京城日報
夕刊
十月十三日(火)

朝鮮總督府法定消毒藥
アイゼル
消毒・殺蟲・防臭

時局重大化に 重臣頻りに動く

牧野内府首相に進言 清浦伯東奔西走す

【東京電報】若槻首相は日支事件の重大化に鑑み國論統一の第一歩として十二日山本、清浦兩伯を訪問諒解を求めたが、右は牧野内府が時局に對する政府の態度を深く憂慮し首相に對し或種の忠告を爲して來た事實あり、その内容において相當重大なる注意を喚起したためであると言はれてゐる

清浦奎吾伯の 東奔西走

政局に一轉機か?

【東京電報】時局重大化によつて何等かの動きが重臣間に行はれるものと注目されてゐたが、既報十二日清浦奎吾伯は牧野内府や山本權兵衛伯を訪問し、更に若槻首相の來訪を受け會談し、重臣方面、宮中方面、政府當局のそれぞれの意向を詳細に聽取したが、清浦伯は更に十三日夜入京する内田康哉伯の着京を待つて特に會見を遂げ、滿洲事變發生以來の情勢について詳細なる現地の説明を聽取し、其の上にて近く京都に赴き西園寺老公を訪問し、重臣、宮中方面、政府當局の意向をそれぞれ詳細に老公に披瀝し、なほ滿洲事變の善後策を中心に時局に關する忌憚なき意見の交換を遂げることとなつてゐるが、舉國一致内閣論擡頭を見つゝある折柄伯の京都行は現下の政局に重大なる一轉機を齎らすものではないかと非常に注目されてゐる(寫眞は右牧野内府、左清浦伯)

西園寺公入京か? 近く京都を離る模様

【東京電報】時局の發展重大化に鑑み清浦伯の山本伯、牧野内府訪問、若槻首相の重臣歴訪のことあり、時局俄に緊張せる觀あるが、西園寺公は原田男の報告にて政府の時局に對する對策方針を能く承知してゐるもの、國家重大の秋、政治の中心よりはなれてゐるのは内外の政情聽取の上にもまた元老、重臣等の意圖を知る上にも不便少からざる爲め近く京都をはなれ入京する模樣である

原田男を介して報告

【東京電報】滿洲事變の多發的擴大につき若槻首相は原田熊雄男に依頼して目下京都に靜養中の西園寺公に報告することゝなり、原田男は本朝九時東京驛發京都に急行した

重大な決意と 覺悟を以て 事件の解決を期す

政府側三閣僚協議

【東京電報】若槻首相は山本、清浦兩伯訪問後十二日午後八時半より幣原、安達兩相を官邸に招致し約一時間半に亙り協議を遂げたが席上若槻首相は『西園寺公に對しては原田男を通じ更に山本、清浦兩伯は自ら訪問して滿洲事變の經過、國際聯盟の動き、これ等に關する政府の態度方針等につき所信を述べて諒解を求めたる顛末』を報告したが、山本、清浦兩伯は何れも『滿洲事變の前後處置並に滿蒙問題の解決に就ては強硬なる態度を以てかゝらなければ素より到底解決は困難であるが、聯盟對諸方針等を誤る如きことあらば國家を危きに導くであらう』と相當強い意味の注意を與へた模樣で、三相はこれに重臣の意見を中心に種々意見交換の結果政府は重大なる決意と覺悟とを以て日支事件の解決を飽くまで期するといふに決意を定めた、よつて首相はこの難局を舉國一致の力を以て乘り切るの必要から十三日更に犬養政友會總裁、高橋是清氏、山本達雄男、徳川議長等を訪問すべしと述べ兩相の諒解を求めた

首相更らに 兩氏を訪問

犬養氏と高橋氏を

【東京電報】昨日山本、清浦兩伯を訪問した若槻首相は今日も午前八時官邸を出で四谷信濃町の私邸に犬養政友會總裁を訪ひ約四十五分に亙り重要會談を行ひ九時辭去それより赤坂表町の高橋是清氏邸を訪ひ同様會談九時四十五分辭去官邸に歸つたが、右犬養、高橋兩氏との會見においては若槻首相は滿洲事變に關する諸般の報告を爲し政府の方針を述べて諒解をもとめたもので、政友會の援助その他に就ては何等言及しなかつた模樣である、しかして右兩者とも單に若槻首相の報告を聽取したのみで突込んだ質問も爲さず會見を終つたが、若槻首相は本日午後更に山本達雄男を訪ひ同樣報告を爲す筈

犬養總裁語る

右會見後犬養政友會總裁は語る
若槻首相が今朝來訪したのは對支問題説明のためだつた、話の内容は事件の顛末政府の對支對聯盟策等につき一通りの話があつたが大體新聞に出てゐるやうなことであつた、今後の政府の應度方針につき別に吾輩に相談を持ちかけるやうなことは全くなかつた、責任ある首相として それは當然のことだ、樞府から要求されたと云ふ外交調査會設置に就ては何等話はなかつた、若槻首相が元老・重臣、政黨首腦部を歴訪することは議論のよし悪しは別として事の眞相を明かにし事實に對し正當な判斷を與へる資料となり極めて結構なことだと思ふ

目的は貫徹 誠意があれば

高橋是清氏談

【東京電報】高橋是清氏は左の如く語る
滿洲問題について重臣會議が開かれるかどうか何とも豫定してゐない、滿洲事變については我國に誠意があれば必ず目的は貫徹されると思ふ、歐米人は滿蒙に對する知識が足りないので誤つた觀察を爲してゐるが、よく眞相について説明すれば誤つた點は訂正されるだらう

蔣介石の 負け惜しみ

國府記念週で演説

【南京十二日發電】蔣介石は本日の國民政府記念週において演説したが、廣東の和平問題から日支問題に移るや大聲叱咤して日本軍の滿洲占領を罵倒し、左の如く揚言した
支那は日本と武器を執つて戰ふことを決して恐れるものではない、支那は四十年前の日清戰爭當時とは根本的に異なり如何に日本の軍閥がサーベルを鳴らし大砲を擬ち込むとも彼等のため兵力によつて威服されるものではない、我は全國の軍隊を動員して日本と一戰を交ふるとすれば十分なる
◇……勝算歴々 たるものがある。我等が今輕率に武器を取らぬのは支那が不戰條約の加盟國であり國際聯盟の加盟國なるがためである。我等は聯盟が誠意を捨てざる限りその決議を遵重服從し世界萬國の認める正義行動に基いて日本の暴行を懲してその自滅を俟たんのみ、若し聯盟が國際間の平和を維持する能はざるものなること明白となればその時こそ我等は敢然立つて彼等の頭上に銃火を浴せ、外侮を防ぎ彼等を沈默せしむる自信と決意を持つてゐる。日本が陸海軍の精鋭を誇ると雖も亦
◇……其の缺點 も知悉してゐる、即ち余は日本との會戰を恐れるものに非ず、兵刃を取るの已むなきに至る迄は隱忍自重して矛を取らず、平和を好む國民の眞面目を世界に知らしめ只その判斷を俟たんとするのみである。國民は政府のこの固き決意を自己の決意として救國の爲め遂行なきを期せられんことを希望する

理事會で解決できねば 宣戰を布告と威嚇

蔣介石の斷言を 米國極度に憂慮

【ワシントン十二日發電】十二日南京における記念週で蔣介石が若し十三日理事會で滿洲事件が解決されなければ宣戰の布告をするであらうと威嚇したことは米國務省側に非常な衝動を與へ國務省側では極度に憂慮してゐる(寫眞は蔣介石)

正義の勝利を期待すると

張學良の揚言

【北平十三日發電】張學良は十二日外人記者團との會見で左の如く語る
余の下野説は謬傳で現下危急の際不可能の事である余は國際聯盟に委ね正義の勝利を期待してゐる。滿洲の獨立運動は日本が思ふ儘になる政府を樹立せんために敢說してゐるもので、省民の意思でない。開原地方で日本人が虐殺されたとの説は知らぬが事實とせばその責任は占領者たる日本側にある

聯盟理事會

愈よけふ― 正午から開會

芳澤大使の奮闘如何

【ゼネヴァ十二日發電】滿洲事變に關する聯盟緊急理事會はいよいよ十三日正午開會されるが、議長レルー氏が本國の議會の關係で出席不能となつたので、多分佛外相ブリアン氏がこれに代つて議長の任に就くものと見られてゐる。しかして聯盟方面では今や新理事會で日支兩國代表のとるべき態度に注意が集中されてゐるが、今のところ依然聯盟規約第十一條を基礎に日本兵の即時撤退を要求しつゝ錦州事件を楯に日本が九月三十日理事會に對してなした事件擴大防止の誓約を實行してゐないとを強硬に主張するものと見られてゐる。これに對し芳澤大使は
一、支那側が滿洲で戰鬪準備をなし且つ敗殘兵に匪賊の慘虐に依つて撤兵を不可能ならしめてゐること
一、全支に亘つて排日運動を煽動激化し支那こそ事態の擴大に努めてゐること
等を主張し支那側の言分の理由なき所以を明白にするものと見られ、これに對し理事會は如何なる態度を採るか各方面から極めて注視されてゐる

芳澤氏の聲明 可なり長い

ものと豫想される

【ゼネヴァ十二日發電】十三日の聯盟理事會議が如何に進展するかはまだ見當がつかぬ有様であるが議事順序は先づ支那が錦州事件につき調査を要求し、次いで芳澤大使が日支事件全體に亘り説明することゝなる模様で、芳澤大使は今日可なり長い聲明を發する豫定であると、なほ十三日午前中は特別委員會が開かれる筈である

錦州事件 調査委員會

設置とならう

【ゼネヴァ十二日發電】さきに國際聯盟理事會が閉會してより今日に至るまでの間に聯盟における日本の立場は頗る……すべきもので、あり若し錦州事件が無ければ十四日に理事會を開くこともなく只その後一週間期日を延期する打合になつてゐた、併し錦州事件はこの狀態を變更し日本は相當惡戰苦鬪せねばならぬ地位に陷つてゐる、但し十三日の理事會は錦州事件に關して開かれるものでこの事件だけを取扱ひ、右事件に關する調査委員會設置が提議されるものと見られてゐる、併し全體としての日支問題は緊急すべからざる狀態にあるので理事會は引續き全體的問題の討議に移るであらう

レルー氏出席不能

西班牙事態切迫の爲

【マドリット十二日發電】國際聯盟理事會議長レルー氏はザモラ大統領よりスペイン議會の事態切迫理由でゼネヴァ行見合せの要求をされたので遂に理事會に出席が出來ぬことゝなつた

飽くまでも 責任を回避

執拗に横車を押す 支那の對日通牒内容

【南京十二日發電】國民政府は日本政府の撤兵抗議通牒に對し十三日同答を發するに決した旨今漢更發表したが、右は七項より成るものである
一、日本の滿洲侵略は諸國際協約の侵犯である
二、日支兩國は共に國際聯盟の加盟國でありケロッグ不戰條約の締約國であるから當然その紛爭を平和的手段によつて解決することに努めなければならぬ
三、國民政府は未だ嘗て日本に武力抵抗を試みたることなく在支日本人の生命財産の保護にはあらゆる努力を拂つた
四、國民政府は聯盟理事會の決定に基き被占領地帶の接收委員を任命したが日本軍隊は理事會に誓約した如き撤退を一向に實行しない
五、日本商品の支那における不人氣は日本政府の非友誼的行爲を惹起せられたことに原因する
六、國民政府は與論の高調制限には全力を盡してゐるが錦州事件で再び惡化した國民政府は日本人の誤まれる政策によつて惹起された結果に責任を負ふことは出來ぬ
七、日本政府にして戰爭を國策の具に使用することを續くるならば日本が責任を負はねばならぬ

出淵大使 諒解を求む

米國兩頭に對して

【ワシントン十二日發電】米國政府は國際聯盟を激勵すると共に滿洲の實情調査に努力してゐるが、出淵大使は無根の通信傳がワシントンまで擴つてゐるに鑑み十二日スチムソン國務長官及びキャッスル次官を訪ひ
一、日本は滿洲に對し聊も領土的野心を有するものに非ず
二、滿鐵沿線以外への駐兵は在留日本人の安全保障の見極めつき次第撤退す
三、局地的事變が日支開戰迄擴大すべしとの發慮は杞憂で日支直接の外交々渉に依り問題は解決すべく戰爭の危險は避け得らる
等の諸點を力說し諒解を求めた、會見後出淵大使は語る
日本は絶對に領土的野心は持つてゐない、滿洲乘取りの野心等全く根據なき疑惑に過ぎぬ、日支兩國は同文同種の間柄で互に事を構ふることを欲しない、問題は直接交渉に依り解決する

吳第○戰隊に 待機命令

俄然空氣緊張す

【吳電報】南支那一帶の形勢惡化以來吳軍港は頗る緊張してゐたが俄然十二日午後一時第○戰隊に對し待機命令降り俄かに慌ただしさが加した、廿四時間内に出動を命ぜられる模様である

本府辭令(十二日附)

朝鮮總督府事務官 西岡芳次郎
内務局地方課長を命す
朝鮮總督府事務官 兵頭儁
殖産局水産課長を命す

視察員を派遣

全鮮時局大會

全鮮時局大會では東上委員二名を派した外滿洲實地視察員を派遣することゝなり、成松綠、曹秉相(?)兩氏が選定されたが、來る十六、七日頃兩氏は滿洲へ出發の豫定である

神宮參拜

(十二日付)總數七〇二名▲内譯内地人六四五名▲朝鮮人五七名▲團體神宮早起會員五三名▲慶尚北道巡査教習生四三名▲京城櫻井小學校二八〇名▲滿州奉天公立小學校六五名▲前年度總數四二八五名

紅葉の金剛の 絶頂を極め

視察の總督

けふは溫井里泊

【外金剛特電】江原道産業視察の宇垣總督一行は紅葉の金剛山を探勝すべく十二日午前七時長安寺發毘盧峰の絶頂にて中食をなし午後一時毘盧峰發午後七時溫井里着ホテルに投宿、明日午前八時溫井里發淮陽郡蘭谷杉民部落を視察する

兩課長異動

―地方と水産

地方課長および水産課長の異動は十二日附で次の如く正式に決定、西岡水産が地方課長に、兵頭地方課事務官が水産課長にそれぞれ榮轉することになつた
西岡氏 西岡氏は二高を經て十年東大法科を卒業、本府屬を振り出しに十三年忠北勸業課長となり同農務課長、同地方課長をやつて十五年平南に轉じ同道地方課長をお名残りに本府入りをなし昭和二年土木事務官、翌議室事務官から四年十二月水産課長となつた。その間朝鮮油脂統制問題などで相當苦杯を嘗めたが更に地方課長としての今後の活躍が期待されてゐる。なほ氏は部下思ひで課員からは人情課長を以て呼ばれて來た
兵頭氏 兵頭氏は愛媛縣人で西岡氏と同じく二高から東大に進み十二年政治科を卒業。直ちに朝鮮入りをして平南に勤務、十四年に慶南に轉じて同道地方課長、昭和二年更に全北に轉じて稅務課長となり三年本府入りをして土木事務官から四年地方課勤務となり今日に及んだ。趣味はスポーツで野球、庭球は人並に出來るがお酒もまんざらでないとのこと。黙々居士たるところがあるが人物は中々しつかりして而も誠實であり各方面では將來の名課長だと折紙

窮民救濟工事 出役を歡迎

農繁期に入つてから 出役勞働者減る

窮民救濟土木事業による漢江改修工事は第一工區より第四工區に亘りて行はれることになり、第三工區を除く他の工區においてはすでに七月以來着工、著しく進捗を見、毎日約一千五百名内外の勞働者が出役してゐたが、目下農繁期のため最盛期の三分の一乃至四分の一の減員で勞働者の入り込みを歡迎してゐる。土木出張所ではこの際事業の性質上單に地元農民に限らず京城その他に散在せるルンペン群にも一定の職業を與へこれを救濟すべきであるとの意向を持つてをり、失業者にして勞働の意思を有する者に對してはどしどし使用すると言つてゐるが、人夫の一人當り賃銀は平均六十錢内外である

京城府會の 兩派對立

双方益團結を固む

京城府會は本春成立以來從前の府協議會當時の空氣と非常に變化を示し、議員間の對峙、延いては對府の對抗を見るに至り、地方自治制度擴充當初にかゝる現象を呈したことは本府はじめ當局者を憂慮させたのであつたが、この氣運は電氣瓦斯府營問題によつて表面化し先づ電氣公營即行派の中村郁一、曹秉相、濱田虎熊、波多江千代藏、成松綠氏等府會の半數を占める二十四議員によつて京城府政研究會が組織せられ、同派の提出した府營意見書案は更に中立議員の賛成を得て過半數を以て府會を通過したのであつた、これに對抗して府營反對の慎重研究の上決すべしとして調査委員會設置に關する意見を提出した田中半四郎、山中大吉、金思演氏等十四議員の調査派は少數で當時敗れたが爾後結束を固めて今日に至り、田中、秋山兩議員を除く十二議員によつて同志俱樂部が組織されるに至つたものである、調査派の結束依然と固きに反して府營案決定後多數派であつた府政研究會は會員間の反目から早くも解消するに至り、今後府政各般の問題に對して同一歩調の下に進み得るや否や頗る疑問視されるに至り、府會の空氣は益々多難を想像され、井上新府尹はじめ府當局者は府會運用に多大の苦心をしなければならぬ事となつた

同志俱樂部成る

電氣瓦斯府營問題の 調査派更に團結

さきに電氣公營問題が京城府會に附議せられた當時即行派に對峙して府營の利益如何を愼重研究調査の上その是非を決すべしと主張した少數にて敗れた調査派の議員十四名は爾來時に應じて府政問題につき懇談を遂げ同一歩調の下に結束を固めてゐたが、この際益々府政に對し公正なる支持をすべく申合をなし、昨十二日午後六時から太平通キリスト教青年會館に會合し種々府政の時局問題について懇談を遂げた結果、同志議員は嚴正的統制の下に理義に立脚し公平且つ眞面目なる態度を以て府民の期待に副ひ府政を翼賛することに決定、會名を同志俱樂部と附し九時過ぎ散會した、なほ當初から行動を共にした田中半四郎、秋山督次兩議員は近く叢事消防組廢止問題等が近く府會に提案される情勢にあるので兩氏が何れも京城、龍山の義勇消防組々頭の職にある爲その立場上自發的に新俱樂部加入を見合せたので、同俱樂部の會員は左の十二議員である

……會……

俱樂部員 尹宇植、石森久彌、朴勝明、李圭復、劉承復、洪會我勉、山中大吉、吳從煥、洪乾求、金鍋哲、金思演、白石諭(?)

◇東軍司令官招宴 林軍司令官は來る十五日午後六時三十分在城新聞通信者代表十七名を龍山官邸に招待晩餐會を催す由

◇京城第二公立高等普通學校創立十周年記念祝賀式 京城第二公立高等普通學校では來る廿五日が同校創立十周年に相當するので同日午前十時から同校内において記念祝賀式並に十年勤續者表彰式を舉行し同日生徒製作品展覽會を翌廿六日午前九時から記念運動會を開催する

◇淑明女高普運動會 來る廿二日午前九時から同校庭に於て舉行

◇普成少年軍第六虎隊團隊式 來る十七日午前十時から府外新水鐵里梅邑學院に於て舉行

◇總督府圖書館 十一月展覽會 來る十六日から廿五日迄諺文書籍講習(?)に於て開催

……人……

◇故小山上等兵慰靈祭同體 故陸軍步兵上等兵小山貞右衛門氏の遺族及び縣人會員に步兵七十八聯隊代表の諸氏は十三日各方面を歴訪故小山上等兵慰靈祭に對する會葬御禮挨拶をなしたが本社へも來訪

◇淸水重夫氏(新任專務局圖書課長)來る十七日午後七時京城驛着々任の豫定

◇富永咸北知事 十二日午後十一時京城驛出發赴任することになつた

◇馬越恭平氏(大日本麥酒社長)十二日夜釜山着一泊、十三日朝九時十分釜山發急行で北行

◇土師專賣局長 陣野秘書官同十四日午前七時三十分京城驛發軌道車にて專賣局咸興出張所視察同日午後一時三十分同地發にて歸城する

◇栗田惠成師(大谷派朝鮮開教監督)滿洲の慰問を終へ歸任につき挨拶のため十二日本社來訪

◇仲榮藏氏(遞信局監理課長)十四日朝鮮信川へ十八日夕歸城の豫定

◇中野築夫氏(本社支配人)金剛山方面へ出張中のところ十三日朝歸任▲寺田醫夫氏(本社々會部長)同上

◇渡邊殖産局長 十月十日西小門町二號官舍に元忠清城大總長邸に轉居した

◇木浦野球チーム十四名 昨夜入城浦尾旅館へ

◇上彭克雄氏(大阪農具製作)昨夜入城同上

航空往來

出發(十三日)▲クレマース氏(東京へ)
到着(十二日)▲福島松氏(福岡より)▲谷秋一氏(同)
(十三日)▲與新太郎氏(大連より)▲小村俊夫氏(同)

あすの天氣(14)

優勢な颱風は九州南部にあつて北進しつゝあるそのため關西地方は暴風となつた高氣壓は本邦の東方海上から日本海を經て朝鮮に擴り滿洲北部の氣壓は低い南鮮は雨又は曇その他は一般に天氣は良く朝鮮海峽は荒れてゐる、明日は天氣が良い

豫報 晴一時曇

十二日最高	二三・五度
十三日正午	一七・六度

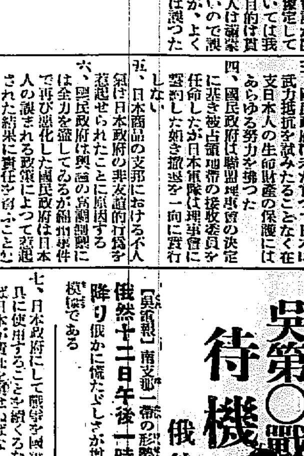
仁川潮時(十四日)

	午前	午後
滿潮	六、〇三五	七、〇〇五
干潮	〇、三五	〇、五〇

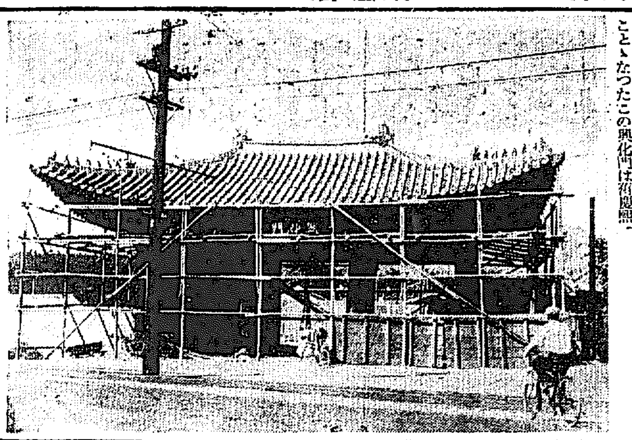
暴風警報

(十三日午前八時卅分仁川觀測所發)
慶尚南北道沿岸を警戒す
低氣壓中心は九州南方海上にあつて七百三十八粍を示し北々東に進行しつゝある
北風強かるべし

『茂平次兇狀』四面にあり

秋!味の覺乱舞!トテモ美味しい高速度滋養料!
どりこの

專賣特許
醫學博士……高橋孝太郎先生發明
到る所で大評判の飲料
朗らかな味!爽やかな香り!
滋養分は高價な葡萄糖、果糖、アミノ酸……
一刻も早く御試飲あれ!
コーヒーや紅茶よりも……
老幼男女、病弱者、健康者にもよい、トテモ美味しい
どりこの水、諸方も、一度お早く召上れ!
▲六七倍の水又は湯で薄めて▲コーヒー紅茶代りに▲牛乳代りに▲ウヰスキー▲洋酒に▲牛乳に……
その味天下一品です。
目下到る所で大評判!
定價 一瓶 一圓二十錢 各地の藥店、食料品店及び百貨店にあり
發賣元 東京本郷 大日本雄辯會講談社代理部
D―196

伊藤公の菩提寺に ゆかりの興化門
京中の通用門から浮んで 奬忠壇へ引越す



引越し用意の興化門

府内西大門町二丁目二番地旧下京城中學校の通用門として時を定めて開門されてゐる興化門が今回奬忠壇公園内に建立された伊藤博文公の菩提寺の正門として世に浮かぶことゝなつた この興化門は舊慶熙宮の正門で李朝五百年の榮枯盛衰を物語る波瀾曲折の由緒ある建物で明節と因縁淺からぬ伊藤公菩提寺の表正門となるは一般から奇縁といはれてゐる

八錢の爭ひで命を取らる
賭博から立廻り 墜死した支那人

【仁川電話】十二日の夜、仁川府支那町には僅八錢で命をとられた支那人があつた。原籍支那山東省登州府黄縣仁川府支那町一、大工劉鴻東(三)同孫德貴(四〇)の兩名は十二日朝から支那町一劉慶南方二階で賭博の開帳を開帳中同午後一時頃劉鴻東が負けた錢八錢を決濟する段になつた處負けた劉鴻東がその錢八錢を支拂はなかつたことから遂に立廻りとなつた孫は劉が加へた一撃をさけんとして誤つて階下に墜落そのまゝ絶命した、仁川署では前記關係者を詳細取調べると同時に孫の死體は十三日午後一時解剖に附した

可愛いゝ競技 (愛婦幼稚園運動會)

つり錢詐欺
青木堂かゝる

去る十一日朝釣り錢詐欺が府内であつた、同日午後八時五十分頃府内南大門通三丁目青木堂へ電話で黄金町二丁目の産婆秋吉方から一個五十錢の松の實飴一個の注文があり、十圓札だから八圓五十錢の釣りを持つて來て呉れとのことに青木堂では店員金振淳に注文の品と八圓五十錢を持參せしめた所、秋吉方の門口に二十一、二歳の洋服男が待受けており、主人だと稱して品物と釣り錢を受けとり家内に入つたまゝ出て來ないので金は不審に思ひ秋吉方に尋ねたところ、同家は一切知らず、全くの釣り錢詐欺と判明本町署で犯人搜査中

戸張幸男氏 再び入選
獨想と題する大作を 帝展の彫刻部へ出品

昨年帝展に初入選をして朝鮮彫刻界のために萬丈の氣を吐いた天才青年京城漢江通十三戸張又市氏長男戸張幸男(二一)君はまた〳〵本年も見事に入選、今年初入選の平壤の文鶴五君(二〇)とともに帝展彫刻部に朝鮮から二人の新人を送り出したわけである。戸張氏の作品は『獨想』と題し等身大の男性を刻んでそこに希望と黎明を前にしてゐる現代青年の新しい曙光への獨想姿を表現したもので昨年入選した『獨歩』とともに青年の力強い用狠を示してゐる。たほ君は目下東京美術學校四年生で目下嘱望されてゐる

『獨想』とその作者戸張幸男氏

三人組の拳銃强盗
强奪して逃走

【咸北明川特電】十二日午後十一時明川威承浩方にピストルを持つた三人の覆面強盗押入り家人を脅迫し五十圓を強奪逃走した、急報に接し明川署では署員の非常召集を行ひ警戒網を張つたが未だに犯人は逮捕されない

釜山遊廓から逃げ出し 自由廢業を願ひ出る
救世軍の少校に伴はれて 西大門署に泣き込んだ二人女

十三日朝未だうら若い二人の婦人が救世軍の南宮少校に伴はれ西大門署保安係に出頭した。この婦人は大阪府泉南郡[illegible]町二ノ二四本まさ子(二二)と愛媛縣温泉郡[illegible]三浦新館(二一)で釜山緑町遊廓福六方の抱妓でまさ子は[illegible]となつ子は[illegible]と名乘りまさ子は千八百圓なつ子は千四百圓の借金を踏倒し去る九日朝釜山を逃走し入城直ちに義州通の救世軍本營に南宮少校を訪ひ十二日まで婦人ホームに休養し十二日西大門署に自由廢業を願ひ出でたものでその理由はまさ子は肺病第二期に入りなつ子は子宮病に惱まされ業も休みがちで樓主に睨まれ樓主からは虐げられ同僚からもうとまれて遂に意を決し救世軍に泣き込んだものであるが西大門署では目下入城中の樓主と立會協議の上何等かの方法を執ると

金剛山ゆき 臨時列車を出す
十六日夜京城發で

いまや錦繍紅衣の金剛山をめがけて探勝客殺到の上景氣に鐵道局ではもはや今月限りの探勝シーズンではあり殊に十七、八日の休日を利用する探勝客の便宜をはかるべく十六日夜十時半京城驛發の臨時探勝列車を運行することになつたが早くも鐵道案内の申し込みだけで三百名を突破してゐるのでその頃は相當金剛山は賑ひを極めるだらう

家出人が多い

最近府内の家出人が非常に増へて毎日各署に捜査願が擲出てゐる鍾路署だけでも十一日から十二日[illegible]九時家出、桂洞二ノ一趙性鳳方李花順(二〇)は十二日午後八時頃家出南米倉町三三九安田セキ(二六)は十二日夕家出した

15日
われらの小唄が 産聲をあげる日

街にリズムの洪水
店頭には唄模様
髪形から御菓子まで 華々しい行進を開始

すばらしい前景氣をあふつて發賣の日が鶴首されてゐる『京城小唄』に『大京城行進曲』のレコードはいよ〳〵あと一日おいた十五日府内各樂器商の手により一齊に

街頭 に流れ出ることになつた。この日府内各所では謳ふべき我等のこの唄の世にいづるをさかんにするため各所において種々催物が行はれるが、まづ第一に移動擴聲蓄音器を利用して、鮮銀前、若草町、新龍山その他八ヶ所で正午から夜にかけて演奏する一方、府内各樂器店及び各カフェーは午後七時から九時迄は、このレコードをかけ、全市を

洪水 と化し、一方京城美髪院主屋敷コトさんは京城小唄髷(新案)大京城行進曲髷(新案)を考案し、又一方には木城屋では京城小唄せんべいを製造して賣り出すことになつてゐる。更に三越、丁子屋の各デパートはこの擧に賛意を表し擧つたなつてゐるこの外山口樂器店は午後七時から明治製菓樓上で記念の催と民謠のレコード演奏會を開くことになつてゐる。又

一方 來青閣では午後七時半からリードバンドのハーモニカ演奏、映畫、レコード演奏を公開する等、十五日は本社の試みによつて生まれた京城小唄デーとして一日を終始することになつてゐる

朝鮮神宮競技【第四日】
野球はじまる 木浦、新義州を劈頭に

第七回朝鮮神宮競技大會も十三日の第四日目を迎へ人氣の中心とたる野球が午後から二ゲーム運ばれ開始されるに及んで漸く本格的に興味を呼んで來た。一般野球の第一戰は午後十二時四十分から開始の新義州對全木浦の地方同志の好取組・兩軍愼重に練習して試行はまつ井上體協副會長の始球式からはじめられた。新義州先攻、審判へ球)安田(塁)小幡、西村三君

11—4 木浦勝つ
對新義州戰

新(先)	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
木	2	2	7	0	0	0	0	0	A	11

◇第一回(新義州)小野左飛、鈴木二ゴロ、東投前▲(木浦)遊撃鈴木二——三後の好球を打つて三遊間を抜く直球安打とし服部の左翼右を抜く二壘打に長驅得點、久保田左飛後今田の二個低投に久保田も還り二點を先取す

◇第二回(新義州)一死後小口投手足下を抜いて出で松平も二壘左を抜いて續き神崎の三個に兩者進壘したが金三個で未だ得點機來らず▲(木浦)一死後高市三遊間安打に出で高橋三個で二壘に封殺され高橋三遊間、二盗、鈴木の三個高投に高橋得點、服部の左翼安打に二木得點、計四點となる

◇第三回(新義州)一死後小野三個トンネルに出たが盗壘の右邪飛後二盗成らず▲(木浦)‖新義州松平右翼、神崎一個、小口投手に代る‖今田ストレートの四球を利し小野また四球、武智の三個線に沿ふバント安打とたり無死滿壘、高市打者のとき投手暴投で今田易々として得點‖新義州小口二暴、高投手‖高市四球で再び滿壘のところへ高橋右中間に三壘打し走者を一掃高橋も二木の二個に還り更に鈴木の右翼線に近い二壘打、服部四球、二盗し久保田の二個で鈴木得點、今田の中堅右安打で服部も得點、新義州この回打擊一巡し七點を大量得點、勝敗は既に三回で決した觀あり

◇第四回(新義州)東二閘失に出たが服部三拙後、小口の二閘にダブられ▲(木浦)‖新義州松平バント束入りで二盗、小口右[illegible]

第八師團の機密書紛失
時節柄重大視さる

【弘前十三日發電】青森縣弘前第八師團管下野砲兵第八聯隊で機密書類が紛失してゐることを數日前發見したが書類は前記に關するもので外部の手に入つた形跡あり犯人嚴探中であるが時節柄重大視されてゐる

具然欽の豫審
金燦とは分離して 單獨で終結決定

大正十四年新義州において新義州青年會の檢擧に風をくらつてそのまゝ永年逃走中であつた大邱忠北槐山郡佛頂面出身當時上海佛租界鮮共産黨員坊第九號具然欽(四九)ほか二名にかゝる治安維持法違反事件は朝來京城地方法院豫審第一號判事の下に取調中であつたが近く中間豫審終結することゝなつた、具然欽は海外共産黨の生みの親と稱された上海復旦大學名譽教授呂運亨と共に朝鮮第一次共産黨時代からの大立物で、本年早春天津警察で檢擧された朝鮮最初の共産黨の中心人物金燦とともに併合審理されるやいなやで問題となつてゐたがこの程分離と決定、具然欽のみ單獨で豫審終結を告げることになつた

[illegible]‖はじめて得點なし

木浦(先)	二鈴	武	久	今	小	武	森	高	[illegible]	
	5	ツ	3	8	7	4	6	2	1	
新義州	野	金	岡	日	本	崎	田			
	6	5	-	2	3	1	9	7	8	

むすめを殺す
飛んだ素人鍼醫師

京畿道振威郡青龍面新道里金俊[illegible](五〇)は本月四日頃から同郡梧城面宿城里一五〇金義國方に滯在中同家の娘美元(一〇)が病氣で寢てゐると聞き美元の祖父に『鍼術を知つてゐるから……』とお醫者さんのやうな顔をして信用を得八日午前七時頃診察に出掛け美元の臀部を左手で無茶苦茶に撫みその上から鍼を刺したが、美元はその刺傷から約五百グラムを出血したまゝ死んでしまつた。このことを聞き込んだ振威郡青山駐在所では九日死體を解剖した結果その刺傷が死因であることが確認され十日金は傷害致死罪で擧げられた

京城柔道有段者が 武専軍と一戰
あす警官講習所で

本年に入つて京城に立寄つた外來の柔道選手チームには長崎醫專校教員會、福岡縣有段者等があつたが何れも京城軍と試合を爲さず單に稽古にのみ終つたが今回京都武道專門學校の猛者連の來城を機とし全京城柔道有段者と花々しく一戰を交へることゝなり京鮮柔道有段者會と選手の選拔も終つたので愈々十四日午後四時から光化門警察官講習所において戰ふことになつた兩軍のメンバー左の如し

◇京都武專軍 四段、若林文吾、同高木榮一郎、同田中新吾、同中村治一郎、同荒井三、四段

◇京城有段者 五段、山内豐一、同小手返夫、同佐藤四段、同岡本金次郎、同大森幸治、同大野二郎、同伊藤進介、同妹尾英吉、同山口勝三、同植田鼠男、三段、松尾三郎、同岡田猛三郎、同池化龍、同金秀吉、同森田勝治、同高橋忠治、同楠田稔、同藤原時郎、同加藤辰男、同國城寺榮、同永沼勇見、同鶴田顯、同岩城猶、二段、田邊野司、以上の内四に豫判は同時六段である

土井通利、同關日芳太郎、同辻翼一、同三好達、同吉田三郎、同長須智政智、同高橋與雅、同江藤敬行、同植村榮、同津谷勇男、二段、藤江忠明、同鈴木顯雄

署長さんが 機關車に同乘
列車事故に就て 理解力を作るため

鐵道局京城運輸事務所では列車の人畜に對する傷害事件は概して乘務員の過失として事件を處理されることもあるといふ不利な點があり從つて乘務員には甚だ歩がわるいことが多いしかもそれが警察官憲の理解に乏しい結果多くの場合で來る二十日から三日間管内各線にわたり各沿線警察署長司法主任等を機關車に同乘せしめ危險防止の實驗を行ふことになつた

あすの神宮競技

野球 午前十時から中等學校の部、培材對京商、午後中京中對仁商

庭球 午前十時より中等學校

籠球 午後三時より中等學校女子一回戰、淑明對進明、培花高女對京城二高女(京畿コート)

排球 午後四時より中等學校女子一回戰、淑明高女對京城二高女、平壤高女對馬山高女

南嶺戰の戰死者
告別式を擧行

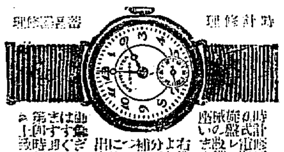
十三日午後二時から第一大隊營庭においてさきに南嶺戰に名譽の戰死を遂げた倉本少佐以下二十八名勇士の告別式を擧行した

漢江改修工事

京城土木出張所では窮救事業による漢江改修工事は着々進捗し本年度工事の進捗を圖ると共に將來の多數的勞働の打開を試みるとになつてゐる

歸省中の處本日歸院 從前の通り診療可仕候
本町四丁目 エッキス光線科新設 河内齒科醫院 電話本局二九五八番

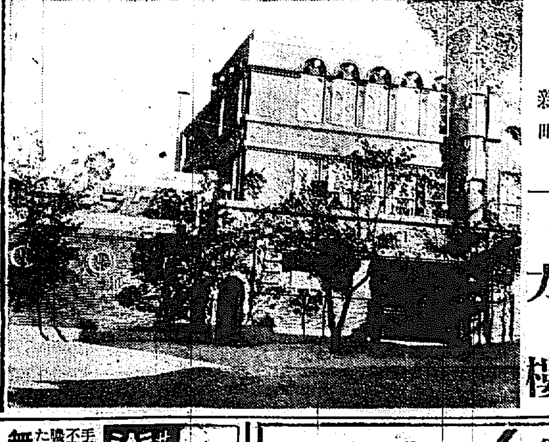
栗もなか 一個四錢
茶茂中 二個五錢
大和軒

時計修理の改善
時計修理 蓄音器修理

時計 蓄音器 村木時計店 京城府本町二丁目 電話本局四七一・四七二

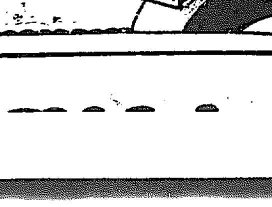
安くて丈夫な パイン萬年筆 木町二 パイン萬年筆店 電本三一八六

登錄商標 家傳 腑炎の藥 奇蹟的の效能顯著なる 定價金壹圓 郵金送料不要 京城府本町三 坂井家傳藥所 振替京城七八七〇番

頭痛にノーシン

新風景 モダン貸座敷 新町 一力樓


値下斷行 丸ノ内ホテル
値下斷行に就き御挨拶
謹啓 時下仲秋の候益々御健勝に被爲渉奉大賀候、陳者弊館儀御愛顧を以て日々繁昌を極め候事偏に皆々樣の御引立に因る賜と感謝に堪へざる次第に御座候、依て此の度時代の趨勢に最も順應せる奉仕として御宿泊料御食事料等左記の通り破格の値下を斷行致し他方「親切第一」を標語とせる弊館獨特のサーヴイスと室内設備の大改善とは相俟つて必ず皆々樣の御滿足を得べき確信の下に御來館を御迎へ致す可く候 就ては帝都の大玄關たる東京驛前に位置し諸官衙銀行會社街に最も近く交通至便の優秀なる地の利を占め而も大衆的にして極めて出入簡單なる當ホテルを益々御活用遊ばされ何卒倍舊の御寵顧を賜はらんことを伏而懇願仕候 敬具
昭和六年十月 東京驛前 丸ノ内ホテル 電話丸ノ内 二三三六一〜九
▲御宿泊料
(小)御一人室 三、五〇……(従前料金五、〇〇)
(中)御二人室 六、五〇 五、〇〇 (御一人樣ノ場合)(同八、五〇)
(大)御三人室 九、〇〇 七、五〇 (御二人樣ノ場合)(同一三、五〇)
▲サーヴイス料
從來御一人樣一日金五拾錢を御室代の内より頂戴いたして居りましたが向後はこれも値下を致しまして御室代の外にその一割を戴くことに致しました
▲食堂
和洋定食(朝) 〇、七〇 (従前 〇、八〇)
洋定食(午) 一、〇〇 (同 一、五〇)
同(夕) 一、五〇 (同 二、〇〇)
此外御好みに依り一品御料理、和食の調進も致します
チツプは御勘定の一割を頂戴致します
◎尚詳細なる御案内書は御一報次第送呈申上ます

ミクニ煉炭需要者！ 大福音!! 木炭代用 火鉢煉炭 之ハ驚イタ 箱込ドハ何ト安イデハナイカ 36個入箱共¥1.10

◎市内各薪炭店で販賣して居ります
卸元 合資會社 六三商會 三國商會

外務職員 [illegible]

負請一般葬儀と花 曾谷葬儀社 京城府本町三ノ八 電話本局三五五 [illegible]

淋病 黴毒 専門 チエ診療所 京城明治町二ノ[illegible]

六〇六號 全三圓五十錢 [illegible] 京城明治町二ノ二 チエ診療所

婚禮用のし 京城府本町四丁目 電本四〇二番 川井茶舗

和洋料理 味覺の秋 天ぷら むぎとろ 本ビル食堂 電本二三〇四番

街頭への進出!! 最も安價で御好みに應じ最も愉快に手軽で遊べる現代人待望の新營業振を試に一度是非皆樣御遊びに御來遊の程 御料理 料亭 はり半 京城府旭町一丁目 電話本局二九〇一番

京城本町一 大學病院 赤十字病院 指定 中村眼鏡店 電話本局一一七番 振替京城三一四六番

專門名藥療法 脊髓病 神經痛 リウマチス 骨膜炎 手足しびれ、骨節痛み痺れ、腰、背筋、肘、膝、關節の痛み半身不隨、足腰引つり立たず、歩行困難、脊中の大骨高くなり、何クサリ膿の出る、排尿困難等の人々に内服して効能のある名藥をお知らせしたし多くの人が内服實驗して其効能に大喜びです、すぐ御照會あれ 無代進呈 ミタダテ この廣告切抜御名記入の上申込あれ 二アゲマス ば安全自宅療法書を無代進呈します 兵庫縣明石市中町 太平堂脊髓藥本家

投網 釣具 京城明治町一丁目 漁具 釣餌 秋岡商會 電話本局四三九〇番 振替京城一二二五六番 品質優良 價格低廉 四分目一尋二十一圓 五分目一尋二十九圓五十錢 網糸製投網各種 カスミ網 一面 三圓 鴉打專用合羽 一枚 一圓七十錢

紅葉の美觀（一）

金剛山の秋色二班

寺田壽夫

長安寺の暮景

せゝらぎの次第に冴えて暮の山の紅葉が佇ひ長安寺暮るゝ
×
陽げ今し昨の紅葉に夕映えてみ堂の大魚廊がりに聞く
×
かすかに丹塗りの門に暗き甲り誰ぞ夕闇に吸ゐ嬋慕かな
×
尼僧出でゝ暗き御堂に灯ともせば蓮華にゆらぐ御佛の像

◇

内金剛の玄關口、長安寺の一帶は山嶽をパツと明るく夕陽の中に描出して、麓の一帶には、早や白い夕霧が這つてゐた。

社のU氏と二人、金剛山出張で内金剛（長安寺）に着いたのは八日の午後五時頃だつた。

あたかも、その日は日本旅行協會の團體客五十余人が、長安寺ホテルと不知火旅館支店に分宿してゐるので、兩旅館とも大入滿員だつた。不知火の主人の好意で、私達の部屋として、當てがわれたのは、主人の居間の八疊オンドルだつた。

もみぢの金剛の景氣よさが、まづこの旅館繁盛によつて察せられるのである。

◇

一浴がすむと、私達は、ぶらりと屋外に出た。

前方には、山脚を追ふて、長安寺川の河床が、極めて、ゆるやかな弧形を描き、乳白色の猶々たる石ころの間からは、澄み切つた瀬の音が聞へて來る。

旅館街の周圍に、隣と向ひ合つて、瀟洒な朝鮮建の一棟がある。それは、この春、金剛山電鐵會社が拙賓や、諸賓會等のために新築した金剛閣である。この建物が、また長安寺全體の中心部を成して、周圍の情景を非常に情緒的に引つ立てゝゐるのである。

◇

山峽の松林は、ひやりと霧を沈んでゐるが、長安寺の背景を成す山腹から山頂にかけては、滿紅の紅葉が、夕陽を反射して、焰のやうに燃へ立つてゐる。

林間の山道からは、ぽつ／＼と登山の人たちが歸つて來る。私達は、夕食前に長安寺を訪ねやうといふのである。

道は溪流に沿ふてゐる。その溪流に沿ふて長安寺ホテルや内鮮人經營の旅館や、土産屋等が並んでゐる。溪間の步道、乳白色の河床、五彩の山肌等、いづれも渾然に富んだ溪谷美であるが、その間を内鮮語の雜音が點綴してゐるところに一脈の生活が流れてゐるのである。

◇

長安寺は、麓から數丁の地點にある。

寺の背景を成す山腹を境界として、頂部はあか／＼と斜陽に燃えて、下部は薄暗い夕闇の底に沈みつゝある。

門の兩脇に太の香りらしい靜態所と錄官派出所があつて、いさゝか古刹と不調和の感がある。丹青極彩色の古刹は、死像のやうに山裏に抱かれ、御堂の中からは靜かに、ゆるやかに太魚の音と讀經の聲が流れて來る。

◇

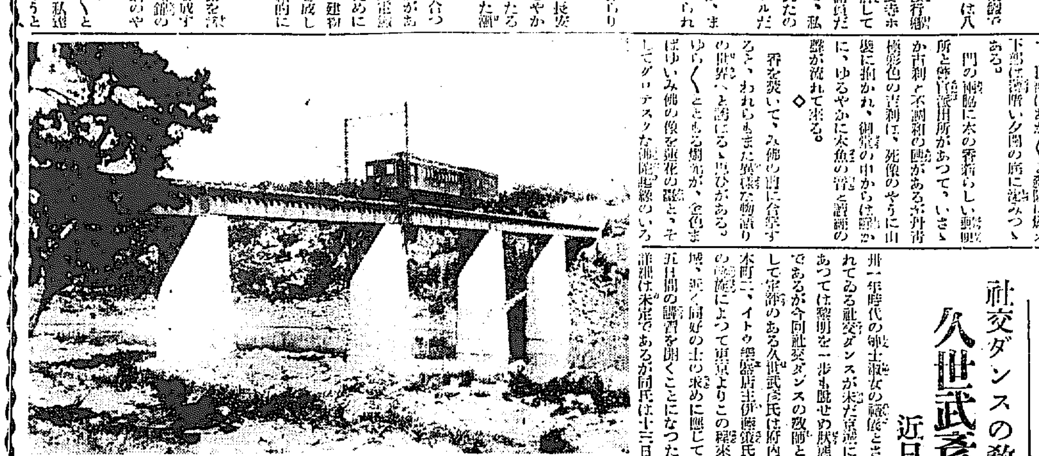
香を焚いて、み佛の前に合掌すると、われらもまた異様な物語りの世界へと誘はるゝ思ひがある。

ゆら／＼とともる燈明が、金色まばゆいみ佛の像を蓮花の臺と、そしてグロテスクな壁面彩色の色々の壁畫像を照してゐるところは、怪奇映畫の好題目とも見えるのである。

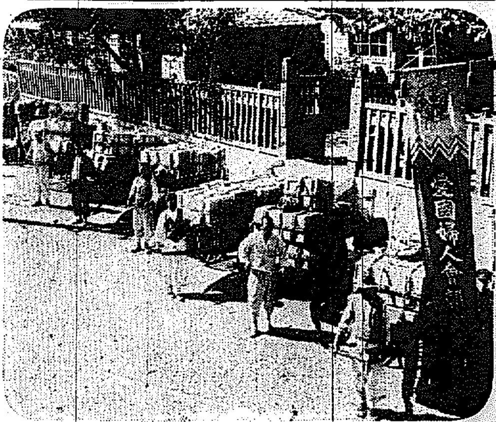
暮靄山峽を罩めて、山頂の夕照も次第に消え去るころの長安寺一帶は、森厳な靜寂そのもののやうに深々と呼吸してゐる。

私は思つた。長安寺は、秋の夕暮れが最もその景趣を生かすものではないかと――。

（寫眞は長安寺へ通ずる金剛山電鐵の酒問近の長谷川橋梁）



—愛婦の慰問袋發送—



社交ダンスの教師 久世武彦氏來城

近日講習會を開催

卅一年時代の紳士淑女の嫁修とされてゐる社交ダンスが未だ京城においては黎明を一步も出せぬ狀態であるが今回社交ダンスの教師として定評のある久世武彦氏は府內本町二、イトウ經營店主伊藤策氏の斡旋によつて東京よりこの程來城、近く同好の士の求めに應じて五日間の講習を開くことになつた詳細は未定であるが同氏は十三日本社を訪れ左の如く語つた

暗いジメ／＼した在來の家庭から脱して、明るい朗かな生活を望まないものはありますまい、この意味において社交ダンスの家庭への進出普及を私は心から叫ぶ譯です、今日ダンスを知つてゐるといふことは紳士淑女の常識です、倍長子供の洋服が一般家庭の日常着となつた現在では『喰はず嫌ひ』でダンスを論ずる時代ではありません殊に社交上に欠く可らざる諧りではありませんか音樂のリズムに合せて全身的運動を兼ね居ふものでありますから日常運動不足の生活をしてゐる人々に取つては好適の趣味運動ですこれを一般家庭で食後など團欒の內にレコードに合せて夫婦は勿論坊ちやんなど一所に踊ることは、どんなに樂しいことであるか御想像下さい歐米人のあの若さ何時迄も維持してゐるのは一家團欒の內にダンスを樂しむ風習の賜だと私は固く信じてゐますこれは決して歐米禮讚の意味ではありません、私は過去十年間、社交ダンスの家庭への普及に努力して參りました結果、社交ダンスが各地到る所で非常な諒解を受けてゐるのはアメリカの下層社會で踊るパアーダンスと所謂眞の社交ダンスと混同してゐる所がありますが眞の社交ダンスは文字通り社交を第一義とした極めて禮儀厚い上品なもので御座います殊に私のは純英國式のものを基本的に正式の踊りを敎へて居る次第です要するに外務大臣主宰の夜會で踊つても決して恥かしくない正式のものを敎授いたす譯です

分島氏新たに 演藝舘を經營

◇…大和ダンス一行を招き あすから披露興行

新裝京城演藝館は今度分島周次郎氏に經營一切を委任され。同氏はその披露のため、さきに亞細亞クラブで開演の折はすばらしい人氣をもつて終始したレビュー團、大和ダンス一行を招き明十四日から五日間連續二回（但し初日は夜間のみ）開演されることになつたなほ這回プロの小原小春も特別出演する筈で入場料は四十錢均一第一回目の出し物左の通り

1、銀座風景五景
2、間ぜれしてもいゝことの十景
3、モダン地獄一景
4、ホテル大事件一幕
6、バラエテイ踊りの秋十二景

三曲演奏會 十六日社會館で

京城兩料醫專の和樂部は同好の士を以て出來たゞけあつて學生の白素人藝術とは思はれぬ程垢拔けのした點で有名である、未だ公開の機に惠まれて居なかつたのを遺憾としてこの程いよ／＼第一回演奏會を來る十月十六日午後六時から京城府社會館で開催される事に決定したなほ當日は京城在住の斯道の大家數名の應援演奏があり近來稀に見る盛會であらう、因みに曲目および應援出演者は左の通り

▲千鳥の曲▲夕顏▲Aブラックプリンス、Rスペニッシスセレナーデ、Cグロリエッタ▲秋の言葉▲木曲搗砧▲さむしろ▲きぬの川▲榻枕▲Aサハラ、Bフアスト▲春の曲▲里の曉▲舟の夢▲磯千鳥▲秘曲※月▲巡砧▲應援者（琴古流）松本穗景、（都山流）力武竹山、小原籟山、佐藤共山（上田流）森田仙螢（琴、三絃）森本尚子、菊口光子、藤原繼子、中塚濤多▲會員部長野口教授外卅名）

神宮奉獻 菊花展

審查員決定

朝鮮菊花同好會は早くも菊の蕾の口を切りかけた十日午後神宮參集所に定期總會を開き審査員の選舉を行つた結果

佐藤統、正木準章、河内春一、竹村虎太郎、植地清作、田中武矩、平野應市、山手德三、小林芳三郎、平林祥市の十氏當選、石田辰次氏次點にて決定した

審査規則變更の結果これまでの總合審査を改め一輪を厚物、管物、其他の三種に多輪は十輪以下と十一輪以上に、小菊は懸崖と盆栽作の各種類に分ち審査することになつたのは菊花界の一大進歩といはねばならない

本年の出來榮は昨年に比し問題にならぬ程の上出來でそれに加へて神宮參拜所と新設の奉獻陳列場とを併せ用ひて陳列するから秋を彩る神宮奉獻菊花展は定めし一大美觀を呈し盛況であらう

日本棋院秋季大手合

日本棋院の秋季大手合は七日から日本棋院で開催第一回の手合は左の如し

甲組				
100	中押勝		澤邇	七段
10		二先二	鈴木	三段
20.0	二目勝	二子番	久保松・長谷川	六段・四段
10.0		先	林・西山	六段・四段
7545	中押勝	互先先番	稲山・村島	五段・五段
4575	中押勝	互先先番	加藤・小野田	六段・六段
30.0	中押勝	先	宮坂・小島	六段・四段
10.0	先	先相先番	木谷・向井	五段・四段
7545		互先先番	篠原・關山	四段・四段
20100	中押勝	先相先先番	井上・加藤	四段・三段
20100	二目勝	先相先先番	吳・高橋	四段・三段
乙組				
40.0	二目勝	先二先先番	小杉・瀬川	四段・初段
75·45	中押勝	互先先番	飯田・中古	二段・三段
1030	中押勝	先	増淵・宮下	初段・三段
9030	一目勝	先番	萩原・瀬川	初段・三段
5070	中押勝	先相先	島村・坂口	初段・二段
1030	四目勝	先	黒田・遠藤	初段・二段
30.0	中押勝	先	中川・刈谷	初段・二段
9030	中押勝	先	河合・江口	二段・初段
7545	中押勝	互先先番	染谷・渋谷	二段・初段
10.0	中押勝	先相先先番	伊藤・竹中	二段・初段

麻雀界

◇雀莊十月の催し　太平通雀莊クラブでは講師美馬喜氏の後任として新に松永夫婆を迎へシーズン來るとともに内容を充實したが今月の月トップ會は左の通り十五日までに第一回締切とし高點者五人に賞品贈呈、第二回締切卅一日、一、二回通計高點者十人に賞品（金時計、クローム時計その他）

◇雀莊倶樂部　雀莊クラブ週例會は明十四日夜七時から三回戰、會費五十錢、大方の來會を歡迎する

滿洲皇軍 慰問金品

愛婦本部發

愛國婦人會朝鮮本部にその後寄贈せられたる滿洲軍慰問袋及金品左の如し

袋二十個増永夫人、三個宛、成田春、新、岡野夫人、二個宛宮木夫人、開城郡龍頭公立普通學校、松永久子、卅九個開豐郡中西面事務所、[illegible]、篠田小傳、小林あや子、小松千代子、伊藤夫人▲金二十圓大曲千代子、[illegible]、今村米子、若米地キサ子、一圓宛高橋清、吉岡安太郎、坂本長作、[illegible]

ラヂオ

JODK＝十四日＝（水曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣概況、仁川觀測所發表
同一〇時四五分　料理獻立『ハンブルグステーキ』第二高等女學校教諭 京城府廳發表
正午　時報、ニユース 日用品値段
午後〇時三〇分　運動競技 朝鮮神宮競技野球戰狀況（京城グランドより）平壤中學對京城中學
同三時〇分　大邱商業對仁川商業
同三時四五分　ニユース公示事項
同六時 大學リーグ戰帝大一回戰は運動競技中に速報す
同六時〇分　お話（A）子供の詩（テキスト）八ベーヂ　久保田有二

同六時三〇分　英語講座（A）初等科十四講　村岡博
同七時〇分　ニユース、公示事項、職業紹介事項、プログラム發表
同七時三〇分　講演（鮮語）秋の感興　崔南善

同八時〇分　小唄　一、仁川小唄　仁川銀水　かず　同　光一　同　百々子　同　玉菊
二、京城小唄　本券　りん子　三味線　同　三味線　未定
同八時三〇分　獨唱と管絃樂（A）一、青龍の歯の踊り（ショパン作曲）二、獨唱 イ、アイ・アイ（ペレーズ・フレイレ作曲）ロ、ジロメツタ（シベラ作曲）三、組曲『ムーア風の狂詩曲』（カッサード作曲）イ、アルチエリアの夕べ　ロ、結婚の行列　ハ、ダウーイアの踊り　四、獨唱 イ、歌劇『ジャンニ・スキツキ』ラウレツタの詠唱（プツチニー作曲）ロ、歌劇『セビリアの理髪師』ロジーナの詠唱（ロッシーニ作曲）　獨唱　伊藤敦子　指揮　篠原正雄　東京ラヂオオーケストラ

同九時〇分　連續講談（A）鍋島政談伊勢の初旅（第二席）　神田伯龍
同九時三五分　氣象概況、時報、各地天氣概況、仁川觀測所發表
同九時四五分　南鮮短歌 一、短歌 二、薄龍道　朴綠珠　鼓手　韓成俊

料理獻立

午前一〇時四五分

材料　一、牛、豚挽肉二〇〇瓦　一、玉葱、卵子各一個　一、バター少々　一、ウイスター・ソース、一、鹽、胡椒少々

運動競技

午後〇時三〇分

平中對京中　・午後三時〇分　大邱對仁川

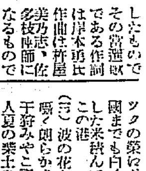
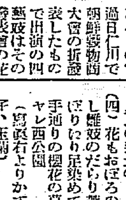
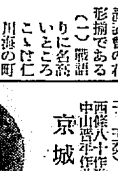
帝大一回戰速報

全國中等學校野球大會朝鮮豫選の白熱戰が野球ファンの腦裏には深く刻まれてゐる事でせうこの豫備知識を以て見る時兩試合共興味深く勿論勝敗は豫斷を許しませぬ擔當アナ君は前者を小野田孫之君後者は清水君の豫定です

小唄

午後八時〇分

仁川小唄　仁川銀水　かず他三名

一、仁川小唄は銀水が懸賞募集したものでその當選歌である作詞は岸本箭氏作曲は杵屋美乃志、佐多抜師になるもので過日仁川で朝鮮藝妓團大會の折發表したもので出演の四藝妓はその發表會の花形揃である

（一）歌詞 ヤレこの港 青い波けり入船出船いドりに名高いところ、こゝは仁川濱の町月の波間で千鳥が鳴いて遠い昔を想はせる船がたりハ ツクの榮なぶり通ひますると外國までも白く化粧した白く化粧した米積んで來て名のあるソレこの港

（二）波の花なる砂濱づたい戀も戯く朗らかさ白い足みせあの潮干狩みやこ姿のみやこ姿の艶た人夏の栗士のソレ月尾島

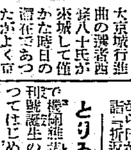
（四）花もおぼろのあの月の下愛し雛妓のだらり帶、揺れるぼんぼりたり足桑めて山手通りの山手通りの櫻花の幕、春の栗士のヤレ西公園

（寫眞右よりかず、光一、百々子、玉菊）

京城小唄

本券　りん子他

西條八十作歌　中山晉平作曲



大京城行進曲の選者西條八十氏が來城して僅かな時日の滯在であつたが上く京城の情景を詠んだもので民謠の作曲では餘りにも有名な中山晉平氏の作曲になるもの必ずや朝鮮の代表的小唄として流行することであらう　商引きつゞいてビクターのレコード放送ある筈

歌詞

一、山は北漢流れは漢江街にや自慢の南大門からむ蔦さへ五百年『ツールチヨツタチヨツタチヨツタソーホイ』
二、可愛い妓生立膝姿うたふアリラン戀心戀慕の京城のおぼろ月『折返し』
三、忘れられようか京城の冬が戀しのオンドル差し向ひ白い手が差る神仙爐『折返し』
四、月見遊かよ漢路の市は夜ほれて夜ひらく醉ふたテダクンの『タンバクや』『折返し』
五、牢島まもりの兩陛御宮松の間から日の影昇るふたりうれしい初詣『折返し』

とりゐ創刊

朝鮮神職會で機關雜誌『とりゐ』を發刊、創刊號誕生のことばに『とりゐ』を潜つてはじめて日本精神を知り、大和心の眞髄を知ることができる』とある神たちの大道を宣示するために生れたのである

大阪の著名專門卸問屋が奉仕的廉賣をする

全鮮巡回見本展示會

◇斷然！！異彩を放つ本見本市◇

◇開期と會場
十月十七日　京城府　京城府會館ニ於テ
十月十九日　元山府　公會堂ニ於テ
十月二十一日　咸興府　物産陳列所ニ於テ
十月二十三日　清津府　公會堂ニ於テ
十月二十七日　平壤府　商品陳列所ニ於テ
十月二十九日　新義州　新義州小學校ニ於テ
十一月一日　全南光州　商品陳列館ニ於テ
十一月三日　裡里　裡里座ニ於テ
十一月五日　大邱府　物産陳列所ニ於テ

主催　大阪貿易同志會
後援　大阪府立貿易館

◇出品商品目録
一、帽子　一、ネクタイ　一、洋服既製品　一、袋物一式　一、ブラシ　一、婦人小間物　一、靴、傘、履物　一、蓄音器　一、化粧品
一、メリヤス　一、肩掛　一、作業服　一、糸物　一、木竹籐類　一、頭飾品　一、袋物類　一、家庭金物　其他
一、ワイシャツ　一、首卷　一、洋裝附屬品　一、防水ナシメ　一、手芸材料　一、文房具　一、運動具　一、ゴム製品　其他

蝶印　シヨール・首卷　問屋

全朝鮮巡廻見本展示會參加　主催　大阪貿易同志會　後援　大阪府立貿易館

（現金問屋 絕對正札）

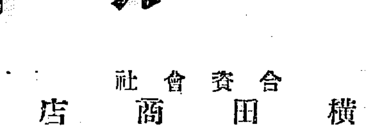
大阪市東區北久太郎町四丁目　合資會社　横田商店　電話船場四九八五番

（申込次第 型錄送呈）

本冬流行の最新商品を網羅したる蝶印自慢の製品と御當地向好評有る好適品を豊富に取揃へ展示會に參加紀念獻身的に

特別廉賣　大サービス

高級實務算盤



使ひ果たされた破損せる骸骨を机上にさらし
使用する毎に不快を感ぜしむ算盤を徹し
絕對堅牢　使い心地よき
實務算盤を使用することは
これ！
事務能率の增進

特約店
京城　古見文具店　山內商店　三宅文具部　三重田文具社　[illegible]

プリミヤ化粧料本舖が
全朝鮮巡廻見本展示會に
愈々參加する事になりました
百聞一見に如かず
是非御來觀を御願ひします
空前の大廉價サービス

プリミヤ化粧料本舖
各種優良化粧品問屋
松田貞次郎商店
大阪市東區南久寶寺町一丁目　電話船場一四七八番　振替口座大阪一九九四四番

藤園化粧料　プリミヤ石鹸　美白石鹸　マルベニ石鹸　香油・びん附　齒磨子・元結　藥局石鹸
發賣元

京電の營業權を府では全然認めぬ
當然失効と解釋して 事業買收の最大難關

京城府電氣ガス事業府營準備委員會では京城電氣の事業買收及び府營は論理的歸結であると同時に、計數上實際上においてもまた必然的歸向であると、諸般の準備を進めてゐるが、府營の可否を左右する買收價格の算定には京城電氣の

營業權を 全然認めずまた施設物價値の上に營業權の代償として幾分手心を加へることも行はぬらしい然し京電が適正なる營業權利金を事業讓渡に當つて要求することは明かで、兩者の交渉は特に營業權利金をめぐつてこれを認めるか否か、認めるとすればその金額が難關となつて、必ずや紛糾し成立するにしても長引くであらうが、最後の解決を總督の裁定に俟つの余儀なきに至つた場合は、最も公正なる立場から京電の營業權を認め、府營の不利を招來せしめぬ範圍の營業權利金を府から會社へ交附せしめることにならうとみられてゐる。當局側では京電のガス事業免許期間が昭和七年六月、電氣が八年一月滿了するがそれと同時に京電の經營權は

全く消滅 して各施設は殆んど無價値のものになり、また電氣、ガス事業經營權は府と會社との契約になるわけである。從つて營業權利金を交附する必要は全然ないと前田內務部長も言明してゐる。然し京電としては許可期間が滿了となつても、公共企業である以上、これまで公衆の利便を計り、同時に將來もなほ完備した施設によつて經營繼續を全然失効とされる筋はなく、その公共的使命を果し得る以上は絶對にない。殊に事業の基礎がすでに安定し永續の確實性に富んでをり、もちろん設備の改善、事業能率の增進等の努力は絶えず必要であるが、公正なる報償について永續性を有し、なほ將來に自然增殖をも期待できる。故に投資者の正當なる査定と共に、事業がすでに——

收益時代 に入りしかも永續性があるものであるから、事業の繼續價値の代價として權利金を要求する

る模樣である。斯くの如く兩者の意見が相反してゐるので、その調停には當局も苦心するであらうが、雙方によつて最も適正なるべき營業權の算出をなし、單に社會的趨勢や立場の强弱等により一方のみ有利なる條件決定を避けしめる模樣である。しかして事業の進行價値判定に當つては、京電の設備の新舊、發送擴張能力、現在の供給力、將來の供給能力、需要增加の趨勢、原價低減能力その他事業の收益に關する愼重なる調査研究を行ふことにならう。なほ內鮮各地における電氣事業買收はいづれも事業免許期間中に行はれたもので、相當多額の營業權利金が

併算され てゐるが免許期間一時滿了期における買收が行はれてゐないだけに早くも營業權問題は公營を行はんとする意志ある各都市の注目するところとならうとしてゐる。しかして電氣事業の公營讓渡に際する主なる實例をあげると左の通りである

◇東京市◇鐵道買收法により京出しに六分を增加した金額の公債を交附しこれを公債市價平均價格九十八圓にて一ケ年內に現金で買收

◇神戸市◇最近滿三ケ年間の利益配當平均年額の二十倍並に同期間に會社の社債借入金に支拂ふた利子の平均年額の二十倍を併算した金額で買收

◇大阪市◇市と會社との間に締結した報償契約による

◇平壤府◇株主配當金を七分還元し更に株主並に役員の解散手當を計上

◇山口縣◇一ケ年の收入金額より營業支出額及び現在電氣工作物の更新價格より算出した減損積立金を控除した金額を十二倍半した金額で買收

野積籾金融
預金部より仰がず 本年は自己資金で

殖銀 米穀移出調節、農村金融緩和のため、前年は預金部低資を仰いで野積籾金融を行つたが、本年はその必要を認めず低資受入れの途をとらないことは湯村農務課長の言明によつて明かであるが、殖銀では過去數年の成績から相當好成績を得てゐるので、本年は自己資金を以てこれを行ふことに方針を決定した。金利は最低二錢三、四厘となるらしい

東拓 東拓においては、從來主として農業貸床金融を試みてゐたが、昨年は本府と呼應して低利資金に依る野積籾金融を行つた處、その成績は豫想以上に良好であつたので、本年は低利資金はないが自己資金でこれを實行する模樣である。唯本年は金融業者農民間に昨年の如き官廳の介在がないから、その保管方法その他に關し相當愼重な研究を要するばかりでなく、利率も昨年の二錢一厘乃至一錢五厘に對し本年は二錢五厘乃至二錢三厘であるが、何分農民間に熟知せられず、搬入、倉敷料等の類が纏ふから、農民はかへつて簡便な野積籾金融を歡迎するものと見られてゐる

金子運用課長 廿日頃來鮮
預金部低資の運用狀況視察

金子大藏省預金部資金運用課長は本月二十日頃來鮮し二週間の豫定で預金部低資運用狀況を視察することになつたが目下朝鮮に受入れてゐる同低資は、償還の多額に上つて居り貸出方面が多岐に亘つてゐるので視察は水利組合を主とし各方面に及ぶ模樣である

商銀定州支店
開業後の成績

さきに開業した商銀定州支店は開業當日の預金五萬二千圓より十二日現在六萬六千圓に增加した、貸出は現在皆無なるも本月下旬頃より出廻る米穀に對し相當多額の貸出を見る模樣である

債務完濟見込なし
可部商會拂込徴收は難しい

さきに破産を宣告された株式會社可部商會に對する債權申出期限の十月五日もすでに經過し、同社に對する債權は五十六萬圓に達してゐるが、本月三十日に開かれる債權者調査會の終了を待ち、破産管財人後藤辯護士は未拂込株金總額三十七萬五千圓の拂込通知を發する筈であるが、幾何の拂込金が徴收し得るか見當がつかない模樣で、債務の完濟は到底見込なく相當紛糾を見るらしい

馬越金電社長
十八日迄滯城

金剛山電鐵社長馬越恭平翁は十三日午後入城朝鮮ホテルへ投ずるが日程を變更して十七日まで引續き滯在、金剛山行は未定で行くにしても十八日以後となる模樣である

朝鐵定期總會

朝鮮鐵道株式會社では廿日午前十時より京城商議內に於て第二十一回定時總會を開き、今期諸決算、政府補助金及利益金處分案、前取締役原俊丸男に慰勞金贈呈の件、監査役全員任期滿了に付き選舉の件を附議するが、監査役は岡田前東拓理事の代りに山田東拓理事が入り他は全部重任と內定してゐる

穀信善後處置

朝鮮穀物信託會社は近く重役會を開催し信託業令施行規則に就き同社の善後策を講究すべきが信託會社の內認可申請は斷念し名稱を變更して信託業務以外の在來業務を繼續するらしく、京城穀物市場の代行と貸庫業に止め、京城穀物市場が正米市場となりても更に其の代行に任じて繼續することに重役及大株主間に大體腹案が纏まる模樣である

京城商議役員會

京城商工會議所では十三日午後二時より役員會を開き左記事項附議した
一、來る十月二十一、二日開催の朝鮮商工會議所聯合會に附議の殖產局長諮問に對する答申決定の件
二、同上出席議員選定の件
三、來る十一月開催の日本商工會議所總會へ提出議案決定の件
四、同上出席委員選定の件
五、前正副會頭の表彰に關する件
六、李仁用讓渡の原州郡官山處分に關する件

鮮米積取に大事を執る
鮮航會の意嚮を訊し 仁川穀協は對策講究

【仁川電話】仁川穀物協會の幹部は今後十一月以降の鮮米積取りに對し、思惑の穀物商聯合會が契約した神戸夜野汽船と交渉すべく目下長項に滯在中の鮮航同盟會社の森岡支配人とも會見なし同時でも正式の交渉に着手される筈から假野汽船會社が仁川鎮南浦積取りとなつてゐたが、鮮航同盟においては、內需上結束して競爭に手を延して鮮米の積取りをなすべき旨の通知に接したので、仁川穀協の幹部は十二日臨時總會を開いてこれを報告すると同時に今後の處置につき協議した結果、一應鮮航同盟仁川支部と會見の上進に對策を講ずる事に一致して散會した、從つて同幹部は直に鮮航同盟仁川支部の石坂幹部と會見し、鮮航同盟會に假野汽船が長項一港積みでも行へば競爭するか否かを正した上、荷受主の自由鮮米積取問題の承認問題で、その他あらゆる要望事項に對し峻嚴なる質問が行はれた模樣である。これに對し假野汽船長項一港でも正米が出盛つて來たならば競爭する決心である事を聲明し、なほその他の問題に關しても情理を盡した說明を行ふた後、一應神戸の本部とも打合せの上回答する事になつて散會した模樣である

手頃の住宅を
格安の家賃と地代で 所有權を獲得させる 都經會社の仕組

東拓傍系の朝鮮都市經營株式會社は六日拓務省正式認可を得たので直ちに設立し、東拓朝鮮支社內に本社を設置してすでに營業を開始したが、同社取締役堀讓調氏(大連窯業公司取締)は左の如く語る

都經設立趣旨 最近における都市發達の傾向を見ると、人口の增加に伴ひ居住が市街地域から郊外へと擴大する事は一般的現象で、此の結果商業地域が自然に分散する傾向にある事も人間活動の要因に伴ふ必然の事象である。斯くして郊外地域は水道、瓦斯、電氣、排水、下水、道路等の完備と共に、家屋は大廈高樓より補次中小家屋に移り、通風採光及び暖房裝置等の完備した生活上衞生の家屋を求むるに至つた。而して日本家屋、朝鮮家屋共に夫々の特長と缺點を有するが、朝鮮においては獨得の氣候上、朝鮮家屋の美點を絶對に無視し得ず、隨つて內鮮折衷に準據を加味した合理的家屋建設によつて生活改善に努力したいと思つてゐる。朝鮮都經會社はもとより徐々たる一會社であるが、幸ひ東拓が京城附近耕地約五十萬坪を社有し現在耕地として保留せられてゐるので、上述の見地からこれを人生必須の住宅地として開放することになつたが、その方法も一般大衆を目標に區分する筈である。斯くの如き住宅土地及家屋の所有といふことは現今社會狀態に照して精神を安住せしむる上に必要なことだが、特に外地に於てはその必要が痛切に感ぜられる。而して京城は近く大都市計畫の實現が近づくと共に、今のうちに適宜な郊外地を擴獲する必要があらうと思ふ。

都經會社目的 京城市には朝鮮都經會社の目的に關して次の如く規定されてゐる
(一)都市における土地の家屋の賣買賃借、建設、管理その他經營に關する一切の行爲
(二)委託に依る前項事業及代理店業務
ただ本店を東拓朝鮮支社內におき、支店、出張所を樞要の土地に設く

土地分讓方法 分讓地區は八十坪乃至百坪を基準とするが、希望に依つては更に小區分にも應じ、而も七ケ年の年賦償還方法に依つて地價も一般市價より格安にする積りである。なほ會社は土地購入者の希望によつて、內鮮洋折衷の家屋建設依賴にも應ずるが、これは大體建坪廿七坪の平屋、七ケ年々賦償還で格安の家賃を納入しながら所有權を獲得し得ることとなり至極便利な仕組だと思ふ

都市アパート 目下大連滿洲方面はアパート全盛時代の觀あるが、京城には殆んど見るべきものがないので、中流以下獨身者乃至小人數家族の住宅難緩和の目的から京城府內に都市アパートを建設することになつたが、これは八疊、六疊、二疊位を一間とし市內家賃より遙かに格安にする積りであるが、この計畫が實現したならば必ずや府內の一般家賃の低減を促進せしむるであらう

國境鐵道
引續き延長 惠山線の二工區

滿洲事變と北鮮開拓に刺戟されし爲か國境の鐵道建設は日に月に輝しき努力を見せつゝあり、先々月は臨溟第八工區羅興、豐利間を起工し先月は臨溟西部第三工區臨溟、上三峰間に着手したが、更に本局長が國境視察して歸任後間もなく惠山線第二工區城德、城德十キロ、同第四工區城德、東山間十一キロの入札を發表したが、近く落札者契約して起工すると

海外經濟電報

倫敦銀塊	一七片二分一	
米棉	休會	
印棉	五十錢高	
スチール株		
アナコンダ株	米國市場はコロンブス祭にて休會なり	
日米爲替		
英米爲替		
紐育銀塊		

東京コール	翌日拂 九厘	より一錢
	無條件 九厘	より一錢
	普通 九厘	より一錢

鮮銀帳尻(十二日) 日銀帳尻(十二日) 鮮銀對外爲替賣(十二日) 京城手形交換高(十三日) 枚數 九、〇四〇枚 金額 一、五九五、七七六圓

株式 (十月十三日)

京取短期	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	—	—	—	—
鐘新後	—	—	—	—
大新前	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
大新後	—	—	—	—
安取前	—	—	—	—
安取後	—	—	—	—
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	算定	日步	代引
算定と日步	三圓	六錢	三四〇枚

短期建玉表	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高		
短期	一、一〇八枚	累計 [illegible] 枚
長期	枚	累計 枚
當日	枚	累計 枚

東株短期市場	寄付	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	—	—	—	—
同郵船	—	—	—	—
郵新	—	—	—	—
同紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同期	—	—	—	—
日株	—	—	—	—
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	—	—	—	—

安東株式	前寄	後引	前寄	前引
當限	—	—	—	—
先限	—	—	—	—

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
株新	[illegible]	蒲鐵	[illegible]
銀新	[illegible]	同新	[illegible]
鮮新	[illegible]	東拓	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
殖新	[illegible]	富士紡	[illegible]
同新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	蒲毛	[illegible]

期米 (十三日)

◎仁川

	當限	中限	先限
前場(一)〜(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場(一)〜(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 [illegible]
値組高(石) [illegible]
出來高 [illegible] 累計 [illegible]

◇大阪 前場 當寄 中寄 止め (一)〜(十) [illegible] 後場 當寄 中寄 止め (一)〜(六) [illegible]
◇東京 前場 當寄 中寄 止め (一)〜(八) [illegible] 後場 當寄 中寄 止め (一)〜(七) [illegible] 引アト 八十一錢
◇兵庫 寄付 止め 先限 前場 [illegible] 後場 [illegible]
◇下關 寄付 止め 先限 前場 [illegible] 後場 [illegible]
◇桑名 寄付 止め 先限 前場 [illegible] 後場 [illegible]

鮮內延べ

市場	限	前寄	前止	後寄	後止
◇京城	十中	—	—	—	—
	十末	—	—	—	—
	十一中	—	—	—	—
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山	十中	[illegible]	[illegible]	—	—
	十末	[illegible]	[illegible]	—	—
	十一中	[illegible]	[illegible]	—	—
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十中	—	—	—	—
	十末	—	—	—	—
	十一中	—	—	—	—
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	十中	—	—	—	—
	十末	—	—	—	—
	十一中	—	—	—	—
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	十中	—	—	—	—
	十末	—	—	—	—
	十一中	—	—	—	—
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

◇鳥平銀 前日 本日

	前寄	大引
當限 後寄	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

市況 (十三日)

◇大阪棉花 寄付 止め
前場 當限 [illegible] 先限 [illegible]
後場 當限 [illegible] 先限 [illegible]

◇大阪棉絲 前場 寄付 同引 後場 寄付 同引

限	前寄付	前同引	後寄付	後同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中綿明 ストリクトミドリング 十一月 [illegible] 不變 ブローチ 同 [illegible] 不變 ベンゴール 同 [illegible] 不變

◇横濱生絲 寄付 止め 前場 當限 [illegible] 先限 [illegible] 後場 當限 [illegible] 先限 [illegible] ◎現物最優等 五五〇圓

大阪砂糖前後場 寄付 大引 前 當限 [illegible] 後 先限 [illegible]

大阪砂糖現物 日糖(ST)現物 盤買中値 十七圓六十五錢

株式
小競合浮動 全く無味乾燥

前場 前日來現場のやゝ安定模樣に在來相場の値幅を漸次縮少せる折柄、今朝は海外の小幅高配から阪地のやゝ小堅に東新開四十六錢、大新五十四十錢、京取十三圓二十錢と寄付き、底堅き氣構を見せたるも高値には賣物支持せず步みに五十錢と返し百圓丁と引けたが前日に比して東新一圓前であつた

後場 前場手掛り皆無に味なき後場は阪地の鈍りなきに東新百圓丁、京取十三圓二十錢と保合ひつて寄付き、不勢商情裡に閑散の如く大引した

年末金融の政府對策成る
懸念一掃か

【東京電話】井上藏相は年末金融の不安を豫想して其の對策として一般銀行に事業會社に對する貸付金の取立を猶豫せしめ若しその爲め銀行が資金難に陷り入用の時は日銀から出來るだけ寬大なる資金の融通をなすこと其他十月十四日限到來の大藏證券五千萬圓を現金償還し又預金部資金の殘り七千萬圓を以て公債を買入れ市價を維持すること等を決定しその準備を進めてゐる

悪材全く飽和
但し尚買躊躇

海外重要材料續きも一巡織込つくしてまた商內作ら揚面は漸く落付模樣を示して至り大市往來も漸次値幅を縮少して來て百圓中心の小浮動となつてゐる。然し根本問題は依然として金本位制問題と世界の恐慌的不況とが繫り來るべき內政事情にかゝることゝなつてゐる。現在我國の現狀はなるほど非常なる危機に直面せるには相違ないが、これは各國ともひとしく認めてゐるところでその不況の度合を決定する事業の數、事業界の情勢等においては日本は諸外國に比して輕い程度であらう。而も財政の根本事情においても決して英米以上の悲觀を要しない。北の際として我が國は突發事件の發生しない限り國民が自重をするならば今何かにどうといふ譯でないから現狀を押通し得るであらう。日本の財政策としては先づ現藏相の對策を安當すべく現狀の値に維持し得るならば海外と比較して我が世界の先行は樂觀されると見られ、且つ現內閣の存續するやうな限りは、直ちに金本位を停止するやうなことはない。最近の內政情勢では爆發案もとにかく曲りなりにも落つくらしく從つてこれよりおそれられた政界不安も先づ通り越したといへる。かくして財政狀態より見て根本の悲觀は全く無いので、この點で相場の先行も樂觀し得るとの條件付であり、目先に確たる材料はないが飛付く譯にはゆかぬといふので相場も自然小浮動に止まつた

目先保合時代

對支問題は引續き譲れてとげず錦州を中心として張學良の反抗の動きも見えて先づ支那における形勢は擴大化とし、南支における形勢は擴大化の振合にある狀況である。あれその他根本の態度を示すまでには至らず大勢として一巡段落に達して相當安定に入つた模樣ではあるが、その一般的反響にこの後の問題として殘され我國に對しても漸次波及すると見られてゐる。かうした惡材がとかく繰返されて買氣も鈍り勝ちとならうとする。これと同時に十月前後に於ては安値に躊躇した株式が急速なる回復を實現し得た味噌の買思惑も何分離くこれ等は何等かの材料も得次第一騰り得られるものと見られるが、現在は買方の勢力も少なき模樣である。こうした商場人氣の明かな對立から定めがたき往來相場となつて居た場面は仕手の見送りに更に値巾を縮少して一と佛國首相の渡米協議に多大の期待をつなぐ模樣である。

公債市況 (十三日) 東京 [illegible]

取組高 十三日前場までに於ける當地短期主要株取組高は左の通りであつた
取 賣方洪般一一〇古野一五〇田中道二八〇立山二〇〇◆買方白开五七〇松山九二〇古野一〇〇德基二九〇松山五〇〇田中道四二〇立山五一〇〇田中道四二〇〇◆賣方古野一〇〇立山二三〇新 賣方白开一七〇洪般一二〇

買氣添す
絶好の秋日和に 不味同調推移

前場 阪地の手堅き商狀を受けて當地米さるも中七圓丁度先十圓と寄付き前場は更に十四錢と引締りしも何分中分なき秋日和に商値は買氣添ふ三十九錢と押しアトは追隨阪地の八錢から九錢附に保合ひ引際に手を控へて買方も引き續く商狀と押し近來にない閑散を呈して前場を終つた

後場 前場氣配は全く氣迷ひ裡に嫌な商狀を見せた折柄、後場は阪地の更に堅化に從ひ七圓四十八錢と寄付き、先十圓九十八錢と寄付き、この間更に地方筋の賣建に二十錢を探押した、然し當地は九十三錢と返した後の小高下裡に閑散の如く大引した

米界展望

阪地と當所の鞘は段々とうなり三圓近くに擴大してしまつた▲內地は天候が何分なき秋日和と豐作より一層安いので上には強くなる通りでは秋の下から上には朝鮮の方によるかもしれないが、之れによつて此の辺では大體當然である▲東京における正米の出荷が相當に當てられぬ筈である▲深川に於ける正米の出荷が少なくなるので十三圓五十錢を超えたる處で...

通信

期近は大下鞘
軸を晩せる

新穀相場

現今は古米から新米に移動する過渡期として普通から云ふと朝近は鞘高中で當然であるのは古米の品薄に牽制されて割高を呈してゐる。然るに本年は朝近の方が大下鞘を演じ從來の新米期とは全く變した商狀であるが、これは無論古米が割高であるのと新米は不作であるがやうに入つてゐるから期近の鞘が大下鞘となつてゐる。果して然りとすれば新穀の出盛期に向ふ先限が上鞘を買進むと云ふ事は行く〳〵が當然であるので買方は期近を晩送りするの策が兇まる形で買方は先行きを...

阪地との鞘關係

一時三圓內外に縮少した阪地と當所の鞘はこの頃三圓近くに擴大したが、これを昨米と阪地先限の先行き鞘幅とを比較するのでこれが九州から本邦に至るまでに相當に開きがあるので、こんにち假に仁川から阪地へ一圓運賃をかけると三圓六七十錢の鞘開きは當然であるとしても見ると當所と阪地の鞘と思はれる

內地颱風懸念

朝鮮は一帶に申分なき秋上げの天候で仁川觀測所の豫報によると此の晴天はまだ續く見込みたと云はれて居るが一方內地においては前日琉球方面にあつた颱風が北東に移動して今朝は九州南部の近海に接近しその中心は七百三十九ミリを示し可成猛烈なものである從つて內地は一般に天候が險惡となりつゝあるのでこれが九州から本州へ接近するにおいては作柄に對して相當の被害は免れないものとして頗る注目さるゝに至つて居る

買方も見送り

買方は新穀の出廻りが段々接近して來るのと秋冷けの天候か申分ないので大に自重されて居り又一方においても阪地との鞘は既に三圓近くへ擴大して來た上に目下東京に於ける深川正米の出來値から探算すると朝鮮米價から二割安に際接近し政府が何時買上げを實施するかも知れないといふ惑がある折から値を買ひ進んでるばつけ得戒の傾向が多い從つて取引は双方共閑散な商況に陷つたので相場として茲暫く活況を呈せず落花々しき發展は望まれないと見られてゐる

尚安値を孕む

本年の作柄成績や政府が既に米價の買上げを爲すべく決議されてゐること等から見ると此の上り二割以下になつた場合は米の供給がは新規の出廻りが段々接近し新穀の出廻り旺盛に向ふ相場として地の乏しい米と見るの外ない結果新しい米の出來高の乏しい米と見るの外な米價に高いもの一つも起らない結果新需要が一つも起らない狀況で多くの當業者は小使金に迫れて賣急ぎの商狀を見ると僅かの發作で價格は叩かれるといふ安値が尚も現はれぬかといふ人々もある

とにかく今回の新米の出廻りと米價で米穀資金の上でも見込みがあるかどうかと云ふことが今後の新米の年に朝鮮の消費地での上に於いては出盛つて來ると新古米の需給に上鞘が將來下鞘とならないとも限らぬと見る向もある

慶南新米

慶南地方は晩稻の天候や需給が自然と昇り傾向を呈してゐるが依然古米の壓迫と世界的經濟大勢とに高值期待の賣り建氣の出遲りで米出廻りは漸く本格的の出廻は見越されて居るので地は直ちに出廻りを申し合せ內地米は此れから本年の出廻りは十一月に入つて居る

仁川期米本玉表

	賣方	買方
當限	百一、二〇〇	金メ二、一〇〇
先限	九組一〇〇	丸ウ二、〇〇〇
	丸メ一〇〇	
中限	九組一、〇〇〇	丸ウ七〇〇
	八〇〇	丸エ五〇〇
	金メ七、七〇〇	
先限	丸ヰ一、〇〇〇	
	丸昭四〇〇	丸ソ四、一〇〇
先限買方	丸二、二〇〇	丸ス三、二〇〇
	〇〇丸大二〇〇金メ二、二〇〇	
	三〇〇丸玉四〇〇	丸マ一、〇〇〇

仁川穀物出入 (十二日)

品目	移出	移入
粳米	五、五二三	
同		九六一
玄米		
白米	一、一二二	
大豆		
白米	三、四一〇	
籾入	九、六三〇	
玄米	九八六	
豆	五、一五〇	

東京深川在米高 (十二日)

日現在は四十萬七千三百十九俵と前日の在米高に比較して三千三百九十一俵の減少である

大阪市中在米高 (十二日)

日現在は百十八萬六千九百三十九俵と前日の在米高に比較して三萬二千五百三十三俵の減少である

堂島前場情報 【大阪電報】

今前場、朝鮮筋は優勢に買り保東、株式筋、小口筋も買る外地筋は手詰めてみたがこれに對して當理、西筋、地場米客筋は買ひ、西の谷は乗り替へてゐた

鈍重を辿る
天候良好と 農家賣急ぎ

京城延べ

前場 前日來天候良好と籾の賣急ぎに次第弱りの軟勢の折柄、今朝は阪地のやゝ見直しと仁川の追隨に一回十一末十六圓九十錢を七錢高に始まり引續いて九十二錢九十五錢もつけたが、買氣とかく乏しく賣されて八十錢台に崩れ八十五錢中心の鈍重なる小競合を繰返へた

後場 前場阪地の不勢と仁川の味なきにとかく鈍重を辿つた折柄、後場は阪仁の一層軟化商狀を眺めて十一末六圓七十七錢と軟弱に寄付き二回には更に五十九錢つけ不勢を見せたが三回には六十五錢とかへしこの邊の浮動に終ると見られた

一回十一末一六八八、八〇、八四、一回十一末一六八八、八六、八七、八六、九、六〇、九、二、一回十一末一六九〇、八〇、八〇、一六、八七、九二、八四、十一末一、六五、九〇、九、一、十一末一六八九、八〇、一、八〇、一回十一末一六九〇 算定 十中一六〇 十末一六 寄引値 ▲一回十一末一六九〇の通りであつた

京城 一等精白米十四圓ドタ鮮白米十六圓五十錢丸キ合格玄米三等十五圓ドタ四等十四圓八十錢今搗玄米上十五圓九十錢下十四圓五十錢籾上四錢五厘中四錢三厘下四錢一厘

大豆 舶川九、六〇長湍九、五〇漣川九、五〇鐵原九、〇〇

仁川 丸キ角手丸チ石拔三等米三等十六圓六十錢四等十六圓三十錢一等白米丸仁印六圓八十錢籾改良種新四錢二厘在來種四錢で何れも保合ひで取引は閑散である

大豆 舶山丸忠新九圓四十錢長湍改山漣川九圓五十錢金洋南川新義九山北鐵海州天安八四川錢で何れも未だ出廻り薄に取引も閑散である

釜山 天候雨地場糯米筋も手當獨斷に買控へ政府買上げも材料としてあまりに云ひ盡され、內地況早のポンやり芳々新米も出廻り漸增の傾向にて移出筋の期待も次第に薄らぎ內地在米も想つた程に減少せず腰つた商談無く市場氣迷ひに閑散にて八百五十二叺の取引

大邱 新米の出廻り辨々增加に人氣引立たず政府の買上げ待ちに手持筋腰を入れてゐるが未に買上げ値の發表なく新米の叺を見て嫌氣を見せてゐるが買手安値想ひに買はず雙方內地消算の成行見に氣配も保合ひ發良十五圓七十錢神力三等十五圓三十錢見當を唱へた

群山 新米の出廻り八千叺あり出盛を想はしめたが入荷順調に移出筋の買物相當ありて市場賣物よく消化され各地清算不味乍ら氣配二、三十錢の強態を示し在は買注清在に入氣よく丸セ三等十六圓七十錢四等十六圓五十錢見當を唱へた

茂平次兇狀 【29】
行友李風 作 藤井耕濤 畫

袖摺稻荷 (四)

『マタ旋毛を曲げたのか、困らせ居るのう、ナニそれとても強て無理にと勧めるではない』

『勿論、御厚志の程は千萬忝けなう存じますするが、今暫は當と、貢劍にお願ひの筋がござりまして』

こうなると茂平次、武張つた、直た町人言葉でなく、平素の砕けた態の格式に復ります。

『身共に願ひ?』

『御意!』

『ウム!』

尾と首背くと、今度はニヤく微笑んでゐた織江の顔が、忽ち厳つい難面に變つて。

『大膽斯樣な事だらうと存じて、此方へ席を移したが、金子の無心か?』

『違ひまする!』

『デハ、何事だ?』

和、いひ澱んだが面を昂して、

『——余の儀ではござらぬ、織江の身の上に就きまして』

『ヤ!』

『あらゆる非道な働きをおさせなされた、そのお侍には御覽の通り懇意といふ思はしい折紙を附けられ、立派な兇状持とまで成下つてしまひました——がそれは一體誰がさせたのだとお思ひなされます皆な、皆な伯父上のお指圖でござりましたな?』

——茂平次の身體は宛で蛇のやうに、緩打つて戰き慄えます。

『それも聖戀、タッタ一人の、熱しい織江といふ物を、無事に返して貰ひたいと思へばこそ、この淺智恵な思か者は、惡魔になつても織江の身體を、取戻さいでは置きませぬぞ!』

『煩いな此奴!』

老人の瞳が冷う輝く。

欄間の方で、ドッと大勢の笑ひ聲、どうやら酒がはじまつたらしいので。

『何も左樣に、物を一圖に申さずとも』

その輝いた眼を遽と外らして平然と、馴れた手附きに闇黑の無煙の蕊を切ります、對手を甘く見くびつた態度。再びガラリと壁の調子を弛げて。

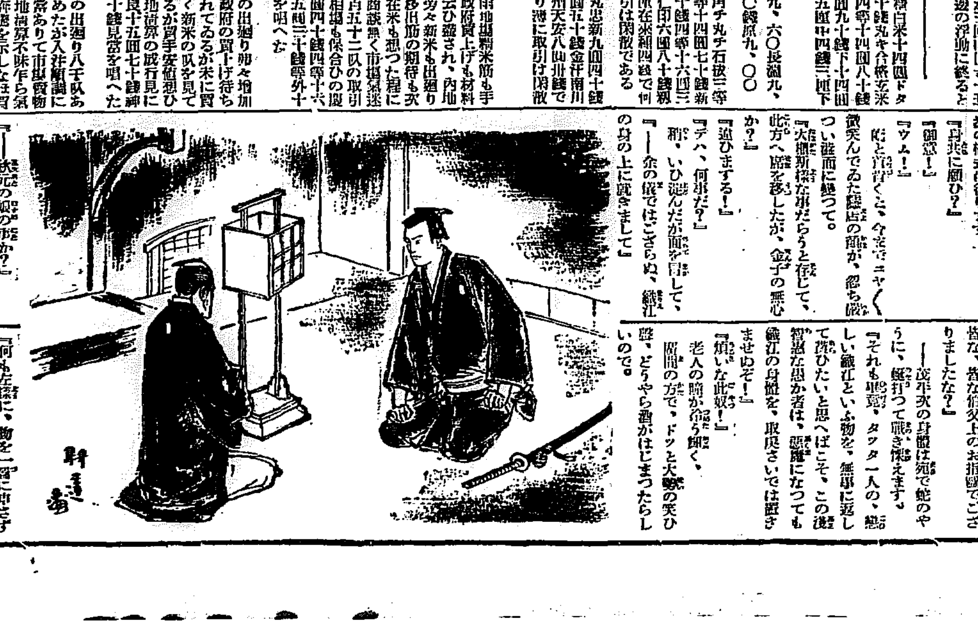
『貴樣今夜は、些とどうか致して居るやうだのう?』

『何の拙者が?』

『まゝま、靜かにしてくれ、性根をおちつけて一通りこの伯父が申すことを、宜いか、聞くんではならぬ、靜かに聞いてくれ』

『マタ、御自分勝手のお說教でござりまするか?』

『拙者の自分勝手よりは、第一その方、大きな思ひ違ひをいたして居りはせぬか、凡て物には表裏、陰と日向の兩面がある。なる程貴樣とあの娘とは、一旦許嫁の仲であつたと申す筈、それは雙親の在世、次頭右衞門なり、織江の父與兵衞が、揃ふて達者でゐた頃の噺——双方とも亡くなつてしまつた今日ではもう、約束と申した所で反古同然、幼少にして貴の双親、義理の双親、四人の後見に別れたが其方の不幸、不憫ながらさて是非もない次第——』。



『——茂元の娘の事か?』

『畏せの通り』

『何と被仰る?』

『色狂人奴!』

『あまり執拗い、マダ貴樣左樣な夢を見てゐるのか?』

『夢ではござらぬ、親と親とが約束をいたした拙者の妻、その女房の身柄を御隱しも同樣な目に遭はされましては、氣も狂ひませう、執拗くなりませう、伯父上、織江をどこへお隱しになりました?』

打て變つた茂平次の血相、息組老人はそれを睨めるやうに。

『コレ〳〵、些と場所柄をも辨へぬか、白痴たことを申す物ではない!』

『オイヤ申さいでか、現の四五日前、赤坂の屋敷の手傳ひをさせるのだと、嫌がる當人を無理無體に町駕へ乘せて連れて歸られ、それから三年越、生きてゐるとも死んでゐるとも、音信は愚か影も形もお見せなさらぬ』

『——』

『赤坂の屋敷といふは表面の口實で、さる大名の奧向へ、あられもない人身御供に』

『默らう?』

『申しましたか、茂平次は何も彼』

世界音樂全集

全廿五卷內容

卷	編者名	書名	卷	編者名	書名
1	高折宮次	ピアノ名曲集(Ⅰ)	14	小松耕輔	日本童謠曲集(Ⅰ)
2	近衛秀麿 シャピロ	ピアノ名曲集(Ⅱ)	15	本居長世	日本童謠曲集(Ⅱ)
3	ジェームス・ダン	ピアノ小曲集	16	山田耕作	日本童謠曲集(Ⅲ)
4	田中英太郎	ヴァイオリン名曲集(Ⅰ)	17	門馬直衛	世界民謠集
5	田中英太郎	ヴァイオリン名曲集(Ⅱ)	18	藤井清水 弘田龍太郎	日本民謠集
6	草川宣雄	オルガン名曲集	19	伊庭孝	歌劇名歌曲集(Ⅰ)
7	門馬直衛	世界獨唱曲集	20	伊庭孝	歌劇名歌曲集(Ⅱ)
8	門馬直衛	世界歌曲集	21	外山國彦	世界唱歌集
9	山田耕作	日本獨唱曲集	22	本居長世	日本唱歌集
10	山田耕作	日本歌曲集	23	[illegible]	流行歌曲集
11	矢田部勁吉	世界合唱曲集	24	門馬直衛	音樂辭典(Ⅰ)
12	山田耕作	日本合唱曲集	25	門馬直衛	音樂辭典(Ⅱ)
13	小林愛雄	世界童謠集	別卷	大河原義衛	マンドリン・ギタア曲集

見本進呈

樂曲嚴選編曲譯詞正確演出註解周到
全世界の名曲數千を收めたる本書の出現は凡百の樂譜一切を不要に歸す

一回配本 **世界獨唱曲集**
四六倍判二五〇頁 價一圓送料十四錢 賣物書店にあり

有ゆる樂器のある所熱狂を以て迎へられた本全集完成を機會に更に時代への奉仕を志し玆に破天荒の廉價を以て頒布す即刻書店に於て其內容を看られよ！

一冊百曲價僅かに一円

現代醫學大辭典

豫約募集　學生版　一円　一円　申込金不要

全廿六卷內容

1	解剖、組織、胎生學篇	14	小兒科學篇
2	病理學篇(總論)	15	眼科、齒科學篇
3	病理學篇(各論)	16	皮膚科學篇
4	生理學篇	17	泌尿器、性病學篇
5	生化學篇	18	耳鼻咽喉科學篇
6	藥理學篇	19	外科(整形外科 口腔外科)學篇(1)
7	內科學篇(1)	20	外科(整形外科 口腔外科)學篇(2)
8	內科學篇(2)	21	外科(整形外科 口腔外科)學篇(3)
9	內科學篇(3)	22	細菌、寄生蟲、衛生學篇
10	內科學篇(4)	23	精神、法醫學、醫史、法規篇
11	理學的治療科學篇	24	內分泌學篇
12	婦人科產科學篇(1)	25	補遺篇
13	婦人科產科學篇(2)	26	[illegible]和譯辭典・總索引篇

醫學の全分野を包括する
一切の學的智識の大集成
收錄項目實に三萬五千餘
菊判特型毎卷五百頁以上

內容見本即刻進呈

劃期的大事業完成記念版!!

全日本の專門大家三百餘氏責任執筆
病院醫家藥局醫學生諸家への大奉仕
高價なる醫書中斷然光る此廉價提供

一回配本 **泌尿器性病學篇**
菊判五〇〇頁 價一圓送料十八錢 賣物書店にあり

日本醫界の最高權威が多年の研鑽を傾注して完成せられた本辭典は日本學界の偉大なる世界的誇りである而も菊判五百頁にして僅に一圓を以て奉仕す

申込〆切 十一月十日

東京日本橋 振替東京二四八六一 電話日本橋 二一八七 二一八八 二一八九

春秋社

京城日報

朝刊　本紙朝夕共十二頁

機械講義　應用化學講義　建築講義　電氣講義
大日本工業學會　內容見本進呈

認可 **京城第一自動車學校**

秋冬用 **ジャガードアンダーシャツ**

若人の渴望　中年の若返り法

TRADE MARK MIZUNO CO.LTD

美津濃　本部 大阪淀屋橋

流行は…美津濃より

1931年 新型カメラ 小型活動寫眞機 在庫豊富 (カタログ進呈)

カメラと材料 直輸入商 **本村洋行**

資本金57,500,000圓
積立金65,450,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行京城支店

產婦人科 (入院隨意)
医学博士 橋本吉藏
京城府岡崎町七 電話龍山五八〇番

麻撚絲各種 工業用
綿撚絲各種 手縫用
カタン絲 ミシン絲 及エ業用
小荷物小包結束麻
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町九丁目 電話本局五三九〇・二四番
(特種品製作御希望ニ應ジ多量品ハ內地工場ヨリ直送致候)

萬有科學大系

廉價版 一冊¥2.50

自熱的大歡迎 申込刻々殺到

科學の通俗化、科學の大衆化之れ本大系の使命である最新科學の全收獲を綜合し平易にして、興味ある記述而かも之を補ふに無慮一萬餘個の寫眞を配し、何人にも諒解出來、驚異と感激の限りを盡さしめずには措かないのが本大系である。果然出版界不況の折柄、天馬空を行くが如き無限の賣行！之れ本書の眞價を裏書するものにあらずして何ぞ。

第一回配本 各書店にあり

正篇第一回配本
天体と宇宙
京都大學教授 理學博士 山本一清氏著
限りない星々、一切の驚異、一切の神秘は其處に横はつてゐるのだ。是等宇宙と天體に對する近代天文學の全收獲を、何人にも諒解出來得るやう通俗平易に說いたのが本書である。執筆者は京都大學宇宙物理學教室の主任教授、宇宙及び天體に關する問題を之れ程分かり好く平易に興味多く解說したものは、世界の何れにも絕對にない事を確信する。

續篇第一回配本
最新兵器
東京帝大教授 工學博士 青木保氏著
戰車、毒瓦斯、列車砲、無線操縱兵器、飛行機、魚雷、爆弾、潜水艇等最新兵器の進歩程驚くべきものはない。是等驚異すべき最新兵器の一切を豊富な寫眞圖版を中心として、何人にも諒解出來得るやう通俗平易に解說したのが本書である。著者は東京帝大造兵學教室の主任教授で我國兵器學界の最大權威者、最新兵器の進歩を說き去り、說き來り、一讀何人をも驚殺せしめずには措かない。

申込略規
▼體裁 四六倍版、一冊三百五十頁平均、各頁アート紙刷、寫眞版插入。
▼卷數 正篇十二卷、續篇十八卷、合計三十卷、索引は各卷に添附。
▼配本 昭和六年九月より正續各一冊宛を同時配本す、配本期日嚴守。
▼定價 一冊 金二圓五十錢
一時拂 (正篇十二冊) 二十七圓
同 (續篇十八冊) 四十圓
同 (正續三十冊) 六十五圓
▼送料 內地三十三錢、其他六十二錢。

申込締切 十月卅一日限

內容見本 申込み次第進呈す

東京市神田區錦町一ノ一〇
新光社
電話神田四三三九 振替東京四三二四〇番

商業及法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

聯盟理事會に先立ち 五國特別委員會
日本に對して戰爭行爲を起さゞる公正保障を求む

【ゼネヴァ十三日發電】正午よりの聯盟理事會に先立ち滿洲事變を討議すべき英、佛、獨、伊、スペイン五ケ國特別委員會は十三日午前十時開會、フランスのブリアン氏提案になる骨子問題處理の方式案を目下審議中であるが、右の內容は左の如きものであると解せられる

聯盟理事會は日本政府に今後滿洲に於て何等の戰爭行爲を起さざる旨の公式保障を求む

米國當局は日支直接交渉で
平和的解決を熱望

【ワシントン十二日發電】米當局は滿洲事變を頗る重視し、その平和的解決を熱望してゐるが、要するに米當局は滿洲の日露の私密關係を知り頗るデリケートな問題として最良の方法は矢張り日支兩國間の直接交渉にまつ外はないとしてゐる、しかして米國がこの際なすべきことは日支兩國が戰爭に訴へるが如きことを極力防止し、平和裡に問題を解決することに全力を傾倒せんとするものである、今日まで支那側が日本との直接交渉には反對してゐるため解決を妨げたものとなし、支那側の反對は兩者が交渉中立のオヴザーバーを列席せしむる事により兩國交渉の可能性があると強く主張さるゝに至つた

芳澤大使 ゼネヴァ到着

【ゼネヴァ十二日發電】聯盟理事會に出席の日本代表芳澤大使と英外相レディング氏は十二日ゼネヴァに到着した

日本軍撤退せねば交渉に應ぜぬ
國民政府の聲明

【南京十三日發電】國民政府は日支現下の時局に關し十三日聲明書を發表した、その內容は直接交渉の要求を否定し、日本軍が撤退して九月十八日前の狀態に復舊せしめ限り支那政府は如何なる交渉にも應ぜぬと主張してゐる、內容左の如し

一、日本軍の撤退延期、錦州爆擊事件は帝國聯盟に對する挑戰である

一、日本は直接交渉に依り支那を屈服せしめ滿洲における日本軍隊の勢力下で造られたる地方官憲と勝手に解決を圖らんとしてゐる

一、日本は既得權益確保の保證、排日運動の即時停止を要求してゐるが支那政府の態度は國際聯盟規約侵略行爲に對する制裁條項の適用を理事會に要求するに變りない

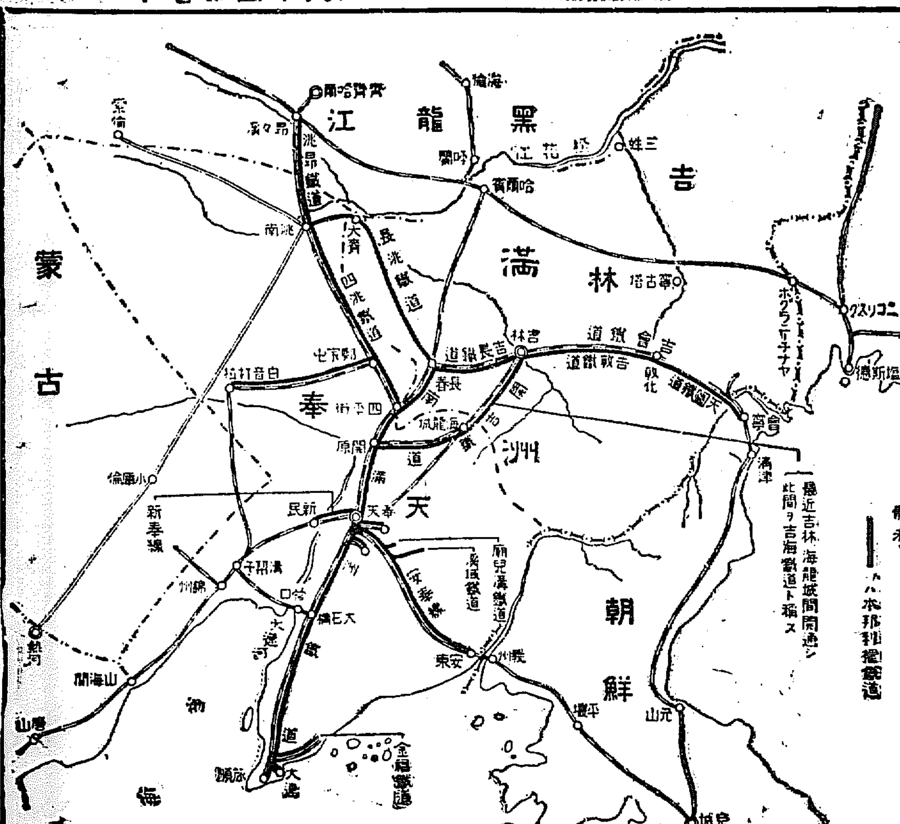
一、支那政府は日本軍の即時完全な撤退、學良軍の奉天歸還を絕對的先決條件とし責任は一切日本側にて負ひ損害額を決定し賠償を要求す平和を愛好する支那政府は再三聲明せる如く聯盟規約に依り解決せんとす今や平和解決は本日の理事會における日本の態度如何に懸つてゐる、若し日本軍が滿洲における事態を九月十八日前に復舊せざる限り如何なる解決案も斷じて考慮せざることを茲に聲明す

成都、重慶の領事館員引揚

【上海十三日發電】四川省成都に在る日本領事館員及び居留民は十四日引揚げ廿一日重慶着、重慶居留民も十五日漢口に引揚げるに決した

蔣支那公使 幣原外相會見

【東京電報】蔣支那公使は十二日午後五時外務省に幣原外相を訪問約三時間にわたり懇談し八時辭去した、會見內容は公表されざるも撤兵及交渉開始問題につき相當突込んだ意見の交換が行はれた模樣である



馬越恭平翁昨夜入城す
病中と思へぬ元氣で語る

八十八歳の老齡ながら、大日本ビール社長、朝鮮紡織社長、滿鐵監事、金剛山電氣鐵道社長、滿鐵監事等々として日夜活動、倦むことを知らぬ貴族院議員馬越恭平翁は十三日午後七時入城、朝鮮ホテルへ投じたが、病中とは思へぬ矍鑠振りで

◇◇◇

この五、六年どうも體の調子が惡くて困つてゐる。もつと早く朝鮮へ來たいと思つてゐたが、そんな有樣で今日まで機會がなかつた。ところが十一日から腹をこはして昨日まで絕食、けふやつと重湯をとつた始末で、金剛山へ行けさうにもない

ナニツ、それにしては顏色がいゝつて八十八にもなつて朝鮮へ來る位だから顏色もよからうぢやアないか、だが、肩の凝るやうな話は御免被りたい。政界の裏話？ そんな話は禮賛人には一切分らないヨ

◇◇◇

金剛山電鐵が國に買收されるといふ話はまだ一切聞いてゐない。そんな噂があるのかね、京城電氣との合併問題も全然考へてゐない。もちろん兩社が共存共榮で進むべきものであり、また圓滿に合併が出來れば結構だが、物には順序があるからナア

◇◇◇

總督府の麥酒專賣案には大反對だ。折角これまで苦心經營して盛り上げたものを、安く買上げられてはたまつたものぢやない、たゞ永登浦の麥酒工場については一言もない。やつてやれないことはないが、算盤がとれぬとわかつてゐるものに金を出すことは株主に濟まないので、地元のみなさんに勘辨して頂きたいと快く語つた（寫眞は昨夜京城驛における馬越翁）

我偵察飛行機 打虎山で亂射さる
泊少尉と入澤軍曹負傷

【奉天十三日發電】新民屯以西の敵狀視察に向つた我飛行機三機は十三日午前九時北寧線打虎山附近の上空に至るや約三十輛を連結した軍用列車に支那兵の滿載されてゐるのを見たが、支那兵は我飛行機を見るや機關銃小銃數萬發を亂射したので我飛行機は何れも數十發の敵彈を食ひ泊少尉と入澤軍曹は敵彈のため泊少尉は左の腕胛骨に入澤軍曹は右大腿部に何れもかなり傷を受けてゐるが元氣で居る

五六百メートルの低空飛行をしてゐると機關銃と小銃で一齊射擊を浴せたので翼に數十、胴體に三發命中したが右彈丸の爲め飛行服を裂きシャツを貫き遂に擦過傷を負ふに至つたが、大したことはない、尙當方の投下した爆彈は四個で何れも威嚇的に投下したもので敵に何等の損害も與へなかつた

行財政の復活に努む
奉天地方維持委員會

【奉天十三日發電】地方維持委員會は市政公署と協力して遼寧省內行政の復活に努力しつゝあり、自衞警察の充實に次いで十五日から金融交通機關を復活することゝなつたが更に近く財政廳を復活して地方財政の整理に當ることゝなり、敎育實業兩廳の復活司法機關の復活も圖り名目は兎も角實質的には遼寧省政府の業務を代行する形式を斷著にして來た

馬賊に拉去された坪井氏救はる
―十三日朝通遼にて―

【大連十三日發電】九月二十日鄭家屯古爾興公司監督員と共に通遼の附近で馬賊に拉致された公主嶺滿鐵農事試驗場技手坪井清氏は十三日朝通遼において滿鐵公署菊竹氏の手で救ひ出された馬賊に引渡されたのは二三日であるが本人は頗る元氣である

平沼樞府副議長 牧野內府を訪問
時局重大の折柄注視さる

【東京電報】時局重大に伴ひ重臣の往來頻りの折柄、平沼樞府副議長は十三日午前十時半高輪の官舍に牧野內府を訪問し時局問題に對する意見の交換を行なひ同十一時十分辭去した、平沼副議長は過般來樞府本會議で政府の滿洲事件對策を聽取しゐるのでこれに基づき種々意見を開陳し、更に牧野內府の意向をも聽取した模樣である

若槻首相から重臣訪問報告
十三日の定例閣議

【東京電報】十三日閣議は午前十時開會、劈頭若槻首相は支那及列國に對する關係重大となり國家の將來につき愼重考慮すべき時期に立至つた、自分は誠心を盡くして輔弼の責任をつくしてゐるが此の上とも國家の重臣に對し諒解を得て置きたいと思ひ昨日淸浦、山本兩伯を訪ひ午後は德川議長、高橋、山本達雄男を訪問する筈なるが故に閣僚も速かに豫算を編成し內外の重大事件に當りたいと述べ豫算編成に關し問答あり、行財政整理要綱を決定したる後幣原外相より國際聯盟への回答につき事後承諾をもとめ次いで安保海相より南支における狀態は漸次惡化し居昌耳邑に在る海軍俱樂部に支那兵亂入し器物を破壞し附近の住宅に放火し火事を起したと報告し、午後一時散會したが本日の閣議で左記事項を決定した

一、一家より多數の兵役服務者を出したる場合における表彰の件

重臣會議說無根
首相の歷訪は單なる報告に止まる

【東京電報】若槻首相の歷訪に重臣會議開會說あるも首相の歷訪は單なる報告に止まり、會議の豫備行動でないので重臣會議は開かれない

財政外交問題 對策には協議

【東京電報】若槻首相以下全閣僚は閣議散會後午餐を共にしながら刻下の財政、外交重大問題對策につき協議した

貴院各派代表に首相時局說明 諒解を求める

【東京電報】貴院各方面では滿洲事變を中心とする對支時局問題の成行を重視し、政府の說明を希望してゐるので若槻首相は十三日德川議長を訪ひ、閣議の結果十四日午前十時首相官邸に各派代表二名づゝを招き、重臣になしたと同樣今回の事變經過、聯盟理事會情勢政府の聲明其等につき詳細說明、諒解を求めることゝなつた

內田滿鐵總裁 西園寺公訪問
約二時間に亘り會見

【京都電報】東上の途次十二日夜入洛した內田滿鐵總裁は十三日午前九時四十分淸風莊に西園寺公を訪問し、約二時間に亘り會見の後同十一時三十分辭去、同日午後十時十四分の列車で江口氏と落合ひ東上した

京城商議所 役員會
重要議案決定

重要問題を附議した京城商工會議所役員會は三日午後二時から五時に亘つたが諸案の歸結左の如く更に十九日午後一時から議員總會に附議する

二、十月十一、二兩日開會する朝鮮會議所聯合會に附議すべき殖産局長諮問の答申案

イ、朝鮮における工業動力とその改善策

ロ、朝鮮における運輸改善策

一、同上出席議員は陣內會頭と古城副會頭の兩氏に決定

一、來る十一月開催の日本商工會議所聯合會へは『移入稅撤廢方要求の件』とし酒、綿布の移入稅廢止を求むること

一、右出席は陣內會頭に決定

一、朝鮮商工會議所は京城として設立すべしと決定

一、前正副會頭の表彰を適當に行ふこと

一、李仁用讓渡の江原道原州金鑛は讓渡一郞氏に讓ること

等を決定した、なほ原州金山は年額三百八十圓の鑛區稅を要し前途見込なく處理上不利なため會議所として手放すことになり、名義上の所有者渡邊氏の自由に委するわけであると

太平漫語

政局不安の折柄、若槻首相は重臣を歷訪して滿洲事件勃發以來の經過、帝國軍隊の行動および聯盟會議の形勢並に帝國政府の努力したる外交經過、今後の政府の執る可き方針等につき諒解を求めた▲その結果近く重臣會議が開かるゝのではないかと見られてゐるが、首相としても決して國際聯盟の空氣や米國の態度を見て俄に騷ぎ出した譯ではなく、當初より愼重考慮の結果に出でたものである點だけは、國民も十分諒解して置いて貰ひ度い▲首相もまた一刻時局多難の際、國民の期待に副ふやう善處を切望する▲京城は埃の都である。空は割合にクッキリ晴れて、昨今の秋日和は何とも云へぬすがすがしさを覺ゆるけれども、氣をつけてメーン・ストリートのアスファルト道路を見ると▲黑埃が腹物を浸する――とまでは行かずとも――夥しくたまつてゐるのが判る。アノ中には朝鮮人の遠慮會釋もなく吐き散らす唾や鼻液が充滿してゐる譯である▲府當局はもう少し府民衞生に注意して、出來得可くんば夜間往來の杜絕えた折を見計らつてドシ〳〵撒水自動車を利用して水が流れる位に十二分に撒き▲その後をブラシのついた自動車か窮民救濟の人夫を使つて每月二回位掃き淸めて貰ひ度い。そうしないとさらでだに濕氣不足で咽喉を害し易い半島において、アノ埃を吸はせられたんでは保健上由々しき害毒があると思ふ

自衞上應戰は已むを得ずと認む
北支駐屯軍司令官に訓電を發す
陸相、參謀總長意見一致

【東京電報】南陸相は十三日閣議後金谷參謀總長を訪ひ錦州事件の經過その他を報告の後錦州山海關方面における情勢に就き懇談を遂げ、山海關迄は滿鐵附屬地外側に屬し鐵道守備上必要と認むる場合は直に軍隊派遣を爲し今回の如き偵察用飛行機に敵對行動を執る場合は自衞上之と應戰するもやむを得ずと認める、又山海關以西においても日本軍駐屯民等に暴擧を加ふる場合は適宜處置を執るに意見一致し、その旨直ちに北支駐屯軍司令官香椎少將宛訓電を發した

支那の不誠意に基く未解決懸案の山積
彼がその暴擧を如實に示す
我が滿蒙懸案史（一）

いまや世界的視聽をあつめた滿蒙中心の日本關係は未た支那側の誠意發明をみず全支那排日侮日的行爲を繰り返され最近に至つては挑戰的態度をすらたすに至り我が國民をして對支政策の强硬を叫ばしめてゐるところ彼が不信不誠意によつて徒らに未解決のまゝ放任されてゐる我が滿蒙懸案の交渉は實に現在三百余件の多數を數えしめさきに滿鐵柳條溝における彼の暴行により遂に我が鐵鎚を破發させてもなほ彼等は非を悟らず逆に反抗的態度を持し然も我が權益を逐次蹂躪し又驅逐せんとしてゐるのである滿洲事變は誰が非を膺懲し諸懸案の根本的解決を促進したものであり又この際解決しない限り容易にチャンスを得られないものと觀察される重大な時期に當面してゐる際こゝに未解決懸案の梗槪を摘記することにした

鐵道關係

滿蒙が帝國の生命線としてその生存上重大な關係を有しその資源の開發利用は鐵道がその大動脈を形成してゐることは今更說明の要もなく殊に朝鮮としてはその後援地帶なるが故に特に重大な關係を有するものであるが今や最も重要な使命を負ふ鐵道さへも支那の條約無視によつて數條の併行幹線に包圍されて能力の發揮を阻止されてゐる始末であるしかして先づ鐵道關係の懸案からあげてみる

滿鐵線と併行線の敷設

これは明治三十八年日淸滿洲善後條約に關する秘密議定書において滿鐵は南滿洲鐵道の利益を保護する目的のもとに該鐵道をまだ支那が回收しない以前においては該鐵道附近にこれと併行する幹線又は該鐵道の利益を害すべき枝線を敷設せざる旨を定めたものである該條約は鐵嶺問題を惹起當時我が政府の聲明によりこれを阻止したが打通及吉海兩線の敷設においては再三再四の抗議も馬耳東風できゝ流し折角の條約も空文たらしめてしまつてゐる

吉會鐵道の敷設

これは明治四十二年間島に關する日淸協約第六條に基づき吉林より延吉南境を經て圖們江に至り會寧に聯絡する鐵道を建設するため大正七年支那政府と日本興業、臺灣、朝鮮各銀行との間に前貸千五百萬圓を投資し豫備契約を締結し六ケ月以內に借款契約を結ぶことに定め又昭和三年請負契約を成立し未だ全線の開通をみるに至らず即ち大正十三年天圖鐵道を更に昭和三年吉敦鐵道を開通したがその中間敦化老頭溝間（六十六哩半）の建設及び天圖鐵道敦化に關しては未だ進捗する運びとならず吉敦鐵道には千八百萬圓天圖鐵道には五十三萬圓を投資してゐる

吉海線の問題

大正七年滿蒙四鐵道に關する交換公文及滿蒙四鐵道借款豫備契約により開原、海龍、吉林間は日本の財團との間に借款契約を締結してあるのに支那側では海龍吉林間に無斷で建設したそのため右は豫備契約及併行線不建設に關する協約に違反するので再三再四抗議したが支那側は遂に反省せず建設し次で奉天海龍線を建設して滿鐵線に併行とし更に北寧線と連絡する一及んで滿鐵を交叉する支那側の一大幹線を形成してしまつた

長春洮南間鐵道

これは大正七年滿蒙四鐵道に關する交換公文及滿蒙四鐵道借款豫備契約による長春洮南間の線路で未だ起工の運びに至らない

借款契約關係

次には鐵道關係の借款契約の不法行爲についてみる

四洮線借款切替

第六次四洮短期借款契約は大正十五年五月末日までの期限であつたので滿鐵はこれが更新に關し交渉したが支那側は政情不安定を理由として應ぜず且借款利率の低減方を要求し遂に彼我意見の一致をみるに至らず放任されたしかしてその投資額は三千七百萬圓に及んでゐる

長春大賚線

これは請負契約を無視されたので未だ工事に着手するに至らない

四洮線借款利子

昭和四年六月借款利率を年七分以下に低減方を要求し滿鐵との間に數次の交渉をしたが未解決の儘になつてゐる

洮昂線請負契約

これは昭和二年七月末日現場の引渡しを完了したが引渡後六ケ月を經過するもその請負金額を支拂はずかつ車輛立替代金の期限滿期したにも拘らず何等支拂ひをうけずそのため請負契約に基づき一括借款契約を締結すべきものであるが支那側に誠意なく何等の確定を見るに至らずまた工事決算についてさへ未確定のまゝとなつてゐる

洮昂局顧問權限問題

洮昂線建造請負契約第五條及附屬文書により顧問は本鐵道に關する一切の收支を代管し且本鐵道に關する支出につき一切の書類に局長と連署に關する權限を履行せんとするも局長はこれに應ぜず今日に及ぶ最近現顧問の任期滿了に際し新顧問を推薦し局長の內諾を得公文を以て新顧問の更迭を申し込んでも同意を表せず未解決のまゝになつてゐる

哈市に吉林臨時政府
張作相か組織にかゝる
一省に二政府の對立となるか

【奉天十三日發電】某所着電によれば張作相と張學良とが協議の結果吉林省臨時政府をハルビンに組織することになり目下着々準備中で近く政府を東支鐵道局內に組織することゝなり左記の役員を任命したと

邊防軍副司令代理 李振聲（元吉林軍々令總監）
參議長 王之佑（元吉林督辦署長）
財政廳長 徐晉熙（元縣知事）
民政廳長 誠允（元政務委員）
農工廳長 王賓善（元吉林軍秘書長）
建設廳長 徐士達（元ハルビン電業局長）
警務署長 高齊宗（元ハルビン警察局長）
敎育廳長 李樹霖
秘書長 于 　
外交特派員 鍾毓

しかして吉林にはすでに熙洽の組織する吉林省政府あり今回ハルビンにおいて臨時政府が組織されることになると一省に二つの政府が組織されることになり、將來の成行は興味を以て見られてゐる

カ・カ・カ

ラボガカは優秀卓絕せる藥能と世界的名聲によつて………群藥を完全にKOした。

×××

健康に惠まれざる虛弱者もよりよき健康を求める者もラボガカにより精、體力を充實し衰弱、虛弱、病弱をKOせよ

ラボガカはヌクレイン酸鐵を主藥とする榮養强壯劑にして細胞を根本より改造し、體力、精力を急速に强化、增大す

ラボガカ十瓦は ヒレ肉一五百グラム 卵黃一十五個 牛乳一升五合 小麥粉一四キログラムに匹敵す

適應症 榮養障害諸症 結核性諸症 神經性諸症 體力精力衰退

正價 粉末ラボガカ 一二〇瓦入 二圓 三六〇瓦入 五圓 一キロ瓦入 十二圓 錠劑ラボガカ 五十錠入 一圓廿錢 三百錠入 五圓

東洋一手販賣 小菅商會藥品部

全國ラボガカ販賣特約藥店にあり

文獻說明書贈呈

社説

帝國の第二次聲明　滿洲事變と列國

錦州爆擊事件を轉機として國際聯盟が再び積極的活動を開始せんとするに至り、國際政局に變局すべき暗影を投ずるの兆候あるに鑑み帝國政府は第二次聲明を發して重ねて事件の眞相を說明して日本の立場を明にするの止むなきに至つたが、吾等は條約擁護といふ比較的單純なる事件の正體を國際聯盟が正視するを得ずして、殊更事件を擴大し無用の干渉を加ふるが如き事がありとすれば、それは國際聯盟自ら國際聯盟の存在價値を抹殺するものであると思ふ。支那人一流の對外宣傳のために國際聯盟が觀覺を誤るゝやうでは何人も國際聯盟の權威を疑ひたくなるではないか。錦州爆擊事件も長江方面に對する出動措置も條約上の權益を正當に擁護せんとするに止まるものである。支那が日支兩國間の既存條約を無視し蹂躙し破棄せんとするがために、滿洲事變が發生したのである。日本が支那に對して何等領土的野心を有せず、忠實なる機會均等主義の遵奉者であることは日露戰爭以來二十余年間の事實が最も雄辯に之を證明して居る。今更、列國のために痛くもない腹を探らるゝ理由は毛頭ない。日本は條約上の權利を擁護せんがために決然として起つたに過ぎぬ。國際聯盟若くは第三國の干渉を容るゝ餘地は斷じてないのである。

◇

國際聯盟理事會は極度に『戰爭』といふ言葉に怯へて居るやうである。米國が不戰條約や九箇國條約を持ち出すのも、日本が『戰爭』によつて『武力侵略』の手段とするであらうことを憂慮する結果に外ならぬが、日本は今日まで戰爭を回避するがために忍び難きを忍び現在と雖も、事件の擴大を防止するがために、有らゆる手段を講じて居るのである。われ等は日本の如き聯盟規約若しくは不戰條約の忠實なる履行者に對して列國が猜疑の眼を振り向けるのは誠に不思議だと思ふ。此の不思議の現象は『宣傳』といふ支那側の手品によつて發生したものに外ならない。若し日本に過失ありとすれば、それは宣傳術が拙劣であつたといふ一事に過ぎぬ。しかも、宣傳術が拙劣であるといふことは、日本の取れる手段が正當であることを證明する一部の理由ともなるのである。

昨今、支那側は今にも戰爭が始まるが如く吹聽し、すでに蔣介石氏の如きは『支那は日本と戰ふを決して恐れるものではない、支那は四十年前の日支戰爭當時とは根本的に異り、全國民衆を動員して日本と一戰を交ふれば勝敗脇々たるものがある』など、放言して盛んに戰爭熱を煽つてゐるに反し日本は極力戰爭說を否定してゐるではないか。火事だ〳〵と叫び廻るものが實は放火犯人であるのだから滑稽である。而も、今は火事にはなつて居らぬ『滿洲事變』といふ隣家を燒棄するがために燃のおこるは避け難いがそれは火事ではない、斷じて火事とはならぬ。若したつたとすれば、それは支那側の責任である。何となれば、日本は條約上の權益を正當に擁護せんとするに過ぎないからである。

◇

われ等は、昨今、支那側から盛んに放送さるゝ『戰爭』といふ呼び聲に脅かされて國際聯盟が輕々しく日支問題に干渉するは國際聯盟の權威を失墜する所以だと考へる。滿洲に於ける特殊權益、及び中支、南支方面に於ける居留邦人の生命財產の保護のために日本は國力を賭しても起たねばならぬ。支那が『戰爭』を以て來れば日本も『戰爭』に應ぜざるを得ないかも知れぬ。しかも、それは條約擁護のためである。しかして日本は自ら條約を擁護するの理力がある。國際聯盟や不戰條約は決して『條約無視』のために惡用されてはならぬ。若しこの二つの國際道德上の大機關が條約違反者を庇護するが如き事ありとすれば、それはその事自體が國際聯盟と不戰條約との存在意義を否認するものに外ならぬ。國際間の公約を尊重せざることは取りも直さず國際平和を破壞することである。日本は斷乎として斯る非道德的の國際行爲を拒絕する。

◇

米國識者の一部には、今日まで支那側が直接交渉に反對するが爲に問題の解決を妨ぐるとなし、滿洲事變解決の最良方法は兩國の直接交渉に俟つ外なしと主張するものも少なくないが、われ等は、滿洲事變の眞相が判明するに從ひ列國の國際正義感が正しく發動するであらうことを信じて疑はぬ。同時に日本は國際的批判を正當に導くことに十分の努力を拂はねばならぬと思ふ。滿洲事變は實に日本の立國の基礎を危ふくするほどの重大事件である。官民外交の魔手に陷らぬやう擧國一致的の監視と協力とが必要であらう。

最近の奉天　釋尾氏より近信

目下滿洲視察旅行中の朝鮮及滿洲社長釋尾東邦氏より本社の松岡社長、桑原主筆に對し左の通信があつた（奉天）

（前略）奉天は流石に事變の震源地丈ありてまだ何となく物情騒然たる感じが致し候、我兵隊巡査、支那巡警が武裝して町々を警戒して居る姿が目に付き申候、但し奉天守備の我兵は應援に來て居る朝鮮師團の一部で其數は一千條りとの事に候、それに我數百の巡査憲兵と支那巡警二千名許りにて奉天の治安は維持され居候、城內には支那青年の自警團が提燈を持つて所々を警戒して居るのも平常は見られない圖にて、城內の支那官衙は凡て日本兵で守られ居候（中略）滿鐵附屬地の方は平常通りに開店し、何等不穏の空氣は見えず候、されど日支人共に商賣は閑散で取引も行はれず（中略）我軍部側ではこの狀態の下に冬籠をする用意を致し居候、軍部の方では時局を有利に解決するまではこの現狀を持續すると强硬腹にて、外務省や聯盟會議は眼中に無しといふ意氣込みにてこの點は大に吾々國民の意を强からしめ居候、奉天初め各地の日本人もこの軍部の强硬に信賴して一陽來復を樂みに暫時の不景氣と苦痛は已むを得ないと覺悟致し居る模樣に候、我邦人が主腦となつて世話をして居る市政公署は頗る閑散で、市民との交渉も係り頻繁にならぬ模樣に候、一體に支那人は役所との交渉なき民族のやうに候、奉天では目下軍部が十番[illegible]致し居候（下略）

奉天にて　釋尾東邦

强制買收權は認められぬ　朝鮮電氣事業令　原案通り容認か

【東京支社電】總督府は現在電氣事業取締規則が無力且不備の點があるに鑑み今回名實共に法律として整備せる電氣事業令を制令として發布する事となり、原案を作成して拓務省へ廻付審議中であつたが、同省も原案通りを承認し近く法制局に廻される事となつてゐる。同案の內容は殆んど內地の電氣事業法と同樣であるが、たゞ內地法においても問題になつた强制買收權を認めるか否かゞ內地のそれと異り、朝鮮においては特殊事情もあるので原案においては地方自治體乃至は公共團體が主體となつてこれをなさしめざる立前からこれを認めない事となつてゐる。法制局においてもこの强制買收權を認めるとすれば相當議論もあるであらうが、原案がこれを認めてゐないのであるから恐らくは原案通り容認されるであらうとみられてゐる

失業防止の為　拓務院を擴張　外地官廳へも賣込み　村山道雄氏は本府に歸參

【東京支社電】拓務省は近く廢止され新に拓務院が組織される事となつてゐるが、目下の形勢では拓務院に收容し得る人員は百名足らずで現在の約四分一余りであるから殘余の三百余名は失業の憂目を見ねばならぬ狀態にある、よつて拓務省はこの際一人でも多く失業者を出さないやう拓務院の組織を大きくして收容人員の増加に努める一方朝鮮、臺灣等の外地を初め各關係方面に對し求人開拓に大童であるが愈に拓務省が設置されるに際して總督府から轉じた村山道雄事務官は今回又元の古巣へ舞ひ戻り財務局へ勤務する事となつたが、同氏は十九日東京を立ち郷里へ立寄つて歸參をなし二十四日京城着の豫定である

短い生涯の拓務省【四】　政界隱士

拓務省の運命が極めて短い生涯であつたとはいへ、二年四ケ月の間には自づから功罪がある。拓務省の存命中一體どんな仕事をしたのか、先づこれを拾つて見よう

◇　◇

第一に擧げねばならぬのは、多年懸案とされ歷代臺灣總督の惱みの種となつてゐた臺灣日月潭水電工事の再興である。時の臺灣總督石塚英藏氏は拓務省とはかりて臺灣電力會社長に松木幹一郎氏を迎へ、それ〴〵斯界の權威者を渡臺せしめ堰堤や地質等の根本的調査をなさしむるところあり、七ケ月の苦難を經て調査完成せるをまつて昭和五年九月總督府から拓務省に事業復興認可方を稟申した然るに適々石塚總督の人事行政が兎角私情に驅られたのに端を發し、かつ霧社における石塚總督の非行などが問題となつたばかりか、かねてからの拓務大臣との權限問題に絡む確執から拓務省側は容易に首を縱に振らず、結局前總督伊澤多喜男、上山滿之進兩氏の意見を徵するに至つたのである。

◇　◇

處が、石塚總督は上山前總督の事業計畫を蹈襲するかの如く見られたので伊澤、上山兩氏は慨然起つたのである。

「工事完成後の電力の消化見込がかくも杜撰であり且つ此の樣な見解では間然なきを期し得られまい、第一工事監督の方法はどうだ」

と詰め寄り、とまで小刻みに突込まれ感情的の縺れも手傳つて只ならぬシーンを展開した。神經質のものなら『不信任を意味する』と感づかせる程の場面であつたが、結局は拓務省の再說諭といふことに落ついて遂に昭和五年十月工事再興の認可指令を發するに至つた。

◇　◇

さてその次には朝鮮の功績に筆は飛ぶ。齋藤總督は朝鮮には再度の就任であり治績もいよ〳〵擧つた折であるから、最後の御奉公として朝鮮民土の進化と時勢の趨向とを察して大いに民意の暢達を圖るべく『地方自治制度の改正』を企圖した。しかして總督府は拓務省と協力してその大綱を作成し、昭和五年五月の閣議において松田拓相からこれを報告し閣議の承認を經て直ちに總督府において立案に着手し、同年十一月の閣議において正式にこれを決定、同年十二月一日公布、翌年四月一日實施となつた。かく朝鮮地方自治制の擴充に力を致した事は歷史ある朝鮮統治史に一段の光彩を添へたものといへやう。

◇　◇

この外殖產事業としては臺灣の阿片制度改正、朝鮮取引所制定等その他數多あるが、その間突發的不祥事として世間の耳目を聳動せしめた臺灣の霧社蕃族蜂起事件、朝鮮の鮮支人衝突事件があり、就中霧社蕃事件に關しては第五十九議會を前に控ての事とて政府も躍起となつて跡始末に狂奔したが、これが處理は松田拓相に一任されたので、拓相は直ちに生駒管理局長を急派し實地踏査をなさした。その原因は意外にも石塚總督の不徳その他に基づくものであると判明したので、政府は石塚總督に爲と因果を含め自發的引責辭任せしめ、これで問題の解決を圖らうとして人見總務長官以下の警務官をそれ〴〵懲戒處分に附する事となし總督には上京を促した。

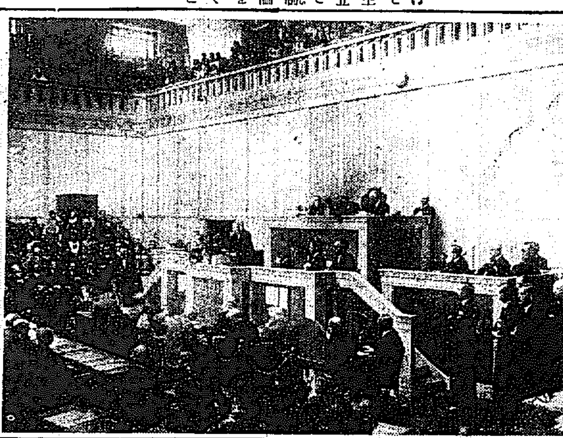
◇　◇

石塚總督は明けて正月の十日上京した。拓相との會見においては暗に總督の自決を仄めかしたに對し、總督は『今回の事件は性質上何人も責任を負ふ謂はれがない。然るにこの不可抗力の突發事件に對し自分の進退を云々し長官以下の責任を追求するが如きは甚だ怪しからぬ事だ』と頑張つて讓らぬので當日の會見は有耶無耶で終つたが、石塚總督も政府や拓務院方面で自分に對する同情がないといふ情勢を察知したので人見長官、石井警務局長、水越理蕃課長等と連袂し拓相の窓を叩いて全部辭表を取纏める事となつた。追隨を餘儀なくされた長官以下には極めて迷惑な次第ではあつたが、これも浮世の義理で、ツイ引摺られて行つた。

◇　◇

一束の辭表を受取つた拓相は啞然とした。『これでは約束が違ふぞ』とばかりに長官以下を慰留したが何らの手應へがなく、こゝに松田拓相は面に唾を吐きかけられたやうな結果となつた（續く）

國際聯盟總會



第十二回國際聯盟總會は九月七日よりゼネヴア市會議事堂において開會、世界の恒久的平和確立への主要事業、世界的不景氣の特質、その原因及これが對策等の重要議案が上程討論された事は外信既報の通りである。——寫眞は總會におけるフランス外相ブリアン氏の演說、後列中央はテイラユレスコ議長、右の座席角にゐるのが杉村陽太郎事務次長

支那の解剖　政情と思想　共產黨撲滅が急務【一】

貴族院議員陸軍中將　坂西利八郎

本年六月下旬、內蒙古方面において中村少佐（當時大尉）一行の遭難あり、最近支那各地に起る排日問題のやかましい折柄、これが一種の動因となつて彼等の侮日的態度に我が國論漸く對支强硬を唱へるに至つたが、果然支那兵の滿鐵破壞といふ暴擧に端を發して今回の日支兩軍衝突までに立至つた事は東洋の平和、民族の福利を希ふ上からも誠に遺憾千萬のことである。然しながら、矢はすでに放たれたのであるから、我國としては滿蒙に存する既得權益保全のため將また東洋永遠の平和の爲この際諸懸案の解決を遂げて支那との親善關係を常に復さねばならない。

余は多年支那にあつてその國情も知り同文同種の國としての支那の興隆は事毎に我國にその影響を及ぼすことを痛感してゐるが、日本國民が今なほこの共存共榮の國際にある支那の事情を知ること極めて薄く、またこれをつとめて知らうとしないことを甚だ物足りなく感じてゐる。余はこの機會に聊か最近の支那の政情に思想の流れを說いて倶に隣邦支那の內部的解剖を試みんとする次第である。

現在の支那は表面上國民政府によつて代表され南北和平統一を見た形であるが、その內面に至つては南に廣東假政府の出現あり、北方にありては國民政府副司令張學良の威令漸く衰へ、閻錫山、馮玉祥等の中原を窺ふものと、今回の滿蒙事變を機として突如烽火を擧げた張發奎、黃紹竑、石友三等の擡頭に國民政府も依然一大難局に立たんとしてゐるが、同時に反蔣運動もまた再燃することを論をまたない。

◇反蔣運動◇

現在でも南京政府主席蔣介石に對する反對運動は相當根强い力を持つてゐるが、このいはゆる反蔣運動は大體黃河を境とし、南における反蔣運動、北における反蔣運動と區別することが出來る。勿論この運動の中心は過般宣言された廣東假政府であつて、廣東假政府の構成は改組派と稱する國民黨の左派に屬するものであるが、これに西山派（國民黨の右派）をはじめ廣西派、閻錫山派及び馮玉祥派が加はつたのが卽ち反蔣運動の內容である。

然して斯くの如く五派が集つて結成されて居るが故に常に各派の意見が一致を見ず、同時に資金が思ふやうに集らない點から、この運動も餘り活氣を見ない原因をなしてゐるやうである。但し反蔣運動の各派は何れも共產黨を討伐するといふ點については極めて意見を同じうするのであるが、なる意見をお互に持つてをり、その點は現在の國民黨の黨是でもあり蔣介石がこれを實行せんとしてゐるのであるが、反蔣派の人々は同一のことでも蔣がやるのでは絕對に不可とし、蔣の跋扈を排擊するといふのが現在黃河以南における反蔣運動なるものである。

一方黃河以北においての反蔣運動はその內實を究むれば實は反張運動であつて國民政府副司令たる張學良に反對してゐるのである。張學良は元來國民黨出身でないから蔣介石の立場とは大いに相違してゐるが、蔣介石は最初北方軍閥を自己の力を以て抑へるために黃河以北に進出せんとしたが失敗したので、遂に張學良を抱き込み、彼の軍隊を山海關內に入れさせた結果、武力調停がその効を奏しこゝに南京政府統一の形式を達成し張學良の副司令就任となつたのである。故に軍閥の領袖たる彼が副司令として國民黨の一員たることは恰かも付燒刃の如く誠に不自然千萬のことなのである。彼は黃河以北の主權を握るために蔣介石と結合したものであつて、北方軍閥にして見れば『張學良打倒』は多年の宿怨であり、その張打倒は取りも直さず反蔣運動といふ結果となつて仕舞つた譯である。

然してこの運動をなす軍閥には當に第一烽火を擧げて失敗に終つた石友三をはじめ、山西の閻錫山派、馮玉祥派又は孫殿英、韓復榘等がある。

前述の如く北方の反蔣運動が打倒張學良を第一の目的に置いてゐる以上、たとへ石友三の敗退があつてもなほ北方軍閥の張學良に對する戰意は相當濃厚なものがあるから何時對奉天軍との兵火が交へられぬとも限らぬ。

廣東派の蔣介石と分裂した原因は蔣がその力を以て黃河以北の軍閥を征服し得ずして張學良の力を借りたことに反感を持つたもので、これは純粹の國民黨の精神たる黨部が政治を指導監督する力がないといふ點にあり、北方の一軍閥を引入れて南京政府を組織し今後の統一事業を行はんとすることは國民黨の黨議に反するとの議が猛烈に起り、遂に彼の胡漢民の如きは不法監禁されるに至つたのもこれが一因である。胡漢民は人の知る如く孫逸仙總理時代より國民黨の中心人物となつてゐた人で、斯くの如き人物を不法監禁したことも亦廣西派分裂の理由に加へられてゐるやうである。

斯くて反蔣運動の現在は北方において石友三の失敗が稍や出鼻をくじかれた形となり、南方においては元來國民政府そのものに反對するに非ずして蔣介石個人に對する排擊といふことが主なる氣勢のあがらぬ因をなし、且資本關係においても南京政府に比し遙に劣る結果となるのであるが、絕望極りなき支那の時局は何時またこの運動を擴大化するに至るか逆睹を許さない（續く）

クレヂット期間延長　國際決濟銀行理事會で決定

【バーゼル十二日發聯合】國際決濟銀行理事會は去る六月同銀行が英蘭銀行にフランス銀行及びアメリカ聯邦準備銀行と共同して、ドイツのライヒス銀行に與へた一億弗のクレヂット各二千五百萬弗當中同行の分だけ十一月六日の滿期より更に三ケ月延長するに決定した旨發表した。而して英米佛の右クレヂット參加銀行に對しては同樣期限延長の交渉が行はれる模樣である。なほ理事會は國際決濟銀行と英吉利とで墺太利に與へた一億九千萬シリング（英吉利一億シリング）のクレヂットの期限も三ケ月延長する旨決定した。而して右の延長されたクレヂットは今後全部國際決濟銀行の補償勘定に移される筈

フィンランド金本位制停止

【ヘルシングフオールズ十二日發電】フィンランド政府は十二日附を以つて金本位制停止令を公布したこれと同時に外國爲替は二割五分品騰した

正金正貨現送

◇第三回千五百萬圓

【東京電報】正金銀行は十五日氷川丸で第三回千五百萬圓の正貨現送を爲すことゝなつた、なほ本月中に千五百萬圓宛二回現送する豫定で現送總額は七千五百萬圓に達しこれにて一應打切る筈である

九月金銀貿易

【總督府調查】九月中における朝鮮對內地の金銀出入貿易は移出百十一萬一千九百圓で、前年同期の二百十九萬八千四百七十五圓に比し百八萬六千五百七十五圓を減少し、移入は一千七百九十九圓で前年同期の四千二十七圓に比し二千二百二十八圓を減じた。なほ一月以降の累計をみると移出は三千三百九十八萬八千六百六十四圓で前年同期の二千五萬三千十一圓に比し千三百八十五萬五千六百五十三圓を増加し、移入は一萬九千二十二圓で前年同期の十三萬二千百五十五圓に比し十一萬二百四十三圓を減少した

朴頭取黃海道へ　商銀

商銀鐵川支店はいよ〳〵十六日開業することゝなり、朴頭取は古川監務課長同伴十四日商銀支店に出向當日開催される開業披露宴に臨みそれより黃海道方面視察の上十八日夕歸城の豫定である

◇株式◇

大株短期引跡

大新　五十五圓四（廿錢安）
新　五十八圓八（不變）
日産　十七圓二（廿錢高）
新　百圓二（十錢安）

◇期米◇

各地期米後場止

下關一八、九九▲桑名十一番—十二地—▲名古屋一九、八〇▲金澤一八、九〇▲熊本一七、二五▲大阪堂島氣配八十一錢（二錢高）

群山廻米報（十三日）

船便	玄米	一五一、九叺
	籾	三〇〇、〇俵
汽車便	玄米	七、四六五叺
	籾	三九四俵
牛車便	玄米	二、〇四一叺
	籾	六〇〇俵
合計	玄米	二八、六二五叺
	籾	六九四俵

補血强壯增進劑　ブルトーゼ

ブルトーゼは貴重蛋白榮養素プロタルビンと有機鐵の鞏固な結合體ですから
少量で偉大な効果があり消化器を勞せず
迅速に吸收同化せられて榮養を佳良にし新鮮な血液の補給を增强します
體重を增加し精力を旺盛ならしめ根本的に體軀の榮養を改善する價値を持つて居ります

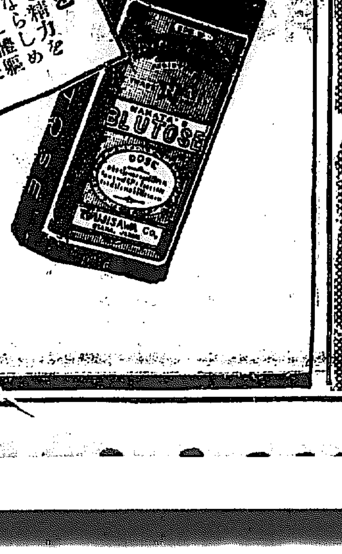
急慢性貧血・全身衰弱・榮養不良・諸病恢復期　單味　半ケ月分 二圓　一ケ月分 三圓二十錢
神經衰弱・皮膚諸疾患 特に乾癬 紅色苔癬に　アルゼン　半ケ月分 二圓三十錢　一ケ月分 三圓七十錢
腺病質・虛弱兒童・小兒生長阻害・佝僂病に　ヨード　半ケ月分 二圓三十錢　一ケ月分 三圓七十錢
諸多疾患後の衰弱・食慾欠損・產前產後に　キナ　半ケ月分 二圓六十錢　一ケ月分 四圓三十錢
肺結核・喉頭結核・肺尖加答兒・慢性氣管支炎　グアヤコール

全國五百有餘官公私立病院御採用

榮養價値　ブルトーゼ十グラムは（値に六錢強）
鷄卵 二十個　卵黃 三十個　牝牛肉 五百瓦　牛乳 三リットル 千五百瓦　鯛 八百瓦

活動の源泉（小冊子）無代進呈

秋の健康收穫　ブルトーゼありて更に大なり

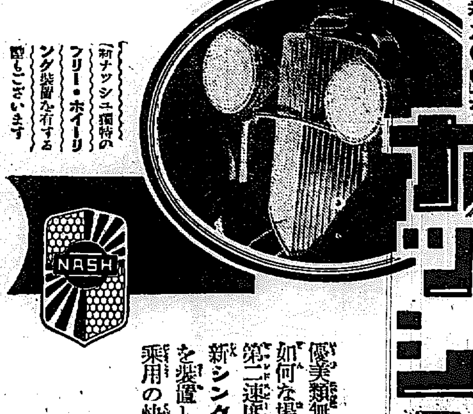


B–387　株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町

わた　卸 小賣　岩見製綿所　京城本町四丁目　電話本局一六〇一番　支店　京城本町一丁目　電話本局六三三番

まづ精力、性能を萬事それから　トリカピン　錠と粉

新九〇〇系　ナッシュ!!



〔新ナッシュ獨特のフリー・ホイーリング裝置を有する型もございます〕
優美類無き新九百系ナッシュは如何な場合も速度變換が容易で第二速度の作用が著しく靜粛な新シンクロ・シフト安全傳導機を裝置し　操縱の快は勿論の事乘用の快を著しく增大しました
特約販賣店　山本自動車商會　京城府太平通二丁目
日本總代理店　炎自動車商會　東京市赤坂區溜池三十九

資本金五百萬圓　朝鮮火災　本店 京城朝鮮

皮膚・泌尿器・性病・診療　「鷲」海皮膚科　本町四丁目百二十二番地　電話本局一四九五番

咸興驛頭に於ける齋藤前總督夫妻

咸鏡南道

漁村經濟の極端な逼迫

漁業と肥料の一齊取締りに　隨所で悲喜劇を演ず

去る五日から八日まで北青郡新浦街で漁業と肥料の一齊取締りを行つた結果に表はれた漁村經濟の極端な逼迫狀況、同地では本年生産の魚油約二十萬罐、搾粕四萬叺の內一手引受の三菱がまだ魚油十萬罐、搾粕一萬叺しか引取らぬ爲と價格暴落の結果極度の金融梗塞を來し折角の漁業許可證も機船で二十圓內外、帆船で六圓內外の現金と引換へねばならぬ處から、許可證は來て居ても漁業組合に預け損ねたまゝ放置し許可證つき密漁といつた珍現象を續け來つたもの八十四隻の多きに達して居たので取締り實施の四日間は金策の爲め右往左往、到るところで船主と借手と取締り官といたちごつこの悲喜活劇が演ぜられ結局八十四件、一千三百六十余圓の稅金も片がつくにはついたらしいが三菱の不信、漁業者の横着は不況と重姿の喜劇この處……（咸興）

資産家へ六人組强盜　一千六百圓を强奪

九月午前一時頃北青郡新昌港の資産家徐斗鳳方に凶器を帶びた六人組強盜押入り、犬をなづけ、用心棒の若衆を威した上頭部に重傷を負はせ全家無抵抗狀態の裡に前夜勞働組合から返して來たばかりの現金千六百圓を强奪逃走した。急報により駐在所の宿直巡査一名が追かけたが衆寡敵せず散々の打撲傷を受け賊は三組に分れ逃走したが十日咸化で二人、北青で二人逮捕され現金八百圓は取り返した。殘る二名は山中に潜伏の見込みで目下嚴探中である（咸興）

悶死した者　今年既に九百人

醫療機關の缺乏で　死亡診斷書も貰へぬ

二千七十三方里、百五十萬人の廣大な咸南に醫師百二十四人、醫生六百九十六人の貧弱な醫療機關だそれに近年の不況苦から農村經濟は破綻狀態の故を以て生死の境にお醫者に手も握られず悶へ死にしたものが昭和五年中に一千三百十四人、本年一月から九月末日までに九百二人もある。これを昨年の總死亡者數から見れば死者千人に對して四十八人八分の大きな死率だ斯うした不平な死者は

證明者	昭和五年	昭和六年
警察官	一五〇	四二
區長	一〇六三	七七九
醫療者	一〇一	八四
合計	一三一四	九〇二

といつた具合に醫師醫生の診斷書を貰へぬ結果は駐在巡査や區長、近所の者などからの屆出で辛うじて埋葬の認許を得るといつた悽慘な僻地の狀況である（咸興）

元山の初霜

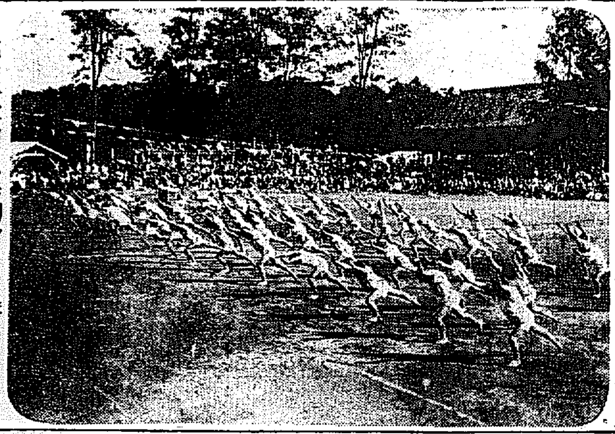
元山地方は二三日來急に寒さが襲來し十二日朝の氣溫は攝氏三度五分に下り初霜を見た前年に比し十日平年に比し十二日早い（元山）

列車事故

十日朝九時頃咸鏡線第五〇五列車が定平驛直前の踏切通過の際氏名年齡不詳の朝鮮人男の首を轢斷した（咸興）

列車のスリ

九日夜十一時京城驛を發した咸鏡線第五百三列車が元山驛に到着した際、三等寢臺客某氏は洋服の內ポケツトに祕した財布から中味の現金五十三圓餘を拔き取られ居るを發見した近來列車スリの横行頻繁、旅行者用心第一（咸興）



元山壽高の運動會　元山壽町高等小學校では十一日午前八時半から同校運動場で秋季大運動會を開催した、寫眞は當日の同校運動會（永興特報）

空前の出來榮え　安邊の水稻多收穫

安邊郡衛城面中花山里韓某の水稻は道主催多收穫品評會審査員立會の刈を行つた處反當收穫籾十二石八斗三升實に咸南空前の出來榮を立證した。多少の乾燥減は免れぬにしても咸南隨一の多收地區北青郡下車書面荏子洞が反當四石內外咸興平野が三石內外なるに比すれば飛躍的な多收穫である（咸興）

贋造銀貨發見

去る二十三日伊川郡郵便所で贋造十錢白銅貨を一枚發見したが、右は同郡龍浦面虎若里張允植といふものが切手代として出したもので本人も全然故意の模樣なくその筋では目下犯人嚴探中である（元山）

全羅北道

群山國防研究會　發會式を擧ぐ

會則決定、役員推薦

群山國防研究會は旣に發起人會を開き會則を制定し會員募集その他諸準備を急ぎつゝあつたが十二日午後七時半より群山府廳樓上において發會式を擧げたが先づ佐藤府尹開會の辭、座長推薦、會則決定役員推薦、ありて發會式を了へ引續き福井重記大佐の『滿洲事變に就て』と題する講演並に戶塚在鄕軍人分會長の講演があつた會則は左の如し（群山）

群山國防研究會々則

第一條　本會は群山國防研究會と稱し國防の研究を目的とす

第二條　本會はその目的を達する爲に左の事業を行ふ

一、國防研究に關する資料蒐集

二、國防に關する研究事項の發表

三、國防に關する講演の開催

四、國防に關する大會の開催

第三條　本會事務所は當分群山府廳內に置く

第四條　本會々員は群山府及附近在住の同志を以て組織す

第五條　本會の經費は有志の醵出を以てこれに充つ

第六條　本會にその役員を置く役員は總會において推薦しその任期は二年とす

顧問若干名幹事長一名幹事若干名

第七條　本會に賛助員若干名を置く

第八條　會則に定めあるものを除く外本會々務執行上必要なる事項は役員會に於てこれを決定す

附　則

本會則は昭和六年十月十二日これを定む

第二教育部會

群山府會第二教育部會は十三日午後一時より開催、主なる問題は第一普通學校增築建設の件および同校所屬所有土地賣却の件につき協議を遂げる筈であるなほ第三回府會も近日開催の由なるも今のところ期日等未定である（群山）

反當り九石　三斗の收穫

世は資本主義とか小作爭議とか八釜しい世の中にこれはまた珍しい篤農美談。全北道馬山小作官は最近大事業であつた小作慣行調査も終了したので目下刈入期を幸に各地を徒歩で巡回し今日は參禮、明日は益山といふ風に客行脚をやつて最近の小作狀況を調査してゐるが小作官の談によると、地域の大倉（米吉氏）農場の小作人で一町五反を耕作してゐるものがあるが今年は反當九石三斗の收穫でこれが小作料は定租一反一石五斗で七石八斗の純收入であり夫がまた全部堆肥を以つて施肥しており驚異的の記錄とされてゐると（全州）

群山の競馬　けふから開始

群山競馬俱樂部主催秋季競馬大會は十四日から向ふ五日間府外東海岸競馬場において開催する本年は特に出場馬匹も多く加ふるに十五十六日は群山神社の祭禮で各銀行會社初め商店は毎日休業し尙十七、十八日の日曜、祭日を控へ會期中四日間の休日ある爲め昨今連日の好天と共に地方よりの觀客も多數來群する模樣なれば近來にない盛況を呈し人氣を呼ぶものと俱樂部關係者はもとより花柳界方面その他も余慶に與り得るものとして期待されてゐる（群山）

群山土木建築總會

群山土木建築工業組合では去る十一日組合秋季總會を新月において開催し役員改選その他重要問題につき協議を遂げたが午後六時より同所にて佐藤府尹、田中警察署長、府會頭及各新聞關係者を招き懇親宴を催した改選による新役員は左の如くである（群山）

組合長後田芳、副組長中村直市、會計幹事野本吉藏、幹事岩木基一、大益國一、柴田勝之助

全州の初霜

十日朝は全州の初霜であつた。昨年より二十一日、平年より九日早く、道內殆んど初霜であつた。尙全州測候所のレコードは九月廿六日であると（全州）

湖南中等　學生相撲大會

來る十七日裡里で

去る八月二日本社主催湖南中等學校相撲大會を全北裡里において開催した處出場校五校光州ある大優勝旗は江景商業の手に落ちたが當日折惡く豪雨は沛然として下り雷鳴これに加へ實に慘憺を極めし大相撲で遂に個人優勝戰は無期延期止むなきに至り閉會を宣したのであつた。本社はこゝに第二回學生相撲大會を競技し來る十七日再び裡里において龍虎の肉彈相うつ快擧を開催する事とした（裡里）

實習田の稻刈

全羅北道農會においては今夏六月十四日農民デーに官民有志が插秧したる農學校實習田がすでに成熟したるを以て十四日午前十時半よりこれが刈入れを行ふ（全州）

群山から

◇群山公會堂建築工事は長田嚴次郎氏が請負名義人であるがこれは唯だ單に入札規定上郡山在住請負業者でなければ請負へぬ關係から名義を裡里在住の水田光義氏に貸したのであつて工事を負し責任を有する者は水田氏である譯だか契約は形式上立派に成立してゐるから。そのカラクリが判然してゐても文句がいへない

◇水田氏が過日突然大田の警察署に御厄介になる身となつた報道は事實らしい

◇水田個人のことについては兎角いひ度くないが、何か知らん噂はいが最初からよくなかつた。警察の御厄介といふ何んか問題があり事件に關連してゐるに違ひないが、吾々は公會堂建築工事場を毎日眺めるに連れ妙な暗い氣分に囚はれてゐる

◇勿論當事者が敷金を積して入札に附し請負契約も完全に締結してあるし立派な保證人の三人もあるから決して憂慮する如き結果にはなるまいが最初から一般に注目されたウルサイ問題の次々と惹起した工事だけに一層の氣に病む

◇別に工事期間に遲延の關係がなかつたり、實際上損失を蒙らなかつたり設計通りの公會堂が誰の手でもよいから出來上がればよいとはいふもの

◇水田氏『工事着手匠行が不可能といふのではないが』契約條文なり責任者呼ばはりも浮かんで來るいふからアッテル必要はみとめないが普通よりか工事が進捗せぬとたつてゐるなど考慮せぬ譯にも行くまい年內に外部工事を完了してとの前言もあつた手前人夫一人ゐない板圍の工事場は余計淋ひたくなる

◇群山人士はもとより地方から訪れる人々に明治町の一角にあの現狀では定めて話題となり噂は噂を生み當事者の會議所お歴々には突込んだ質問も發せられようが？如何なる結果となるものか直接關係者は事情を熟知是認してゐるだけにそう／＼極端な措置も急にとれまいからなあ

第二回湖南中等學校

優勝旗爭奪相撲大會

日時……昭和六年十月十七日午前十時

場所……裡里常設土俵

參加資格校　大田、群山、光州中學校、公州、全州、高敞、光州高普校、江景、木浦商業校、裡里農林、井邑、全州農業校

事務所……京城日報裡里支局（電二四四）

主催　京城日報社

後援　裡里相撲協會

咸鏡北道

大漁の悩み　魚油の過剩

油脂と朝窒側との　交渉成立に期待す

咸北では清津港を根據とする巾着網機船は毎日大漁旗勇しく歸港して海岸埠頭の岸壁は帆檣林立、彩旗々折からの碧空に繪の如き景觀を呈してゐるが、これが爲め魚油の生産はイヤが上に統制々限を超過するので、過般來販賣組合組役、水産組合の幹部等相携へて上城し、殖産局や合同油脂側と交渉を重ねたが、目下魚油は世界市場で八方塞り逆に內地需要のみを目標では今までの二百萬罐引受けでさへウンザリしてゐる油脂側ではこの處一と思案の態、最も至極である、然るにこゝに、朝窒の事業王野口氏が、火藥原料として大量需要の話を持ち出したので、咸北の業界はグツと活氣を呈し一手引受けの合同油脂と朝窒との間に交渉さへ成立させてくれるなら、大漁の惱みも雲散霧消するのだがと今ではこの兩者の協商に全幅の期待を寄せるものである、若しうまく話がまとまれば、朝窒側の需要年四十萬罐と目され咸北で三十萬罐咸南で十萬罐位の生産超過は優にコナシてくれる筈である（清津）

羅南高女運動會

故安原知事の逝去に弔意を表して延期中であつた羅南高等女學校の秋季運動會は、十一日の日曜日同校庭で催された、前日の大風に引きかへ秋空一碧からりと晴れた絕好の運動日和に惠まれ、午前九時佐藤校長の開會の挨拶に次いで全校生徒の運動歌合唱、合同體操を皮切りに三十五種の競技順序正しく、しかも勇ましく優やかに演じられ、特に女學校獨得の數種のダンスおよび薙刀體操等觀衆の喝采を博し、最後に全校生徒の紅バラダンスをもつて競技を終り、佐藤校長の閉會の挨拶および萬歲の三唱をもつて閉會したが、いよ／＼本秋お名殘りの行事とて觀衆場に溢れ非常な盛會であつた（羅南）

兒童の手で　生産から販賣迄

鏡城普校の職業教育（二）

咸北支局　長谷生

而して又、單に作るだけでは、徹底した敎育とは言ひ難い、眞に勤勞の精神を根强く體得せしむるためには、汗して作つたものを金に換へさせて見て、そこにはじめて首尾一貫した敎育の眞價がある、だから——生産から販賣まで——といふのが同校實科敎育のモツトーであり特色である◇

實際同校の兒童實習農業は種蒔きから、除草、間引き、施肥、收穫、販賣と順序正しくこれを指導する先生方の手を除いては一切兒童の手一つで決して他の力を藉らないのみたらず、肥料即ち堆肥の製造まで兒童の手でやつてゐる◇

たは販賣にしても、從來の農家のやり方の樣に、一年たつた一度の收穫期にのみ、これを期待するといふ不經濟な方法でなく、限りある土地を出來るだけ有効に使用し、たとへば甲の作物が終れば直ちにその土地へ乙の作物を播種するとか、或は又大根や菜葱の如き今まで捨てゝ顧みられなかつた間作物の如きも、これを兒童の手で賣らせて、たとへ一錢でも二錢でも金に換へさせて決して無駄をさせないといふ方法を敎へると共に金の貴さ及び農業經濟の機微等も知らず／＼の間に體得する樣仕向けてある◇

現に今年の如き、兎角天候不順勝で、凡ての作物が不出來であるに拘らず、茄子の如き校庭の一隅に約二坪位の溫床を設けこれによつて速成栽培を試み、苗として七圓金の賣り上げ殘り千本程を栽培し目下收穫販賣中であるが、一錢二錢の賣上げが積つてすでに四圓七十錢計りの賣上を見てゐる、そして茄子を移植した跡の溫床には直ぐに胡瓜を播てこの收穫を計るといふ工合で、土地の利用と言ふ事には特に力を入れて指導してゐる◇

實習の豫定の如き、學期始めにちやんと計畫立てられ、一週間宛のものが職員室に掲示してあり天候その他止むを得ざる故障の場合を除く外、この計畫によつてキチン／＼と片付けられて行き、勞力にも時間にも成るべく無駄を生ぜしめない、至れり盡くせりの用意周到振りである◇

職員室で澁茶の馳走になりながら、校長さんの說明なり神原訓導さんの註釋なり又私の目で見てとつたところなりの綜合で、大體以上のやうな槪念を得て、さていよ／＼校長さんの御案內で、實習圃なり、兒童の實習振りなりの拜見に出掛ける

京畿道

仁川神社奉納の生花

仁川仲町末生流師範中川光甫さんの社中では仁川神社の祭禮に際し本年も恒例によつて府內宮町通りに奉納生花、盛花大會を催したが一週間前より師匠光甫さん指導の下に會員一同丹精をこらせるだけあつて何れも末生流獨特の風韻があらはれ美事な出來ばえであつた（寫眞は會場の一部と光甫さん）

慶尚南道

渡津橋の設計　現在の儘でよい

漁船に大した支障なし　上田土木課長語る

釜山牧の島間に架設されることになつた渡津橋の高サ干潮面より二十尺の設計を變更して普通漁船の通航に支障を來たさぬ程度に改めらず衝動を與へたが右について道上田土木課長は左の如く語つた（釜山）

渡津橋の高さが三十尺程度の帆檣を有する漁船の通航に支障を來たすことは水産業者にとつて迷惑なことは同情に堪へないところであるが若し工事設計を變更して水面より三十尺乃至四十尺の高さを有する橋梁を施すことに改めた場合には橋脚の高度を增大するにつれて傾斜を緩和する爲めに兩岸の架橋基部を高くし廣範圍の埋立地を傾斜道路に充當せねばならぬ缺點を有し又釜山港目下の地形より見ても南港を多數漁船の集散港とすれば東港は大型貿易汽船の根據地とするに適當であるから必ずしも通船に困難な漁船が東港を經由して出漁しなくとも南港より外海へ自由に出入しては如何かと考へられる、かつ現在南濱と牧の島間を通航する漁船は案外僅少であるから橋梁開通によつて通船しても實際にはそれ程迄上の運航を阻害しないだらうと想像されるこの意味から見ても先づ現在の工事設計で架橋工事を進めても差しつかへはないだらう（釜山）

龜浦消防演習

龜浦消防組では十一日午前八時より秋季演習を擧行し古市釜山署長臨監し服裝、器具の點檢に次いで模擬演習を行ひ盛大裡に同日午後四時終了した（釜山）

東萊溫泉　泉源統制

實行迄には時日を要す

東萊邑の經營に決定した東萊溫泉の泉源統制についてその後道土木課では泉源の探究と新井の位置を適當の場所に選ぶ必要から第一回の試度掘鑿を行ふ方針のもとに十二日豫算工事の契約を締結したが泉源の統制と配給設備に不可分の關係がある基本となる溫井の隧度及び湧出量も豫想でなければならぬ結果現狀もこれに準じて大きくする計畫であつて第一回の試度試鑿に次いで深度の泉源探究を行ひそれに由つて元湯の位置が決定する計畫であるから東萊邑の泉源統一を實行するまでには未だ相當の時日を要する模樣である（釜山）

釜山の軍營　本腰となる

設置

釜山の軍營設置委員會は十一日午後一時より商工會議所にて開會し會則及び役員選任の打合せを行つたが兵營設置期成會を組織し副會長坂田文吉氏常任理事には府會側より坂田、井川、五島（伝）山田、魚大成各氏、商工會議所側より五島（誠）立石、小宮、金亨泰、三木各氏參事會側より伊藤、佐波、小林二兩氏在鄕軍人各分會長を代表して吉浦宗一氏の十三名理事は各町總代と在鄕軍人各分會長に決定し期成會長には香椎源太郎氏が推される模樣であるいよいよ期成會の設立と同時に軍營運動へ向つて本腰となつて猛運動を起すこととなつたから、大邱、馬山各地方と相呼應して釜山の軍營設置運動も尖銳化するだらうと看られてゐる（釜山）

全羅南道

廿一日から　廿師團機動演習

全南北の平野に展開さる　觀兵式は光州で

本月下旬全南北道で行はれる第廿師團の機動演習は滿洲事件のため延期をするとの噂があつたが兵員を縮小しまた飛行隊は中止するのみで豫定の通り廿一日から行はれる事となりその決定は左の如し

▲十月廿一日、七七聯隊一ヶ大隊は井邑下車、七九聯隊は全州下車、八十聯隊は晉州下車し廿二日から廿五日まで諸兵聯合演習をなし七九聯隊は全州、任實、南原を經て淳昌に到着し八十聯隊は晉州、河東、光陽を經て順天に到着、七七聯隊一ヶ大隊は井邑、高敞、靈光、咸平、榮山浦を經て羅州に到着、廿六日休養、廿七日から廿九日までは旅團演習となり淳昌、光州、羅州間演習となり七九、八十兩聯隊で轉戰し三十日及三十一日が師團演習となり七七、八十兩聯隊は野砲、山砲、重砲及び各砲、騎、工兵を加へ假設（七七聯隊）と光州附近で最後の突擊を行ひ休戰と共に光州郡飛行場で師團長の講評

卅一日午後一時から光州河原において觀兵式を行ひ同夜は光州一泊、十一月一日鐵路井邑に全州下車し二日三日は再び師團演習を行ひ三日全州德津で觀兵式と行ひ四日各兵全部列車により歸隊の豫定

實業補習學校開校式

光州公立實業補習學校開校式は十二日午後三時より光州小學校講堂において開催せられた定刻に至るや一同着席安田校長の勅語捧讀ありて安田校長より工事報告あり光州郡守の式辭矢島知事の告辭、小林高等普通學校長祝辭殖銀支店長菊池組合議員の祝辭生徒總代高木の答辭ありて閉會一同は學校の實際を視察なし終りて茶菓の饗應ありて五時三十分散會した（光州）

全木浦捷つ　對京城醫專

京城醫專對全木浦野球戰は十一日午後一時星府手綿球場に於て全木浦先攻で開始、一〇A對四で木浦軍快勝したそのメンバー及成績は次の如し（木浦）

醫專	0	0	2	0	1	0	1	0	0	4
木浦	0	3	0	0	0	0	3	4	A	10

醫專　山山關村田生林藤口　泉河三中內高落佐樋（久）　281635574

木浦　木大部田田野智市橋　二鈴服久今小武高島（保）　593874621

米檢の講演行脚

米の價格暴落は田のうちからといふ方針で全羅南道では稻の落水期、適期刈取り及び乾燥調製の啓蒙に大童になつてゐるが米檢職員が五班に分れて十八日から左記日程で講演行脚をすることとなつた（木浦）

日	一班	二班	三班	四班	五班
十八	羅州	海南	康津	潭陽	光州
十九	長城	靈岩	長興	谷城	和順
二十	靈光	務安	寶城	求禮	順天
廿一	咸平	—	高興	光陽	麗水
廿二	—	珍島	—	—	—

夫婦で放火　保險金欲しさに

保險金目的に夫婦相謀の上自宅倉庫に放火して自己の店および隣家の店舖四棟を燒失せしめた光州錦ヶ丘町林龍基妻秋良氏は放火犯人として當山檢事の取調べを受けつゝあつたが十日起訴され豫審に回附された（光州）

慶尚北道

消防協會　金泉支部

十二日發會　式を擧ぐ

朝鮮消防協會金泉支部發會式は十二日午前九時半金泉警察署前において開催金泉消防組はじめ郡內參禮、開寧、大德各組參列し左記の通り式を行つた

一、開會の辭　小林幹事

二、式辭　金泉署長　支部長

三、經過報告　小林幹事

一、答辭　聯合支部長

一、祝辭　來賓尙州署長、大邱消防組頭、安東、慶山、善山消防組頭、金泉邑會議員代表和野興八郎、金泉道評議員高崎平吉、學校組合議員代表坂村七五三吉、聯合會長の訓示

優良組員表彰は二十年勤續金泉組頭野光鬼、消防手阿部眞吉、十年勤續柴田次外四名、參禮、開寧大德組員諸氏で十一時から小學校々庭において各組員の消防操縱式、金泉消防組ポンプ操縱、梯子操縱、金泉消防組合藝を行ひ支部長の講評あり一時から金泉テニスコートにおいて一般有志公職者五百名に達する祝宴を催した當日秋晴れの好天氣で盛大に行はれた（金泉）

師團問題陳情報告會

南師團問題陳情のため去る二十日以來上京各方面に陳情歸來した南師期成會大邱木部代表張稷相、伊藤吉三郎兩氏の陳情內容報告會は廿二日午前十時から府廳樓上で開かれ期成會幹事、國防研究會幹部多數出席したが報告會は目下東上運動中の小倉武之助氏の歸邱をまつて行ふことに決定した（大邱）

八十聯隊除隊式

大邱步兵第八十聯隊では十二月午後一時から下士卒五十七名の除隊式を行つたこの內下士適任證を受けたものは七名で善行賞は二十五名上兵適任證を受けたものは五名であつた（大邱）

大邱の初霜

大邱地方は十二日朝初霜を見た例年より十三日、昨年より二十三日何れも早やかつた、右について大邱測候所布村技師は語る

こんなに早いことは珍しいこれは支那方面に腰をおろしてゐた高氣壓がやゝ腰をあげ南鮮、北鮮南支と分裂したのでその一つが南鮮を包んだために十二日朝は三度三分に降り地表は零度零下四分に下り初霜を見たものである（大邱）

忠清南道

不敵な　詐欺漢

八千餘圓を　詐取す

慶尚北道比安郡口北村字大月、現住所全北益山郡裡里土木建築請負業水田光義（三十）は忠南道廳の移轉決定と共に大田に進出し春日町二丁目石津換氏を籠絡し家屋建築を請負の名義で二千二百二十圓を詐欺し、更に春日町一丁目市原芳男氏を甘言を弄して欺瞞し貸家數件建築の大看板を掲げて信用せしめ貸家交換の資金として三千五百圓を横領費消せると發覺、大田署郵司法主任の手で取調中であるが水田は工業學校土木科を卒業後土木建築事業を研究せるものゝ誇大に言ひふらして信用を得、廣汎に亘り被害も八千圓以上に達する見込みで近く送局の筈であるが水田は前科三犯の詐欺の常習犯で大正十年二月八日京城地方法院において詐欺罪で懲役一年、同十三年五月二十一日釜山地方法院馬山支廳において文書僞造罪並に詐欺罪で懲役一年、昭和四年一月廿五日大邱地方法院で公文書僞造架空詐欺罪で懲役二年に處せられたものである（大田）

又橫領さる　呑んだ氣な〇〇組合

大田〇〇組合は集金人金用文（二七）が三百余圓を費消酒色をおそれて逃亡せるを平南大同署に逮捕されたる事件が發覺せるは既報の通りなるが又々集金人瑞山郡大口村字小野生れ大田榮町宮永寰吉（二七）（假名）は七月以來八月二十三日までに百五十九圓を横領費消せるを探知大田署郵司法主任取調中の處一件書類と共に近く送局の筈なるが組合の監督が原因でないかと噂とり／＼である（大田）

平安南道

控訴審

神尾五郎　岩崎事件は後廻し

黃海道沙里院の歯科醫師岩崎夫婦殺し犯人は自分であると平壤刑務所未決監から名乘つて出た山形縣生れ黃海道鳳山郡麟東面朝里瀧神尾五郎（三二）にかゝる強盜殺人被告事件控訴公判は前記事件取調べのため延期中のところ岩崎夫婦殺しと五郎が取調への爲め要する若干日子だけでもこの世に生き延び度いためからの虛構の申立らしく平壤覆審法院では岩崎事件の取調べは後廻しとし一審で死刑宣告の强盜殺人事件控訴審を近く開廷さる模樣である（平壤）

合財袋

◇…平壤府將町遊廓宅人國雅妓小圓こと谷口ハナ（二五）は去る七日朝遊客を送つて吾町へ出度いといふのを捜手から止められたのを飲酒を飲んで首を絞めを鉄で傷けた上小刀で首の手首を切り自殺を企て發見されて應急手當を受けて仲居が之れを謁つたので又も細で自分の首を絞め自殺を企て再び發見されて手當を受け一命を取止めたが同樣にはこれを屆出ず十一日その筋で探知した擧手は告發さるゝ模樣である

◇…平壤府內の傳染病患者は猛威を逞ふし十二日現在道立平壤醫院隔離病舍に五十名、古平面同病舍に二十三名計七十三名に及んでゐるが古平面の同病舍にも收容力はあと十六名しかないので府當局では平壤醫院構內に廿名を收容する半永久的のバラツク鋪病舍を建設せんと計畫を進めてゐる

◇…平安南道金川郡金川面新松里禮信泰（四六）は六日午後七時頃酒に醉つて同面馬場里の鐵道線路を枕に寢て居り折柄貨物列車が疾走して來り、機關車はこれを發見急停車したが間に合はず信泰は頭部を轢かれ手當の甲斐もなく一時間後に死亡した

◇…七日午後三時頃平安南道陽德郡溫泉里金弘淳方物置の軒下へ祈禱の採細單鳴と共に落雷し物置と同じ家棟になつてゐる牛舍にゐた七才の牝牛は雷鳴に驚き側稍に頭を打ち附け卽死し火を起して燒失した損害百圓又乾燥中の玫瑰草の若干は燒損を受けた

地方人事

▲永井郁子女史（聲樂家）　十二日朝釜山通過大邱へ

▲高山銀福氏（一銀釜山支店長）　十二日朝內地より歸釜

▲齋藤平南地方課長　山村、朴南勝面を隨へ十二日發事務視察の爲め江西、龍岡、鎭南浦へ出張、廿一日歸田の苦又橋爪警察部長は鎭南浦府の車爭械擧行のため十八日發廿一日歸任の筈

家庭一品

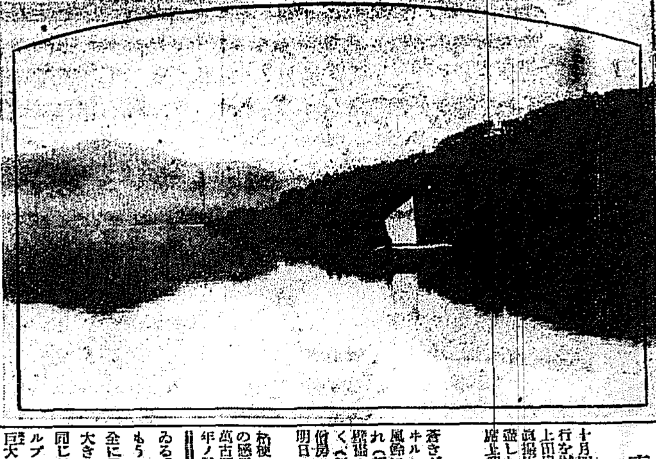
クラブ煉歯磨

輝ぐマークの懐しさ
緑のチューブの朗かさ
眞白な煉の香はしさ
使ひ心地の爽やかさ

チューブ入　大二十錢　中十錢

粉歯磨　大袋五錢

クラブ粉歯磨



國立公園地帶を繞りて…（九）
富士山及び箱根【上】
小島烏水

國立公園としての富士山の特色は第一に、日本最高の山であること（臺灣を除く）第二に、山容の端麗無類なること、第三に、日本最古の自然文學を有して、國民精神に拔くべからざる感激を有してゐる事等である。先づ日本第一の高山であつて、何處からも仰がれやすく、又近づきやすいといふことは、他國の高山に、例のないことで、アルプスのモンブランにしても、又アメリカ本土で一番高いホイットニー山にしても容易に近づくことは出來ない。

然るに富士山はこれに反して、婦女童幼にまで容易に登られる。これは國立公園としての資格の一つになつてゐる。

山體は、いはゆる對數曲線の完體をなし、典麗にして米國最高のホイットニー山などゝは、比較にならぬ美しさを有してゐる。又富嶽以來、いちく列舉し得ざる程、多くの名歌を有して、山の影は未だ見ぬ人の頭にも深く刻み込まれてゐる。

これ等は日本における國立公園として、他の山川の追隨を許さざる所なれ共、更に一箇の山岳として觀察的に觀察する上においては山體はいはゆるコニイデ式の圓錐狀をなしてゐるが七合目以上はトロイデ式の鋭く尖れる吊鐘狀をなし、絶頂に略ぼ原形を保存せる火口を有してゐる。

山の成立が壯年時代で最も發育した絶頂にあつて、山の四方から熔岩の流れが八方に輻射していはゆる八百八谷を形成し、恰も長時に青筋が立つてゐる狀態で（尤も色は青ではないが）それが五合五勺附近になると、美はしい森林帶を構成してゐる。たとへば小御嶽から御庭及び奧庭に、それより大澤の終點寶永山の火口底を一周する範圍は概してこの森林美に富んでゐる。

それより裾野近くなると、北口の忍野より青木ケ原の一帶にかけて、富士山彌得のハリモミの樹林及びその他の樹林を有し、更にその麓には有名なる五湖を廻らしてゐるが、この中の山中湖の如きは海拔一千米に足らざる事僅かに十八米の高さにあつて、日本の湖水としても、中禪寺、榛名湖に次ぐ高度を有し、もう一つの本栖湖は一二六米の深度を有して、日本では東北地方の田澤湖に次いでの深い湖水といはれてゐる。

之等の湖水ある爲に、雄麗なる山は明媚なる水と合體して、富士山を女性的の柔らかさに見せ、且つ壯麗なる一箇の自然の神體に見せてゐる。

この地域は恐らくスイッツル湖畔に彷彿たるものではないかと思はれる。

四十余の側火山（寄生火山）に取り卷かれてゐることも、日本の火山中富士山にのみ見られる特色である。

それから曾に述べた熔岩の流れであるが、これが麓へ行くと『胎内潜り』の如き熔岩洞穴を作つて今日ではそれ等の數多くの洞穴が氷穴となつて一つの名物になつてゐる。

もう一つ富士山を、各々離して完全に見せることの出來る理由は、大きな裾野を有してゐるからで、同じ日本の大火山でも、日本北アルプスの乘鞍岳の如きは、山體は巨大であつてもこの裾の緩斜が十分でないために、山が迫りすぎて離れて觀賞するには都合が好くない。然るに富士山は今述べた通りである。

富士山に登山するに當つても、吉田口、須走口の如きは八百米の高さであるが、御殿場口は約四百米、南の大宮口となると、僅に一八〇米ばかりで、いはゞ海面からいくらも高くないのである。

その大宮口から最高の劍ケ峰まで、スルくと緩やかに、悠揚に麓へと伸びて行く一線は、日本の自然物體に見らるべき、あらゆる線の中で最も崇高雄大を極めたもので、私はこれをもつて、國立公園候補地の山水の中で最も純美なるものとして、推すことを憚らないのである。

そして富士山は古來から人馬の往來繁き東海道方面から、容易に見られたといふことが歴史的に國民全體から、親みをもたれて來た所以でもあつて、富士山こそ、太古からの事實上の國立公園であつたといつて差支えないのである（寫眞は甞の湖の逆さ富士）

その日・その日
上川井梨葉

灯を消して月にしづもる蟲から

奉恩寺詩行（一）
春翠潤朝

十月四日『水眠』は奉恩寺に詩行を試みた。同行四人、田中初夫、上田忠男、北川公雄、李光天。寫眞撮影と詩作に耽つて一日の歡を盡した。

席上即作の聯詩並びに詩を掲げる

奉恩寺詩行聯詩

一

蒼きがまゝの木魚タシカニ死ンデヰル（忠）
風鈴に舌こそ　たけれ風こそ　なけれ（初）
堂塔の寂しく邪淫の心悲しく誦く（光）
倍男ノ女ヨコスモスヲ蹴飛バシテ明日ニ生ヨ（公）

二

桔梗の根け睡液にねばつて醸ばさの惑强である（初）
萬古疑端誰識得、豚ヲ突ク兒ニ千年ノ齡アレ（忠）
丸子夢ヲ鼓生ノ唇ヲ吸ヒテ泣ク（公）
風木うづ高く、堆れ落葉の、消へ行く、蝕まれ行く

三

薄秋風に倒るとき塔の月細く（公）
軒下暗く處女の月經青白く枯れるを悲しむ（光）
枯澹微笑、邪淫の發像にして山の花（初）
唐辛子を咽むデイトリッヒ、悲しやこゝは山與に候（忠）

四

太僧院の如く僧衣秋風に色褪せる（光）
堅闇人を呪ひて鷄頭花血を吐く（光）
極楽けいづこに在り　哉酒を貪る僧（忠）
冥府殿の鬪鼓に受陷する者よ
觀音の側に佛陀の德を味ふ（初）

秋思の詩篇　上田忠勇

白い空腹よ路に置き忘れた灯の空腸だ
菩も何んとせう
マコーも吸ひかねた道眞の苦い臘腸に、前歯を立てゝ、川溺れの床に向つて顔を伏せ、
引金をひきたい焦躁を
野菊の花粉で包むでみよう

古寺旅行　李光天

嬰兒の如く脱俗の心を抱き
蒼空をよぎつて年老ひたる寺をたづねる
姉を戀つも麺ける心は昔時の說話にすらちなみ
爛々と照れる蕃椒の圍き軒下に
心やつれて啼く商婦を考へ
處女の月經の青白く枯れるを悲しむ
×　×　×
薄く色褪せた僧衣は
黒蛇にも酸つぱい口笛に泣き
堅牢空しく邪淫の心寂しく蠢いて
木像は屍の如く風鈴は秋風に錆びてゆく
あゝ！
うづ高く堆れる版木のかげに
夜業の道は痛く蝕まれ行くを！
夕日のかげに痩せた怒りさへ感じ
どす黒くうねつてゐる幽道の彼方を眺める

奉恩寺に叫ぶ　北川公雄

蚪蛇綿絕に
夕を鐘鳴らず
蓮荷に思ひをひそめて韻
菩提樹の枝に泣く
誰ぞ知る
木魚の肌に惑き秋風の心と
地に匍ふ鐘の鳴り出でぬ惆悵と
破れ太鼓のたゝかれたゝかるゝ悲みを
丹青あざやかに軒を彩り
佛陀金色に輝き給ふとも
願ひ祈らん心のありや
秋風雨を催し
鷄頭花揺れ止まず

僧房秘唱　田中初夫

僧よ―
山房風なき靜寂に木魚を打ちて半夢の如き祇き世に經をつぶやけよや
丹青の色は堊に沈澱して
君が短かき頭髮の霜をも染めず
僧よ
海の磁の白きを拾りては
法臘の積徳に固く輝ける淨土を想はず
佛陀は、かくて、女人の戒めをたれ給ひき……
僧よ
梵鐘をならして扉の環をさせよ
秋の虫枯草にすだきて
眞如妙園
今宵は月明らかに桔梗、花を開かむ

山寺・鵲

山寺の垣の崩れに
鵲はふとこそとまれ
ひそやかに山音もなみ
晝の陽光にしんと澄みたり
首かしげ片羽ふるはせ
鵲はふと飛びたちぬ
山さびて草もさやがず
秋風の鵲の白さよ

川田順氏の歌集
『鵲』が描く朝鮮（四）
市山盛雄

次に大正十四年と昭和四年の二回、慶州にゆかれ、新羅の史跡を探られた新羅古京賦七十首がある

この道を君が來と逃げし野羊の仔ら麥畑のなかに跳ねてゐにけり

千數百年前には、新羅の王都として、殷盛を極めし大市街であつたものが一面の田圃となつて、そこゝの麥畑に牛の子が無心に跳ねてゐる。

いそのかみ古き飼圓飽かずろ天人の飛行を浮彫にせり。
天人の飛行のさまの見飽かずろ頭巾も裳裾も吹き翻かせり。

奉德寺の梵鐘天女飛行の浮彫は、神品である。この名鐘には、一代の巨匠月信が可憐なる小女を犠牲として鑄造したといふ哀れな物語が潜んでゐる。川田氏も不朽の名鐘をまへに新羅の盛時をしのばれてゐたのであらう。

いそのかみ古墳の土踏み辿りあなやと思へば牛の糞なり
牛の糞に跳ずべらしつあたりべをつくづくみれば牛の糞多し
みさゝぎに參來る道に行人の帶まで踏み立てらくさびし
千年をこゝに立てる萬人おのづから土を踏めて埋もれむとす
移植の新羅の王のおくつきは島けだものゝ四方八面に立つ
月明りむなしきこれの寺庭をひきしめて立つ石の阿良々岐

新羅の古蹟を訪ねて詠まれたものである。

新羅王のいくつかの陵も、荒れるがまゝに荒らされてゐる。あはれなことを思ひ出さずにはをられなかつたのであらう。石人も、草に埋れ、首が飛び、足が飛んでゐる王政の駿るたびに何もかもこのやうに荒されてしまふのである『牛糞』の歌は、ある種の人の逆鱗に觸れ新聞當時作者のところへ恐迫狀が舞ひ込んだといふことであるが純眞歌道に精進する作者に何等の罪があらう。迚もあれ歌が民族反感の對象となつたことは稀有のことである。さびしい受難ではある。

ひむがしの海をのぼる日はこの佛の白毫に先づさし光りにけり
ほのぼのと瓶子持たせるみほとけのかぼそく長き指を親しけり
岩窟のこの幽けさを肩並めて押し默り立つ佛達かも

有名なる石窟庵である。海拔一千三百尺の吐含山の東面にある千百數十年前の作で、新羅藝術の極致で世界的至寶である。あの何院の崇高と威嚴、圓熟する諸佛像の浮彫の美と永遠なる相にうたれないものがあらうか。川田氏もこの崇高なる藝術の尊さを感じられたのであらう。

さて、私は『鵲』一卷に收められた朝鮮の歌を一通りみた『鵲』が描く朝鮮は、まさに雜音ではなかつた。美の溫みと永遠の靜けさであつた。朝鮮固有の美を通じて作者の寂寥をきくことの出來たことを私はよろこぶものである。

吾。朝鮮を愛することの深き著者の加篇『鵲』は、又、多くの朝鮮を愛する人々に愛誦されるであらう。又、歌道研究者のよき伴侶でもある。敢てお奬めする。

何、『鵲』には、跋禪大喇嘛の面貌、滿洲の高梁畠、蒙古曠原の風卷、蓮花など滿蒙歡寫がある。が、後日を期して、ここでは割愛した。（六、一〇、一稿）

海の彼方
既婚婦人先生には

【ニューヨーク發聯合郵信】小學校の先生には未婚婦人がよいか既婚婦人がよいかといふことは米國でも大分問題になつてゐるが最近コロムビア大學師範部學生の發行する夏期大學新聞に掲げられた論說によれば既婚婦人の方が常に能率が上るとのことである。その論說內容を紹介すれば左の通り

一般に既婚婦人を先生として使ふことは反對されてゐるがこの反對の裏面には既婚婦人は家で働くべきものといふ傳統的觀念が働いてゐるのである。多くの教育當局者は經濟的見地から未婚婦人は金が要るのだと思つてゐる。そして既婚婦人はその必要がないのみならず家庭のことに煩はされて職務を完全に果すことが出來ないと考へてゐる。然し若し既婚婦人にして子供がなければ下女に家事を託して置けば事足りるのである。子供がある場合でも母親と子供が家にゐない時間は殆んど一致してゐるから子供のゐない爲めに不自由を感ずることはない。若し子供が極めて小さい場合には育兒園に預けて置くことによつて問題は簡單に解決するであらう

從つて問題は先生を選ぶに當つて金の要る婦人に職業を與へるか能率の上に婦人を以てこれに充てるかに存するのである。尤もすべての既婚婦人が未婚婦人に優るといふ譯ではないが生活の手段として已むなくこの職業に就くのでない婦人で教育事業を好み永くその職にあることを欲する人の方が結婚までの時を過ごす爲めに先生となる人よりも遙に適してゐることは言ふまでもない

既婚婦人が教職に就くことを禁ずるといふ方針が持續されるとすれば多くの婦人は生涯教職に身を捧げるか或は家庭に入るかを先づ決定せねばならぬ。若し家庭生活に入ることに決めた人があればその人が多くの時間を費いて教育學その他教育に必要な修業を行はなかつたとしてもこれを責むべき理由はない。又若し結婚後も教職を續けることに決心した人があればこれ等の人は最も教員に適した人といはねばならぬ

『軌道』に寄す（上）
花田高麗男

1

詩壇への認識を歪曲せる彼等はカルトンを射ぬいた彈丸によつて大衆を夢見たるか。だが××の必然より自己のダラ幹的存在を隠蔽せんとする小兒病的手段に對して大衆は既に問題にしないのである君達が如何に××の體驗から逃避せんとて社民主義的存在を利用して試ても君達は社民主義の亞流に過ぎない

微温なる法網に邂逅された詩誌によつて大衆をアヂテートすることは既にプチブルの認識不足に出發する。君達は內地と半島に於けるプロ意識を神秘に計算してかゝるべきである。微温的詩人の運動を知るものは微温的プロ詩人丈である

プロ詩人の役割は君達にない。テーゼに對する哀愁は君達の個々にある。故に君達の僭越なる半島詩壇への言葉は使用出來ない筈でもある。君達の信用の問題は立派な詩をものすることである。人々よもつと勉強し給へ

2

流動するファシヨンの後においても國井氏は自殺した。彼の小範圍に生存する半島詩壇は滅亡して現在より言葉に云々される程悲慘な勇しく前進の過程にある。葦原氏の花環を吊する

『軌道』の主流なき存在の築路は詩學の一つ一つにある。『軌道』の自負に滿堂飾のなさる時は立派な詩人でなされる時である

3

異角度の交叉に眩惑を感ずる男は不幸である。プロレタリアートは君の一歩前を歩いてゐる。森勝氏の遺棄されたプロ意識に乾杯するものは軌道の反動プロ詩人だけである。君の言ふ社會的價値は社會の一少部分に追從する尺度である。大衆は君達をリードする。彼等を統御乃至はアヂる實力のない以上テーゼ中の大衆々々は削るべきである

4

朝鮮詩人ヨタ君はヨタ的なる敍を以て默殺するが無智なる光野松一の頭が僕の視角中にあるので一文を書く

上田氏の詩は竹中郁氏の燒直しでないと言ふ根據が有るか？君は竹中郁氏の『飢餓の祭』なる一詩を見て言ふべきである。確實なる證據なくして他人の作を云々する程無見識な良心なき發言はしない僕が上田氏に直接釋明を求めたに對して何らの言なきことは默認を表す裏書である。光野君の不用意なる言葉は取消さるべきである

彼光野は僕に勉强しろと言ふ。しかし彼は國井氏の指摘及び自己の文（軌道NO7彼の文中李光天氏分）によつて不勉强を表明してゐて僕に勉强しろとは僭越である生意氣である。僕は如何なる詩派に向つても應戰する準備はある。光野君よ大いに勉强しろ！

仁川俳句會（富士堂報）

青芒風を漂へて暮れにけり　想仙
秋近き雲見て帽子の尿をす　台水
青芒ふるさとと月明しや　以稜
月の夜の風道見ゆる芒原　愚堂
秋近き白衣汚れ見えそめぬ　みゆき
持ちかへし日傘青芒にそよぐる　白蓮
青芒風移りゆく河原かな　秋汀
芒の渡し日傘の客まじりたる　天杉
蟋蟀の離遠くとぶなり青芒　思山
夕闇に堅ホノと浮く秋近し　梧竹
秋近き廃木に楔のしめりあり　春郁
青芒身にしみ渡る風もよし　竹齡
秋近き街に花賣る女かな　狂波
栗の木に秋近き空の迫るなり　一甫
秋近き人等大道に月を見る　南水
青芒の風隙に子迫り明けし　富士堂

學藝界―（◇）―

◇山田松府樓氏　約一ケ月旅行、各地の句會に列席して中旬離鮮

◇朝鮮俳句選集第三版北川左人氏の編纂せる句集、定價二圓、特價一圓六十錢郵稅十錢、殘部僅少につき至急申込まれたしと、發行所は京城南米倉町二〇五青壺發行所（振替京城一七〇三一番）

◇十畝福伯夫妻の海外行　シャムで日本福府展覽會を開かうといふ企ては外務省の後援で十二月一日から三週間バンコックのサランロムヤ宮殿で開催と決定、主唱者の荒木十畝畫伯は夫人同伴來月一日夜華京出發歸途はインド佛跡を巡禮する

第二回　鮮滿　テンペラ　クレオン　水彩　作品展
兒童生徒の作品を募る
十月二十五日締切＝十一月發表

昨年本社において第一回クレオン、テンペラ作品を募集したところ、鮮內各學校より多數の作品を出品せられ京城をはじめ全鮮各地において展覽會を開催するなど全く豫期以上の好成績を納めました。こゝに本社は半島圖畫教育進展のために、別項の如き要項の下に第二回鮮滿テンペラ、クレオン、水彩畫展を企畫、汎くその作品を募集することになりました。諸子の奮つて應募されんことを希望すると共に、圖畫教育擔任者の共鳴と後援を期待するものであります。

作品應募要項

賞品　特選　賞狀並記念時計
　　　佳作　賞狀並賞品
　　　入選　賞狀並賞牌

一、應募資格　小學校、普通學校、中等學校生徒に限る
一、用　具　ガリバーテンペラ、クレオン、水彩繪具使用のこと
一、寸　法　カンバス又は畫用紙四ツ切大以下（畫紙貼用を要せず）
一、出品點數　制限を設けず（出品作品の裏面に學校名、學年、氏名を明記すること）
一、送り先　作品は學校で纏めて京城日報社へ送附のこと
一、締　切　十月二十五日

審査員
岡田三郎助（顧問）石井柏亭
（顧問）石黒義保、高橋濱吉
佐藤九二男、福田豐吉、
日吉守、多田毅三

主催　京城日報社

安田銀行　京城支店

醫學博士　二宮亮吉
產科　婦人科
二宮病院
京城壽町四一　電本二三〇

使ひ心地のさわやかさ
クラブ石鹸
氣高い香りのなつかしさ

濕布に優る
エキホス
優良國產品
價格低廉
咽喉痛、肺炎に、筋肉痛に、腰痛、打撲傷、運動後の筋肉疲勞、肩凝り、火傷に
エキシカ及びホスピン合併改良品
一〇〇瓦（四十五錢）　二五〇瓦（九十錢）
五〇〇瓦（一圓五〇）　一キロ瓦（三圓五〇）
（全國の知名藥店に販賣す）
發賣元　株式會社　武田長兵衛商店
　　　　株式會社　塩野義商店
製造元　二合名會社
（大阪市東區道修町）
31―511（0）

●御存じ？　頭痛にはノーシンを●

御主人！　お子様！
そして
奥様あなたの酒です、
そして　飲まんより
味ふべく　酔はん
より　養ふべき……
美味　滋養の
葡萄酒ではあります
赤玉ポートワイン

神宮競技第四日

7―3 京電勝つ ―對三菱野球戰

神宮競技野球一般の部一回戰京電對三菱の試合は十三日午後三時五分より木浦對新義州戰に引續き舉行、京電先攻審判（球）松木（壘）小林、森三君

京（先）3 2 0 0 0 0 0 1 1 ｜7
三　　　0 0 0 2 0 0 0 1 0 ｜3

◇第一回（京電）竹内二―三後三振、中原投前低投に生き二盜河野四球目のボール捕逸となり中原一舉ホームへ突進得點、熊谷二―一後の好球を左翼越に三塁打して河野得點、中村遊前の後小西左中間に二壘打し熊谷得點、津島三振に止んだが京電三點を先取してスタートよし▲（三菱）小谷四球を選び大日方のバントは一飛となり柏原遊前で小谷二壘に封殺されたが、荒井の右前安打に柏原一舉三進し館四球で滿壘となるされど岡田二―二後ボールを空振して惜し

◇第二回（京電）橋口〇―三で三菱投手柏原降り館中堅と代る―橋口四球直ちに二盜、つゞけて平山、竹内四球で無死滿壘、中原また四球で橋口押し出され―三菱館投手、柏原乾中堅と戻る―河野遊前で竹内三壘に封殺、平山得點し以後凡打に終りしも京電また二點を加ふ▲（三菱）一死後鈴木二前ファンブルに生きたが池田二飛小谷左大飛

◇第三回（京電）小西遊飛失に出でたが津島の三前に封殺され津島二盜成らず橋口三前悪投に一舉二進せしも平山左飛▲（三菱）二死後荒井四球、館右手指に死球を喫して出たが岡田右飛

◇第四回（京電）竹内、中原ともに四球に出たが竹内三盜を出過ぎて刺され河野投前、熊谷右邪飛で得點に至らず▲（三菱）二死後池田四球、小谷三遊間安打とつゞき大日方の右中間二壘打に兩者得點二點を返す、柏原左飛

◇第五回（京電）一死後小西四球に出たが後續なし▲（三菱）＝京電中村退き橋本投手＝一死後館四球、岡田膝に死球をうけてつゞいたが、中山遊飛後館の三盜惜しくも刺されて惜し

◇第六回（京電）平山中堅左を大きく拔く二壘打を放ち竹内四球、中原のバントは捕手前小フライでとられ河野左飛、熊谷は敬遠の四球で出し橋本遊前で三壘封殺▲（三菱）鈴木右前安打野手後逸に一舉ホームを衝き二―一捕逸球に刺され池田三振、小谷捕邪飛

◇第七回（京電）一死後津島三遊間安打、橋口四球、捕逸に進壘、平山三振後竹内四球で滿壘となつたが中原二―三後悪球を空振す▲（三菱）大日方以下凡退

◇第八回（京電）河野左前安打し二盜熊谷右飛後橋本の右前安打にて三塁を得、小西二壘ゴロの間に得點▲（三菱）柏原乾投手＝平山一死後荒井遊撃左を衝く安打に得點、館中堅、柏原乾投手＝平山二盜に刺され竹内二飛、中原二壘左へ安打し投手暴投に進み更に三盜を試みたがならず▲（三菱）一死後大日方右中間に二度目の二壘打を放つたが柏原中飛、荒井投飛に終る

◇第九回（京電）吉田右翼、小谷二壘＝河野吉田三振したが一點を返す▲（三菱）池田退き吉田二壘手、手爪を裂つて退場木元捕手＝PH吉田二―三のとき河野捕逸し一進、小西ダブルスチールに成功、鈴木二盜、池田安打に三進

備考 試合時間 二時間二十分 ▲二壘打小西、平山▲三壘打熊谷、大日方二▲暴投柏原二▲捕逸荒井、河野二

京電（先攻）
竹内、中原、河野、熊谷、中村、橋本、小西、津島、橋口、平山
打數 32 得點 7 安打 8 [illegible]

三菱
小谷、大日方、柏原、荒井、館、岡田、中山、鈴木、池田、吉田
打數 [illegible]

全木浦大勝す 對新義州野球

十三日行はれた朝鮮神宮競技大會の野球戰新義州對全木浦は十一A對四にて全木浦の勝に歸したが夕刊後の經過左の如し

新（先）0 0 0 0 0 0 4 0 0｜4
木　　　2 2 7 0 0 0 0 0 A｜11A

◇第五回兩軍一走者を出したのみ

◇第六回（新義州）小野四球に出たが速金の二ゴロに併殺され西三振▲（木浦）小波瀨ありしのみ

◇第七回（新義州）二死後宋中堅右に安打し外野よりの悪返球に二進し神崎PH瀨戸山の遊撃安打に得點更に金遊撃左を拔き瀨戸山一舉三進、高田四球で滿壘となり小野また四球で瀨戸山押出され速金一壘ベースから絲外にころがる二壘打に金、高田得點、西三振して終つたが四點を返す▲（木浦）＝新義州瀨戸山右翼小口一壘＝凡退

◇第八回兩軍凡退

◇第九回（新義州）瀨戸山三振、金二飛、高田PH西岡三壘左を拔き、小野遊撃右へ安打したが速金三振に終り結局十一A對四で木浦大勝す（閉戰二時卅分）

木浦（先）　新義州
[illegible]

備考 試合時間一時間五十八分▲二壘打服部、速金▲三壘打鈴木▲盜壘小口▲併殺木西二 高橋▲暴投小口一▲併殺木西二

籠排球

朝鮮神宮競技第四日目籠排球大會は十三日午後四時より奬忠壇商業學校々庭において舉行されたがその成績は左の通りである

＝籠球戰＝

一高普 二四（前半一四 後半一〇）（前半五 後半九）一四 徽文

一高普 沈、李、李、黃、李
徽文 RF 趙鍚淵 LF 金學淵 C 孫鍾俊 RG 車泰珍 LG 金寬行

＝排球準決勝＝

排球一高普對京師の準決勝戰は十一日午後四時より奬忠壇コートにおいて主審風玉氏副審木村氏によつて開始

◇第一回戰は兩チームともやゝ固くなり凡失多く一進一退のゲームであつたが、コートチエンジ後京師の攻勢功を奏し二十一對十二のスコアにて一高普を制す

◇第二回戰は一高普の調子も出ず老巧京師の猛襲の前に遂に一高普制さる

◇第三回戰京師のサーヴ物凄く一高普レシーヴに失敗を重ね十一對二のスコアにてコートチエンジを行ひし後も京師のコンビネーションよく着々得點結局二十一對七にて終る

◇第四回戰接戰をつゞけしも遂に京師に凱歌上る

京師 二一 一八 二一 二一
一高普 一二 二一 七 [illegible]

京師（一高普）前衞 李竣茂 大倉 中衞 [illegible] 後衞 [illegible]

工嬢けふ出發

【東京電報】ドイツ女流飛行家エッドルフ嬢の歸還飛行は十四日出發することに延期された

煙火工場の爆發 三棟を烏有に歸し死傷十一名を出す

【福岡電報】十三日午前九時三十分降雨中突如猛然たる音響と共に福岡縣八女郡羽犬塚町字熊野煙火製造所の火藥爆發し、同作業所二棟及び倉庫一棟を烏有に歸し作業中の男女五名即死、重傷六名を出した原因取調べ中

昨夜ワキズメンの會合（滿洲會館にて）

學校の工事場崩壞 壓死者十數名を出す ―大連工事界未曾有の椿事―

【大連十三日發航空便】目下大連市內伏見町工業學校向側の空地に新築中の羽衣女學校は工程七分方進捗、來月中旬には竣工を告げ同月末頃々しき移轉式を擧行する豫定になつてゐた處、十一日午前十一時四十分、一大音響と共に三階の工事場が大崩壞し、多數の建築、土運搬車地下に落込み、折柄二、三階で作業中の左官、苦力等三十余名を一氣に生埋め、十四名の壓死者と、十數名の重輕傷とを出した大連工事界未曾有の慘事を惹起した

同校は市內綿島町今井組と校主岡內宇蔵氏との契約により、第一期工費四萬二千圓の外、設計變更のため增補したものを加算し合計四萬八千圓の請負額で本年七月初旬起工したものであるが、建坪總數八百餘坪、坪當り五十八圓といふこの種の大建築物としては類例のない安値を示し、當時斯界の注目を惹いてゐたもので、かたがた今回の慘事を見るに至つたのも原因は工費の格外に低廉であつたことに基因して居るものと見られて居る

急を聞いた小岡子、大連の兩署では直ちに現地に驅けつけ、附近の苦力を狩り集めて壓死者や重傷者の救出に着手したが、何分にも崩壞した煉瓦や土砂の量が夥しく、二時間の後漸く二名の壓死者と數名の重傷者とを救出しただけで、引續き徹夜救助作業をつゞけた結果翌十二日正午まで漸く十四名の壓死者を掘り出したがなほ數名の壓死者が地下に埋まるらしく、目下救出作業を繼續中である

崩壞の原因 不完全な基礎工事 杜撰極まる作業

右に就いて警察及び檢察局側も嚴密な檢證に着手、崩壞の原因に就ては關東廳の臼井技師が專ら調査中であるが、大體同校の設計は當初二階建の計畫であつたのを起工後これを變更して三階建に改め、かたがた基礎工事に不完全な點があつたのと、一面懸賞附きで竣工を急いだ結果自然作業に杜撰を極めたためこの慘事を見るに至つたらしく、當局ではこの機會において一般工事界に警告を與へる意味で徹底的に調査を遂げ處分を行ふ由である

金剛山探勝は申込み締切 內金剛だけを受付ける

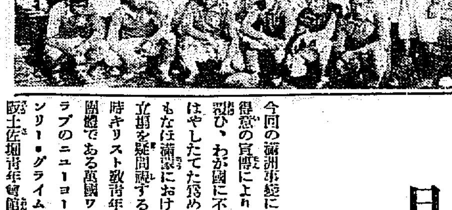
夕刊既報の通り來る十七、八兩日を利用する鐵道局募集の金剛山探勝團は昨十三日までにすでに三百名を突破したため、長安寺及溫井里における現在の自動車輸送能力及び旅館の設備では到底收容が出來ないので、十三日を以て內外金剛探勝申し込みは遺憾ながら締切つてしまつた。しかし內金剛だけの日歸り探勝には差支へないので內金剛だけの申し込は當日まで受付ることになつた

麻雀にお灸

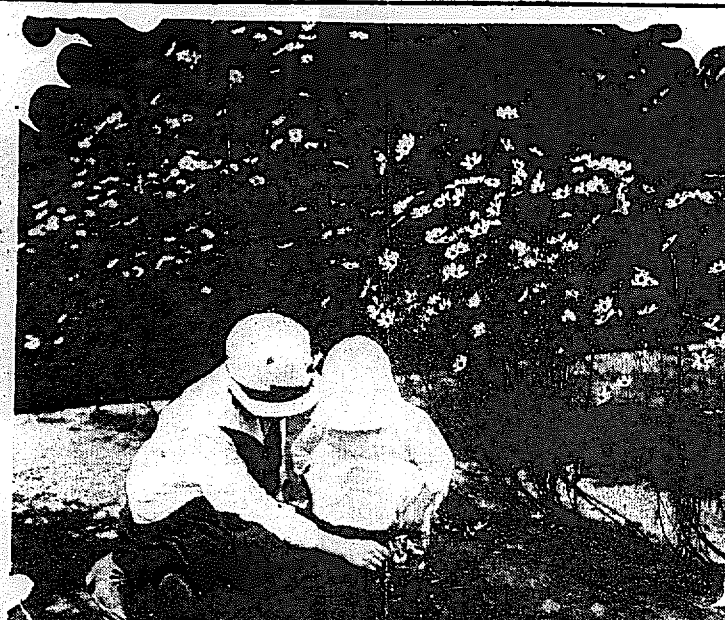
府內木町三ノ六五麻雀クラブ土井芳枝は十日午前五時半までもマーヂャンをやつてみたこと發覺、十二日本町署で科料三圓に處せられた

明治神宮の晴の競技へ 關西代表として出る 京師ラ式チーム

明治神宮競技大會はいよいよ十月下旬から開催されることに決定したが全國中等學校ラグビーに京城師範ラッガーは西部ラグビー蹴球協會本部の推薦により關西を代表して出場することに決定した、關東ラグビー蹴球協會本部の推薦チームは慶應普通部に內定しこの關西、關東兩協會代表の內地決戰は十月卅日行はれることになつてゐるが、名譽ある代表京城師範ラ式チームは廿五日午前七時四十分京城驛發列車にて東上することに決定した一行のメンバーは左の通りである



監督 岡部幡、主將 金基西、マネージャー 古原熊太郎
FW 衞均、西七、稲吉、武石、能勉、一宮、燦治、清、內河、渡邊、東、秋村、畑中、口、正、忠、安、哲
HB 大中、金相權、張木、金佐、湖、高石、李、三朴
TB [illegible]
FR [illegible]
補缺 今岡淳平、韓福永、國領平賀、梅木直一（寫眞は京城師範ラグビーチーム）



コスモスのもと

事變以來の邦人の虐殺 實に二百八十九名 關東軍司令部發表

【奉天十三日發電】關東軍司令部發表＝十三日までに我が討伐隊が直接調査したところによると、事變後邦人の虐殺二百六十九名に達してゐるが、討伐隊就淺外の地域にして虐殺の判明せるもの百二十名に及んでゐる、討伐に使用した日本軍延人員一萬一千百名、飛行機九十三臺である、尙調査の屆かない地域の被害は莫大の見込みである

あす、京城の唄誕生の日 無料公開の來青閣 珍らしい映畫も上映の段取り お揃ひでお早く

こんど京城のシンボルとなる『京城小唄』並に『大京城行進曲』のレコードは全市民期待の裡に明十五日を期し全國一齊に發賣せられることになつた、生れ出でた我等が唄を記念するためこの日各所で種々なる催しがビクターレコード朝鮮賣捌店セール商會の援助を得て行はれる、殊に同夜來青閣では午後七時半よりビクター製のエレクトローラにより『京城小唄』並『大京城行進曲』の標準演奏並に左記廿有餘名からなるハーモニカオーケストラ團、リードバンドの主力を傾注したハーモニカ演奏を行ひ、更に一般の興を添へるためフオックス社特作の青春物『娘青春奏表』全六卷の映畫を添へる外、朝鮮アマチュア小型映畫研究會員岡本淸三郎氏原案になる九ミリ半の小型映畫『京城小唄』をも併映することになつてゐる、岡本淸三郎氏は府內における小型映畫界の重鎭で我社今回の計畫を賛へるや新しき試みとしてこの小型映畫をとつたものですでに完成の域にまで進み、是が非でも十五日の記念すべき日に上映さしたいとの希望をもつてをり在鮮唯一の支障なき限り同日を彩るものとしてスクリーンの京城小唄があらはれることになつてゐる、なほ當日の來青閣は全然無料で一般に公開する事になつてゐるから入場希望者は早く來場されねば滿員となるおそれあり、一刻も早く來場されたい、因みにリードバンド員は左の通り

玉木榮德、石口一郎、都築一、池田一、土井賢太郎、永谷巖根、岡崎好治、永島七郎、廣谷正人、大川義雄、川邊正之、江戸見輝一郎、鶴海三好、野村正春、岡大作、深澤玄亮、武藤操雄、豐原晋夫、宮讓、金波園

「我々の誠意により日本への誤解を解く」 滿洲事變で各國へメッセージ ワキズメン奮起す

今回の滿洲事變に際し中華民國は得意の宣傳により巧に自國の非を覆ひ、わが國に不法あるごとく、はやしたてた爲め歐米各國では今もなほ滿蒙における　わが帝國の立場を疑問視する者がある、この時キリスト教青年の國際的な友誼團體である萬國ワキズメンス・クラブのニューヨーク本部書記長ヘンリー・グライムス氏から六日大阪土佐堀青年會館內大阪ワイズメンス・クラブの奈良傳氏に宛て『支那及日本のワキズメン諸君國際協會は滿洲事變を憂慮し世界同胞主義の表れん爲、諸君が平和に對する一般の輿論を喚起する爲に協力せられん事を切望す……』との入電があつたので同氏は取敢ずこれに對し『最善を盡す、支那の兄弟にメッセーヂを送る豫定詳細後便』の返電する一方東京、橫濱、京城、神戶のクラブ宛草案を送附し各クラブより二名の委員を舉げこれを協議しわが國の公明な立場を同クラブを通じて歐米各國に闡明し、併せて中華民國ワキズメン・クラブに對しメッセーヂを出す計畫を立てその文案が京城に送付された、これに對し京城ワキズメンクラブではこの協議會が十三日午後六時から府內太平通り日本キリスト教青年會々議室において笠谷理事司會、大脇、立石、川端、原、濟合、山崎、鵜井、鮎神宮、高山、湯原の諸氏會合して愼重審議し左のメッセーヂを作成しこれを大阪に送付した

中國ワキズメンに送るメッセーヂ草案（英譯をも附する豫定）敬愛する中國ワキズメン諸君へ（前略）近年に至り日支兩國の關係は政治的にも經濟的にも日に月に險悪の徵現れ特に南滿における利權問題、南支における通商問題等に連關して多くの事件を招致し遂に過般來滿洲に於て日支兩軍の衝突事件を惹起するに至り更に深刻激越なる日貨排斥運動は各地に蔓延して在留邦人及其無辜なる子女に至る迄虐殺せらるゝ者數知れざる如きは吾人深甚憂慮に耐へざる處に有之剩へ之に關する幾多の誤傳流說は世界に撒布せられ爲に歐米の友邦のワキズメン諸氏をして甚大なる憂慮に滿しめつゝある事實は吾人の遺憾此上なき處に御座候（中略）玆に列舉する六項目は右の如き念願より發して正直に現在の吾々の所信の一部を開述したるものにて（中略）玆に衷心眞情を披瀝して貴國相互の友誼と友情とを表する次第に御座候

第一 吾人は日本國民が滿洲に於て締結せられたる條約の保障の下に各種の事業を經營し之が發展を計り共に與されたる權益を擁護する事は現在の國際信義にも背かず且つ日支兩國の協力により滿洲の資源を開發して人類の經濟的發展を計る上に正當最善の平和を確保する事を確信するものに御座候

第二略、第三略

第四 目下貴國各地に勃興する排日運動特に激越共度を失したる日貨排斥ボイコットの如き或は在留日本人の生命財産を公然白晝奪ひ取る如き危害を加へつゝある事は益々兩國の人心を激化し問題を擴大するものにして如何なる理由ありとも吾人の理解に甚だ苦しむ處に御座候

第五 來るべき世界の平和は次の時代を擔ふ少年少女に期する處甚だ大なるものある事は世人の等しく認むる處なるに貴國に於ては斯く兒童の教育に所謂排日讀本とも稱すべき教材を公然採用せられつゝある事を知り現在及將來の日支關係を益々深刻險化し暗澹たる思あらしむるを感ぜられ候間斯る事は人道上之に徹せらるゝ事を以て至當と存じ其實現の一日も早からん事を切望致居候

第六 吾人ワキズメンは東洋永遠に至らざる以前日支兩國民の間に不斷の理解を深め親善の增進を計る爲に最善の努力を致さざりしは遺憾此上なく今後の責任を最も深く痛感するものに御座候

人氣スター總出演

松竹日活のピカ一連が集つて秘話珍話續出！時ならぬ花を咲かす『映畫女優大座談會』は講談倶樂部十一月號で目下素晴しい大評判！

時局講演會

京城教育會にては同會主催にて十三日午後三時から公會堂において滿蒙時局講演會を開催、城大法文學部の奥平教授、第二十師團木村參謀長の有益なる講演あり、會員千二百名に充分の感動と理解を與へて午後六時半散會した

愛媛縣の暴風

【松山電報】十三日朝愛媛縣下に襲來した暴風雨の被害は汽船十五隻沈沒、家屋倒壞數十戶、電信電話不通、宇和島町では校舍二棟倒壞、縣下の損害十萬圓に上る見込である

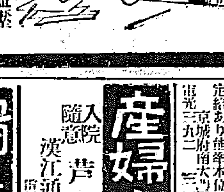
創版廿周年高見澤版
木版藝術展覽會
會期 自十月十六日至廿二日（午前九時より午後六時まで）
會場 南大門通 總督府圖書館（入場隨意）
展觀作品 高見澤版浮世繪複製版畫＝同上歐風複製版畫＝同上日佛摺増名摺家の油繪複製版畫＝古代浮世繪の原版畫＝世界風景連作版畫及び浮世繪版畫の順序圖
主催 高見澤木版社
後援 京城日報社

仙臺平袴地
羽二重 羽織地
御紋付
昨年來の新安値
宮內省御用達 藤崎 通信販賣部
見本進呈 ●御註文は本場織元へ●

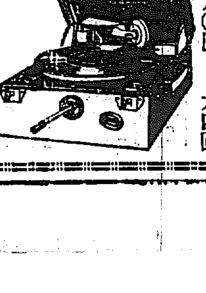
公認 東京寫眞學校
學歷無試驗入學 學力年齡不問 僅二月で完全に技師たらしむ 案內書要郵券
東京品川驛前

不景氣をケシ飛ばす小額債券
●新債券勸業第四回 額面二十圓を十圓で賣出
●運次第で金三千圓と金二十圓以下十四圓の當籤
●五通以上の御注文は御送金次第お拂込み下さい
●共有の便法 一口卅圓なれば一百通を定價で御送り致します
どれに當籤しても平等にお分けする方法です
●各種債券 安全の貯蓄であつて共に三千圓五千圓の樂みがあるのです 說明書進呈
大阪市東區安土町堺筋西南角 小尾兩替店 電話本町八〇五番

四五十歲臺に於ける神經衰弱樣症狀に……
アニマザ
初老期以降に於ける頭重、健忘、眩暈、耳鳴、不眠、業務に對する興味缺乏は多く動脈硬化に原因する
動脈硬化症の豫防劑……
初老期及び老年期の保健劑、高血壓者の常用劑として最も賞用せらる。
一〇〇錠 三〇錠 藥店にあり
東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店



黑松白鹿
銘酒界之權威（一本二圓五十錢）
醸造元 辰馬本家酒造
京城本町二丁目 播本恒松商店 電話本局二二三三番


蓄音器・レコードの大奉仕
コロンビヤニツポノホン限リ 定價ノ一割引ニテ月賦
コロンビヤ會社製全部定價の二割引
レコード 黑盤 一五〇錢ノモノ一圓廿錢 オリエント 一圓ノモノ八十錢
蓄音器 一〇四號 四五圓ノモノ三六圓 一一五號 八〇圓ノモノ六四圓
當店以來多大の御引立を賜り……
京城南大門通五丁目 明時堂 電本四三〇五

頭痛にノーシン

内科一般 婦人科
東京大橋研究所京城支部 大橋醫院 院長 丹下兼助
京城黄金町三丁目 電話本局二七四九番

柄と型の新しい店
紳士服店 エンドー
京城長谷川町 電話本局三六八番

京日案內
貸家 三坂通一六四 [illegible]
菓子 店舖安價 [illegible]
乳母入用 生後一ヶ月の男子 御希望の方は左記へ御來談下さい 京城黄金町三丁目 大橋病院
艶書 種々不要に付御返却の節 [illegible]
恩給 信用ある店を撰び [illegible] 京城驛前吉野町入口
毛糸 今年の流行色が各色入荷致しました 京城本町四丁目 柴田毛糸店
恩給 [illegible]
ほね つぎ・ちうみ治療 明治町交番より入る
恩給 年金 [illegible]

特別案內
外交販賣員大募集 [illegible]
産婦人科 入院隨意 芦刈醫院 漢江通
地圖・兵書 京城練兵町 小林又七出張店

凍えた花（148）

伊藤松雄作　寺島榮明畫

邂逅（七）

「あなたらしくないわ、今日あたり——照井さん、あなたの強みは、どんな事が起つたつて、動じなひつて處にあつたんぢやアないの。それが、見ちやアゐられないわ、まるで意氣地つてものがなくなつちまつてるんだもの」

「——身體の所爲だ。自分でもさう思ふよ。チエツ王の奴！」

彼は耐へきれずに立上つた。と、電鈴の音が響いた。

「來たかな！」

「ひどくビク〳〵してるのね、駄目よ。王は曲者なんだから、こつちが弱身を見せちやあ、つけこまれるばかりよ」

●

仕事を考へずに欧羅巴へ渡ればいいことね」

「ほ、ほ、御親切様ね」

「シユミツトの奴、何んてつたつて、ガツシリ握つてますからな」

照井は、王の顔をこづくやうにして云つた。

「おい、そんな余計な話はあとにしてくれ。シユミツトの奴俺に決闘を申込むつてのは本當なのか？」

「勿論ですよ。だから私は、日本の法律がゆるさない、決闘の申し込みをしただけでも罰されるからといつてきかせたんですがね——」

「さうとも——」

「併し、シユミツトにして見れば、の余裕は見せてゐた。

「何とか無事に納りはつかないんですの？シユミツトさんだつて〔鉄〕上」

「そりやアもう——」

王は、ずるさうに笑つた。

「私は考へるのに、照井さん、あなたがとにかく頭を下げるんですね」

「——ちやア、まるでしもしない俺が悪者だ」「偶りの自白するやうになるぞ」

「まアさ、さう睨つめらしく考へずに、でなかつたら——」

「何んだまだあるのか？」

「ええ——併しこいつは、曉美さんの前ぢや言ひにくいな」

「かまやしないわ、なアによ？」

「照井さん、あなたがこの曉美さんあきらめるのです、別れるのです、キツパリと」

「なんだつて？」

「つまりシユミツトに讓るんですよ、彼奴はヨーロツパへ曉美さんつれてゆくと云つてますよ」

「ふ、王さん！譲る資格なんてものは照井さん、持つてると思つてるの。戯談ぢやない、妾はね、照井さんにしたつて、シユミツトにしたつて、同じでみてるだけよ、いつそ二人に闘はせてごらんなさいよ。ええ、生命をかけてでも、妾がトロフヰーになつてあげるわよ」

妾をいま、競る讓らぬのと、品物扱ひする積りだつたら、十萬圓の金貨をつんで見せるがい丶！」

曉美は昂然とからいひ放つた。

「うん——」

家の定評〔紫〕だつた。

「待たせるな——」

「いや、それは〔失禮〕——〔遅れて〕」

「一時間も遅れましたがね」

王はゆつたりした調子で、からいひ座つた。

「曉美さん、好いお住居ですね、あれですか研究所といふのは？」

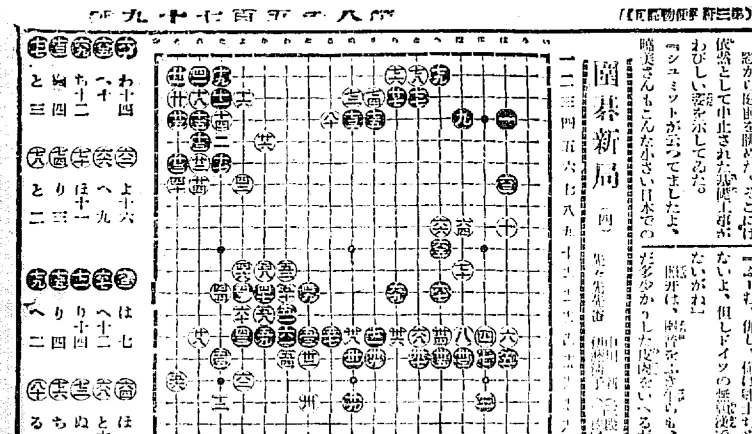
窓から庭園を眺めた。そこには依然として中止された建物が、わびしい姿を示してゐた。

「シユミツトが云つてましたよ、曉美さんもこんな小さい日本での〔勘定〕ですんだとはいへ、いよ〳〵奴の信用つてものは無しになつちまつたんで、上海へゆくか、それともいつて本國へ歸らうかと考へてるらしいんですそこで、もし、照井が日本の法律を恐れるならば、上海へ同道してでもといつてましたよ、ええ、照井が日本の紳士なら、〔逃げる筈〕はないよね」

「ふーむ、併し、俺は紳士ぢやアないよ、但しドイツの無頼漢でもないがね」

照井は、〔煙草〕をふき作いも、まだ多少からした皮肉をいへるだけ

圍碁新局（四）



今日の新刊

（昨日局圖書課調）

▲朝鮮之衛榮（十月號）那文部　▲金剛特友（第三卷第九號）宇津木初三郎　▲八木（十月號）立田清辰　▲朝鮮藥報（第六卷第十號）柳下博　▲京城藥報（第二五九號）川島彦務　▲無盡金融月報（第十四號）土井健次郎　▲會員名簿　長田重三　▲株式利殖と取引所　小島省七　▲群山信託（第十六號）平壽富藏　▲鶴南月報（第七十九號）那文部　▲〔雷雨〕嘉一

出版界

●美術新論（秋季諸展特輯號）秋季二科、院展、構造社、帝展、南畫院等々各展に就ての諸氏の批判、所は帝展同等の記事を網羅、寫眞版としては日納に山下新太郎氏作『少女立像』中川紀元氏作『静物』安井曾太郎氏『ポーズせるモデル』鈴木〔信〕太郎氏『〔…〕』を挿入してゐる。（一圓二十錢）東京市本郷區駒込上富士前町七三その社發行

●思想美術（十月）霜田、山形、三浦、次谷、後藤、濱田、石川、石井安氏等の執筆に『十月の教材解說』がある。（三十錢）東京・日暮里・元金杉一九六學校美術協會發行

●犯罪科學（十月）世界の表情（グラフセクション）處女膜秘帖（岸本英）日本タブー考（古賀斌）人類猥戯譚（金城朝永）奴隷販賣史（林邦鐘九）異國人の遊廓史（永見徳太郎（自殺未遂者の中記（下部武次郎）幾何術綺談（照山赤次）犯罪斷評（濱海浩）その他『スパイ實話』には、エ場スパイ（濱口協雄）金協とスパイ彫（大寺協太）ハンブシヤー爆沈事件（志保澤吉三カイゼルを翻弄した密偵（土居古樹）ほか數人ながすべて數十篇エロ・グロの世界を展開してゐる（六十錢）東京芝南佐久間町二ノ一〇武俠社

●久木（十月）短歌誌（三十錢）京城黄金町四ノ二六八柳下方その社

●映畫教育（十月）小型映畫製作研究號（十錢）大阪毎日新聞社

●ナツプ（十月）スターリンの演說とラツプの任務（上田進譯）創作方法における唯物辨證法的方法についての報告（藏原惟人）プロレタリア文化聯盟の結成へ（中野重治）ベルナルド、ショウ、モスカウに來る（片山潜）ロマン、ロランとベルナルド、ショウ（湯淺芳子）國際勞働者演劇同盟第一回擴大總會に関する日本代表團志秋澤の報告、勞働者寫眞家第一回國際會議へプロキノから、創作轉形期の人々（小林多喜二）手（鷹地亘）監房細胞（鈴木清）その他。三十五錢、東京落合町上落合四六〇全日本無産者藝術團體協議會

●新興佛敎（十月）佛敎無産黨を提唱す（妹尾義郎）宗教と社會主義と新興佛敎主張（山本勇夫）その他（二十錢）東京高田町雜司ケ谷亀原六〇僧旗社

●朝鮮遞信協會雜誌（十月）五十錢、京城光化門通遞信局内朝鮮遞信協會

●信界建設（二四號）五錢、東京本郷森川町一〇五永道發行所

◇療養生活（十月）喉頭結核に就て號（三十錢）神奈川縣小田原町十字町四の九五自然療養社

●九州（十月創刊）九州〇叫を照して見てゐる。福岡市中島町二九州日報社

●とりゐ（十月創刊）神道誌（五錢）京城朝鮮神宮社務所内朝鮮神職會

●帝國教育（十月）二十五錢、東京神田一ツ橋通町二帝國教育會

●金曜會パンフレツト（七〇號）上海日本商工會議所内金曜會

●無盡通信（十月）三十錢、東京神田一ツ橋通町三全國無盡集會所

●共榮（十號）三錢、大分市鉾觀町縣營住宅地内その社

演藝案内

中央館

マキノ　キネマ

拾參日封切特別提供　満街の秋にふさはしき二大傑作號　爆發して來た今週を、爾してその入場は凄じの決期待されて居る秋季映畫戰の前哨戰への攻勢的飛躍のスタートを切つた！

新興大帝キネ本年度悲劇五大作品の中から男女の結婚、そは幸福から、はた父悲劇か

紅のばら　全九卷

死出の哀曲　中の最大名篇　超作品　女給を泣かした水原玲子大熱演

牧英勝　久米譲子　高島珠子　登　助演

情熱の夫を得て愛兒を得た彼女何故に死を急いだか、公務を忘れた家庭を捨て追はれ、觀みないで妾の後を追ふ何物よりも不面目ない生活をさせても人妻の悲しき心境を描いて諸劇の悲慘の斷に展開す

パラマウント社超特作　ロウランド・ヴイリー氏監督作品　巨漢ジヨージ・バンクロフト氏爆笑篇

ウオール街の狼　全八卷

バクラノブア嬢　ポール・ルーカス氏　ナンシー・キヤロル嬢　助演

財界秘話、見よバンクロフトの逞しい筋肉をオルガ・バクラノヴアのむせかへる體臭を…ナンシーキヤロルの鮮しいイツトを感じ給へ

新興大帝キネ超特作大時代劇　原作岡本綺堂　監督江後岳翠　新人林誠之助主演

美しき快漢　全七卷

松竹　東良之助　松浦チエ子　尾崎郁子　助演

東亜倶樂部

十三日ヨリ三日間　大衆料金十錢

常濟大師

永平寺謹製　曹洞宗大祖

曹洞宗の中に人々の禪宗に、赤裸々なる生命を！宗教界の大衆に、一代を賭せる古今未曾有の大名畫！

一天を照らす

曹洞宗高祖道元禪師御一代記

天晴れ若者

大東亞超特作現代劇　大同田原京子　浦邊粂子　共演

太下双葉主演　市川龍男　大時代劇

總太郎を染く飛躍する正と邪の血の修羅

赤陽に映えて

大九州帝京電氣　石川　鈴木　前田　共演

モダン日の嬢　誰が待つ人形の片思　雪ガイ片の羅に暮れて

喜樂館

祝　改築落成記念　超特別大興行

十一日より（…）　新　西洋の…

香推の馬方　全七卷

主演　岡田　敬

監督　櫻井京子

密偵　全十卷

主演　久米譲、中川達一郎

鼠小僧旅枕　全八卷

巨匠伊藤大輔　大河内傳次郎主演

朝日座

本町五丁目

十一月十四日ヨリ　川畑勝子演藝團

東都舞踊界の名手川畑勝子の和洋ダンスの妙技に配するに一座の演藝…

京城演藝館

大和ダンス一行

十一月十四日ヨリ本興行を御名殘りとしてジヤズの新作…

1 銀座風景　2 岡惚れしても　3 モダン地獄　4 ホテルの大事件　5 踊りの秋

浪花館

拾月九日より　期待久しき雲右衛門一行

女雲右衛門一行

大正館

松竹キネマ蒲田獨創的ナンセンス

チャンバラ夫婦　全五卷

十三番目の同志　全九卷

朝鮮劇場

野に叫ぶもの

松竹キネマ蒲田作品　大阪毎日東京日々新聞紙上連載小説映畫化

掠奪者　全十一卷

パラマウント社超特作全發聲版

ランゴ　全九卷

アルフレツド・ウイリアムス撮影　パラマウント社超特作全發聲映畫

京龍館

十三日より三日間上映　大東亜キネマ京都作品

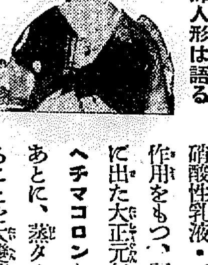
忠次笑へば

瞬く明星

輝やく女性

懸賞　美しい姉妹のお嫁入り

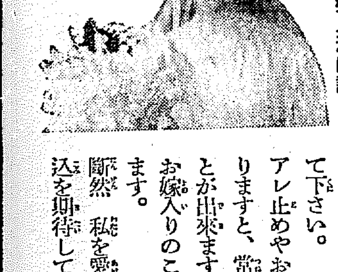
嫁入道具と持参金付の評判の美人を貰つて下さい



じとやかな姉人形は語る

私の名は**ヘチマコロン**と申します。硼酸性乳液・ペクチン・ヘミセルローゼ等、微妙な美肌作用をもつ、へちまの水から發明した**ヘチマコロン**が世に出た大正元年に私も一緒に生れました。

ヘチマコロンをお化粧下に、白粉のとき水に、お髭剃のあとに、蒸タオル等に毎日御愛用になる皆様にお嫁入することを大變嬉しく存じます。



モダーンな妹人形は語る

問題　この姉妹の花嫁は何歳でせう？

私は姉さんより二つ年下の**ヘチマクリーム**です。姉さん同様**ヘチマクリーム**で磨いたこの美しい肌を見て下さい。

アレ止めやお化粧用に**ヘチマクリーム**をお用ひになりますと、常に衰へない若々しさ、美しさを持つことが出來ます。

お嫁入りのことを考へますと人形ながらも胸が躍ります。

斷然 私を愛して下さるモダーンなお方からの御申込を期待して居ります。

賞品

この豐富な嫁入道具の數々

正解者には抽籤でこんな立派な賞品を差し上げます　奮つて御應募下さい

特等	花嫁人形硝子箱入（身長約二尺）持参金拾圓債券付	一人宛	二名
一等	上等三ツ重總桐箪笥	一本宛	五名
二等	大型姿見鏡臺	一臺宛	十名
三等	銘仙五枚組座蒲團	一組宛	二十名
四等	ヘチマ特製象嵌入青銅火鉢	一個宛	三十名
五等	蒔繪上等針箱	一個宛	五十名
六等	特製洗面器	一個宛	百名
七等	ヘチマベーラム八十五錢瓶	一本宛	五百名
八等	ヘチマコロン三十錢瓶	一本宛	一千名
九等	ヘチマクリーム旅行用	一個宛	二千名
十等	花嫁寫眞入化粧石鹸	一個宛	一萬名

應募規定

円紙——ヘチマクリーム御愛用の印としてヘチマクリームの空函を送つて下さい。（又は空瓶ハガキ）

書き方——空函をそのまゝ折疊んで裏面へ姉妹の歳と、ヘチマクリーム御買求めの店名と、この廣告御覧の新聞名とあなたの住所芳名を必ず御明記下さい。

送り方——空函は何枚お出しになつても差支ありませんが、その一枚一枚に必ず前記の通り御記入の上、開き封にし二錢切手を貼つて御出し下さい。

宛名——東京市日本橋區橋山町二丁目（ヘチマコロン本舗　天野源七商店花嫁係）（ヘチマクリーム）

締切——昭和七年一月末日

抽籤——昭和七年二月中に嚴選公證人を選んで厳正に行ひます

發表——三月中旬本紙上

賞品の送料は凡て本舗の負擔です

定價	
ヘチマコロン	大八十錢　小五十錢　新型三十錢　徳用瓶一圓四十錢
ヘチマクリーム	大七十五錢　中五十錢　小三十五錢

ヘチマコロン　ヘチマクリーム

仁川出帆豫定

●阪神、門、馬關　盛　丸　十月
●阪神、名古屋　平壤丸　十月
●門、阪神、東京　京城丸　十月
●阪神、芝浦、名古屋　清水丸　十月
●阪神、名古屋、京濱　玉盛丸　十月
●大阪、京濱、名古屋　大信丸　十月十四日
●阪神、正生丸　十月十四日
●尾ノ道、阪神、先島丸　十月

鮮航同盟會　仁川支部

●阪神、京濱　赤城丸　十月十六日
●阪神、名古屋　平和丸　十月十七日
●名古屋、京濱　清水丸　十月十八日
●阪神、長崎、名古屋　山丸　十月十九日
●阪神、京濱、名古屋　大新丸　十月十九日
●門司、京濱、名古屋　江丸　十月十九日
●阪神、横濱、名古屋　山丸　十月廿三日

仁川海岸町二丁目三番地

國際通運仁川支店

○大連、青島、天津、營口、安東…

大連直行（大連汽船會社）

朝鮮郵船

大連、天津行　長山丸

阿波共同汽船仁川出帆

芝罘、威海衛、大連行　利通號　十月十六日午後一時入港
十月十六日午前十一時出港
共同丸　十月十三日午後一時入港
大連、天津行　長山丸

代理店　野口商會　仁川海岸町四　電話二四番・一七三番

朝鮮郵船

日本北海道行
鮮海丸　成海丸　大成丸　長成丸　明石丸
樺太行

鎮南浦出帆

鮮海丸　十月廿一日　大成丸　十月廿八日

仁川出帆

博多航路（博多行）

慶州丸　十月二十六日

定期出帆　朝鮮郵船

釜山出帆

東京行　長崎丸　十月十三日
東京、北鮮行　明治丸
大阪、北鮮行　江丸
大阪、西鮮行　城丸

木浦出帆

京行　長春丸
大阪行　遼江丸
濟州島行　鶴江丸
三角行　長城丸
長崎、鹿兒島行　幸安丸

元山出帆

東京行　明治丸　十月二十二日

日本郵船出帆

大阪行　浪城丸　十月二十四日
大阪、神戸行　浪江丸　十月一八日
大阪、神戸行　遼江丸
江原道行　咸鏡丸
釜山、長崎行　長白山丸
基隆、臺灣行　羅南丸
濱行　金剛山丸
神戸行　京神丸
大阪行　白神丸

朝鮮郵船株式會社

京城南大門通り　電話本局一七〇・一九一六番